

議 事 要 旨

区 分	摘 要
日 時	令和元年 5 月 15 日（水） 17:30～18:00
会 議 名	手術部連絡協議会
場 所	日亜ホール WHITE（小）（外来診療棟 5 階）
出 席 者	高木部長，富山副部長，賀川委員（代：藤井），吉田卓委員・吉田光委員（代：西野），高橋委員（代：山本），香留委員，佐藤豪委員，松浦委員（代：西庄），安陪委員（代：阿古目），兼松委員（代：島田），角田委員，沼田委員（代：富岡），渡辺委員，松崎委員（代：祖川），桃田委員，眞野委員，藤原茂委員，音見委員，三木委員（代：藤井），原田委員（代：鈴木），藤原範委員，篠原委員，横田委員，秋山委員，小林委員（代：古田）
欠 席 者	岩槻委員，北市委員，森根委員，森委員，村尾委員，板垣委員，佐藤ゆ委員，樋口委員
陪 席	手術部：笠井助教，経営企画課三好経営企画係主任，医事課佐藤医療支援係員
議 事 協議会に先立ち，出席委員の自己紹介をおこなった。 議題 (1) 安全対策について 1) 災害時安全対策の強化 富山副部長から，次の報告があった。災害時の対策について，BCP（事業継続計画）の緊急対応として，他病院あるいは地域から，手術患者を受け入れることなどが必要となる。その場合，早急に各科でどのような手術が何件出来るなどを決め，病院の災害対策本部などに連絡する必要がある。病院としての連絡体制はまだ整備中であり，手術部としては，各科の病棟医長を窓口として連絡をする予定である。 2) インシデントについて 富山副部長から次の報告があった。 整形外科の腹臥位手術時のインシデントについて：腹臥位手術の時，馬蹄フレームがずれ頭部が落下した事例があった。患者に影響はなかった。原因は，新規購入した M 社の手術台が，C アームの移動型透視装置を入れるために，シートを外したりした状態では滑りやすくなっており，胸腹部を支えるフレームがずれたことによる。応急処置として，滑りにくいシートを付け，フレームとベッドの上部を抑制帯などでつないで使用している。根本的な対応については，M 社に検証をしていただくよう依頼中である。わかり次第連絡させていただく。 また，秋山師長から本日（5 月 15 日），M 社と診療科と手術部スタッフ立ち会いのもと，M 社が検証する予定であるとの補足があった。 3) その他 感染制御部藤原副部長から，次の報告があった。 ①平成 30 年度針刺し・切創，皮膚・粘膜曝露報告について：平成 30 年度における手術部での針刺し・粘膜曝露について報告があった。針刺しの合計は 44 件。針刺しの発生が増加傾向であ	

り、粘膜曝露は減少している傾向である。9月の発生件数が非常に多く病院全体でも、昨年度と同様に9月の発生件数が多いという傾向にあった。平成30年度針刺し・切創、皮膚・粘膜曝露報告の診療科別報告件数は、形成外科と手術部の看護師が多く、医師及び看護師には繰り返す者が複数いた。形成外科は、12月に感染制御部からは是正書を送付し、診療科内で防止対策を検討した後は、発生件数は0件となった。

個人防護具装着率について、手袋は全例装着、ゴーグルの着用率は、上半期は着用の必要があった症例の3例中1例の着用であった。下半期は3例中3例着用していたが、隙間からの飛散があった。

針刺しの分析原因器材について、縫合針が18件と非常に多く、閉創時の縫合針による針刺しが8件中7件となっている。職種別では医師の報告件数が多い。

経験年数別割合は、免許取得後からの年数別で、医師・歯科医師は11年以上の経験者が半数、看護師・臨床工学技士は5年以下の報告が多い。部署内経験年数では、全職種で5年以下が80%近く占めている。縫合針の針刺し報告件数が増加しており、手術時の特徴として、閉創時によく起こるとされており、焦らず、閉創が終わるまで針刺し防止に努めるよう、各診療科での周知をお願いしたい。

粘膜曝露の分析として、昨年と比較して報告件数は減少傾向にあり、導入したアイガードの効果であると推測している。今後の対策として、アイガード装着の継続と、正しい装着方法の周知を予定している。加えて、針刺し粘膜曝露の多い部署があれば、部署内での対策を依頼する予定である。

②平成30年度手術部での手指衛生回数について：手術室に払い出されたアルコール製剤とその月の手術件数で計算し、手術1件あたりの回数は平均10.8回である。麻酔の備品車上のアルコール、看護師が携帯しているアルコール、廊下に置いてあるアルコールの払い出し量から計算しており、手術前の執刀医や機械出しを行う看護師の手洗い後アルコールはこの計算に含めていないことから、10.8回は1件あたりで考えると少ないと思われる。今後、手術室のリンクナースと検討し、目標値を出す予定であり、今後ご理解とご協力をお願いしたい。

③第一世代セフェム系セファゾリン注の供給調整について：セファゾリン注の供給調整の情報があった。資料では、現在のペースで使用すると6月頃にはオーダー停止見込との旨、記載しているが、薬剤部に確認すると、今月末にはなくなる可能性があるとのことであった。その影響で他のセフェム系抗菌薬もほぼ同時期にオーダー停止となる可能性がある。周術期を含めてガイドラインに沿ったセファゾリン注の非推奨処置における処方中止、また使用日数の短縮とSSI予防策の遵守をお願いしたい。この件については感染制御部より各科総務医長へ連絡済である。医局等での情報提供の有無や、代替薬などの相談は、感染制御部より説明予定であり、後日日程調整等ご協力をお願いしたい。

④クリーンサプライの害虫発生について：富山副部長から、5月7日、クリーンサプライに害虫が現れたと報告があった。原因は、クリーンサプライ内パイプシャフト上部（屋上部分）に鳩が侵入し、パイプの隙間から鳩の羽糞がパイプシャフト内に落下したことによる。対応としてパイプの隙間をふさぎ、上部（屋上部分）に鳩等が侵入しないよう対応した上で、パイプシャフト内等を完全に掃除消毒した。患者への影響はない。感染制御部からも、手術部を含むすべてのパイプシャフト等点検し、報告書を必ず提出するよう管理運営課運営係に依頼している。もし病棟等で見かけた場合は報告して欲しい。

1) 機器整備計画について

富山副部長から、次の説明があった。手術部設置機器の購入要望は手術部で一元的に管理し、リストを作成している。現状で一番緊急度の高い移動型X線装置を最上位に上げている。修理対応期限が迫っている機器として、人工心肺加温装置がある。無影灯・手術台・麻酔器などの基盤的な機器は別枠で優先的に更新しているが、麻酔器の修理対応期限が迫っていることから、無影灯の整備を少し遅らせ、手術用の麻酔器を整備することとした。その他は予算状況により順次購入となる。また、手術部門システムが変更になり、看護師が使用するノートパソコン用ワゴンの購入を計画している。他に要望があれば、富山副部長まで相談いただきたい。

2) 次期手術部門システムの準備・実施状況について

富山副部長から、次の報告があった。次期手術部門システムが、5月5日より稼働している。新システムでは、保険術式を入力しないと確定出来ないよう運用を変更したので、ご協力いただきたい。不具合や使い勝手が悪いなどの問題は、順次、表（リスト）に纏めて、改善を依頼する。麻酔科・手術部（看護師を含む）からはすでに要望をもらっていて、診療科にも意見・要望聴取のメールを送付予定である。何かあれば記載していただきたい。

(3) 手術部運営

1) 稼働状況について

富山副部長から、次の報告があった。4月の手術場の稼働状況は、件数は少し減少したが、稼働時間は昨年度より少しこえているかほぼ変わらない状況である。

2) 10連休の手術状況について

富山副部長から、次の報告があった。10連休の手術は20枠程度を想定していたが、申し込み数が10数件と少なく、問題なく行われたことと、協力への謝辞があった。

3) 在室時間について

富山副部長から、手術室での在室時間が短くなれば関わる麻酔科医や看護師の労力が減り、時間外の働き方改革になるので、在室時間の短縮、インターバル期間も短縮するということにご協力をお願いする。秋山師長から、4月から手術室の清掃・セッティング業務について外部委託をした。委託業者に業務を移行している最中であり、段取りなどが上手くいかないこともあるが、ご協力をお願いしたいと依頼があった。

(4) その他

1) その他

富山副部長より、今まで、手術部期限切迫物品について報告していたが、ある程度周知できたので、毎回のテーマにはしないと報告があった。

高木部長より、手術部での問題は、この運営協議会で検討する、問題や意見があれば、本会議にて発言いただき、精査することとしたい。については診療科内にその旨ご周知お願いいただきたい依頼があった。

手術部連絡協議会

令和元年 5月15日（水） 17：30～ 開催

議題・報告

（1）安全対策

1）災害時連絡体制の強化について

2）インシデントについて

（2）手術部機器管理

1）機器整備計画について

2）次期手術部門システムの準備・実施状況について

（3）手術部運営

1）稼働状況について

2）10連休の手術状況について

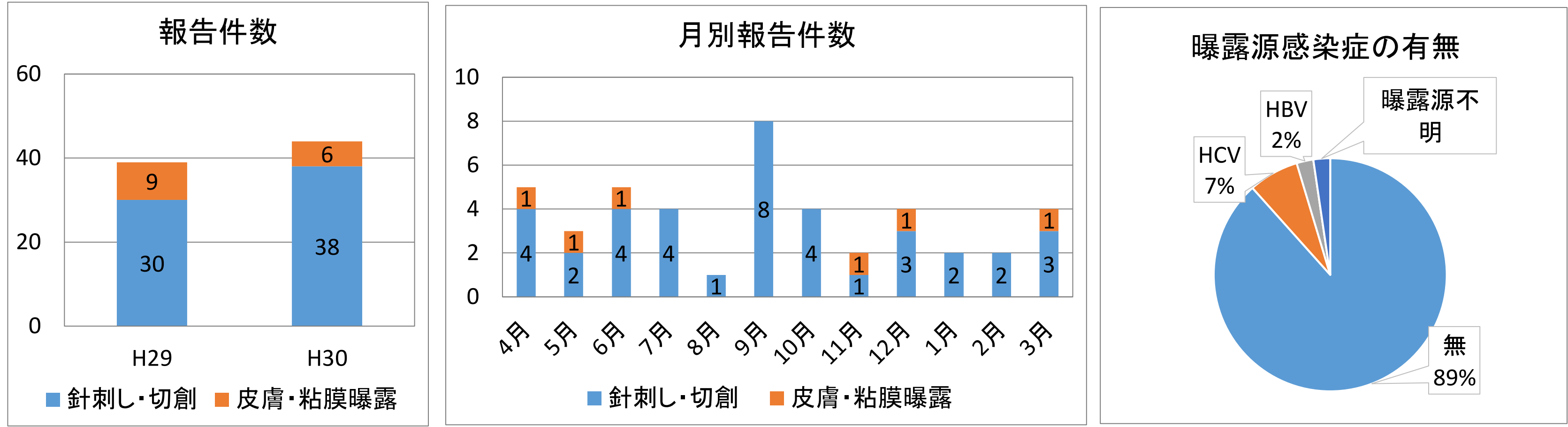
3）在室時間、インターバルの短縮について

（4）その他

1）その他

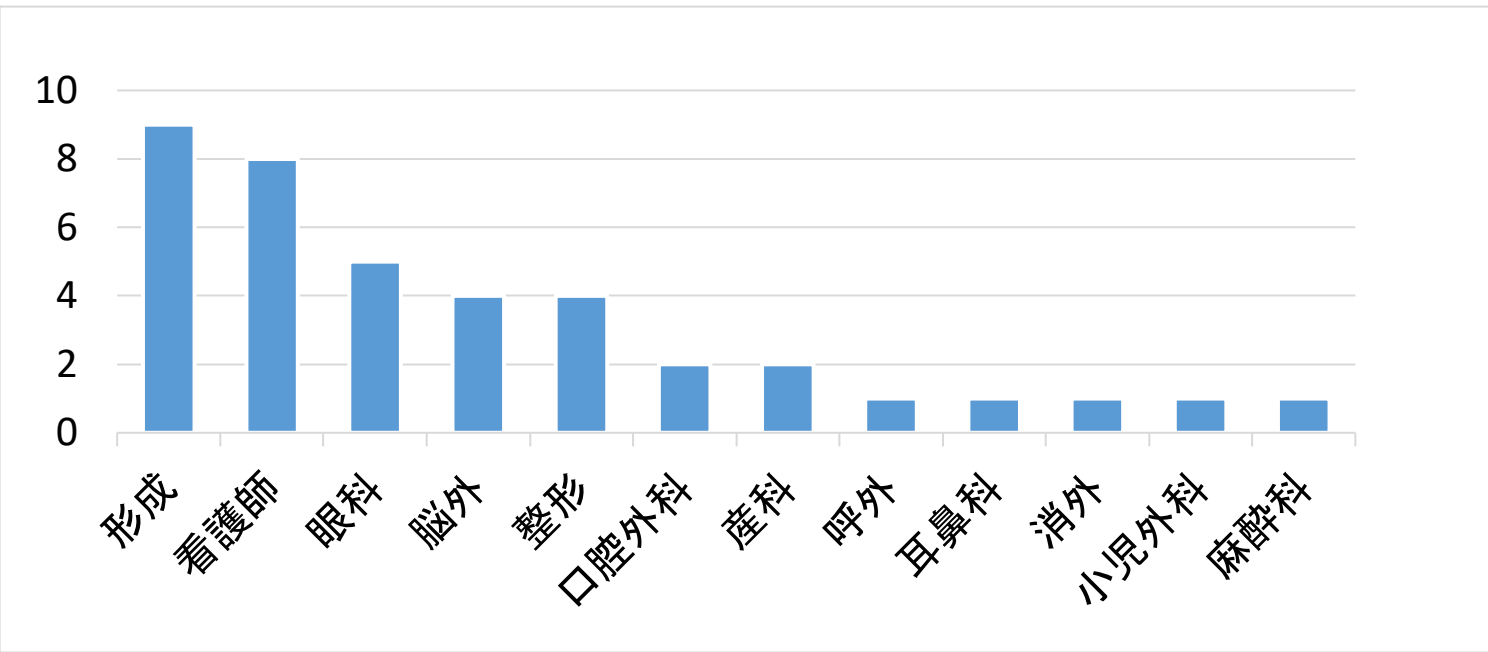
平成30年度針刺し・切創、皮膚・粘膜曝露報告

1.発生状況



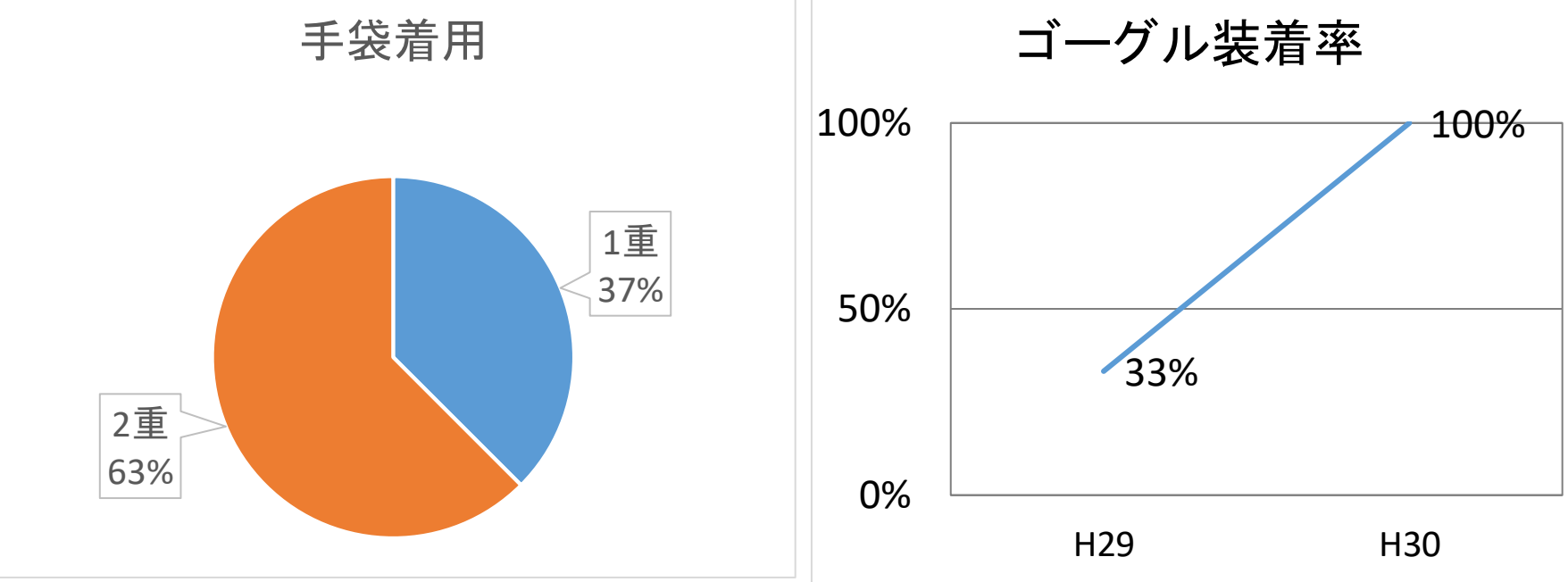
H30年度の針刺し・粘膜曝露件数は44件であった。昨年と比較して、針刺し発生が多く、粘膜曝露が減少の傾向があった。月別にみると9月の発生件数が多く、病院全体でも昨年度と同様9月は報告件数が多い傾向にあった。また、病院全体と同様、下半期の報告件数は減少した。

2.針刺し・切創、粘膜・皮膚曝露診療科別報告件数



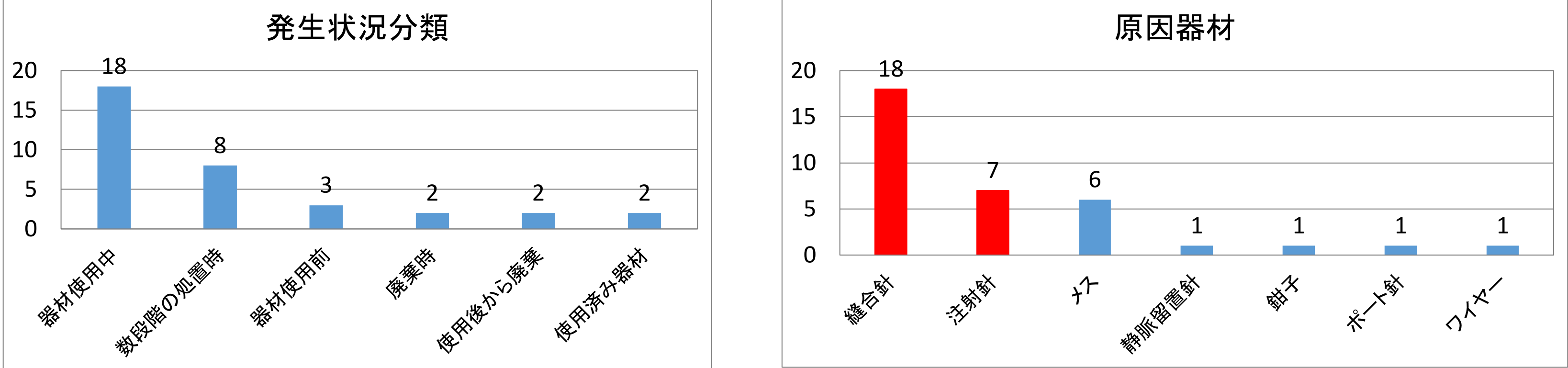
診療科別報告件数では、件数の多い診療科では針刺しのリピーターが存在している。報告件数の多かった形成外科には12月に感染対策は正書を送付し、診療科で防止対策について検討いただき、12月以降針刺し・粘膜曝露報告は0件となっている。

3.個人防護具装着率



手袋着用については手指の受傷があった針刺し時には全例手袋装着ができていた。術中に発生した針刺しのうち、19件は2重手袋、8件は1重手袋であった。アイガードの粘膜曝露時の着用率は、上半期は着用の必要性があった症例の3件中1例のみの着用であった。下半期はすべての3例中3例着用しており、隙間からの飛散であった。

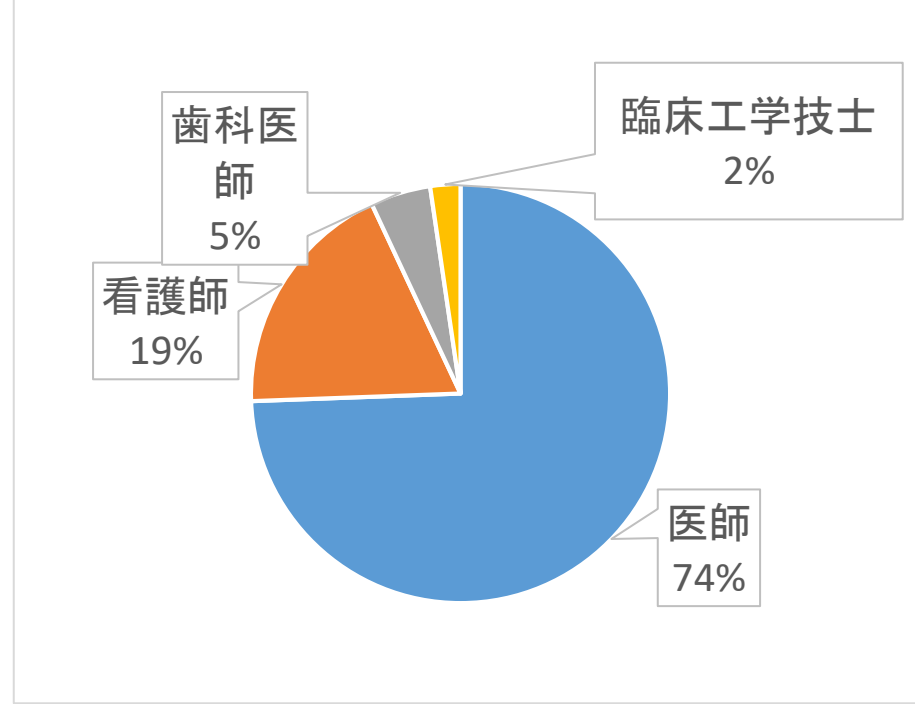
4.発生状況分類と原因器材別報告数



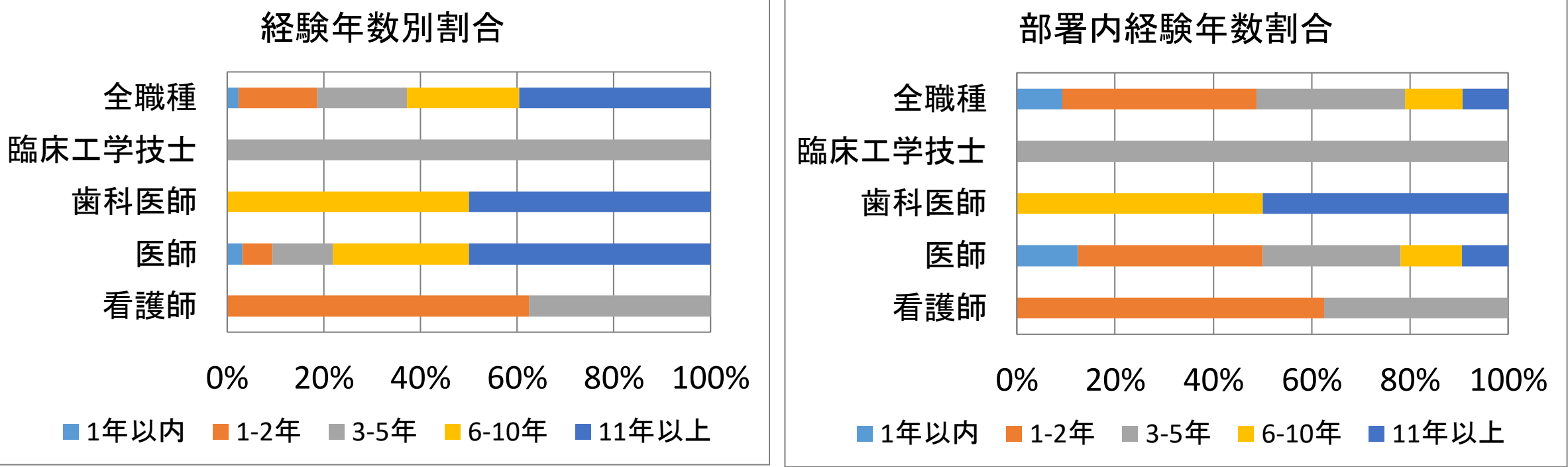
器材使用中・数段階の処置時に針刺しが多く起こっている。廃棄時の処理時にも発生している事例がある。

縫合針による針刺しが多く、前年度の16件を上回っている。閉創時の縫合針による針刺しは18件中7件と約半数であった。

5.職種別報告件数割合



6.経験年数別割合



職種別にみると医師の報告件数が多い。看護師、歯科医師は例年とよく似た傾向となっている。前年度より、臨床工学技士の報告が増加傾向にある。

経験年数別割合では医師・歯科医師が11年以上の経験者の報告件数が50～60%程度で、看護師・臨床工学技士は5年以下の経験者が報告している。部署内経験年数では、全職種で経験年数が5年以下の報告者が80%近くとなっている。

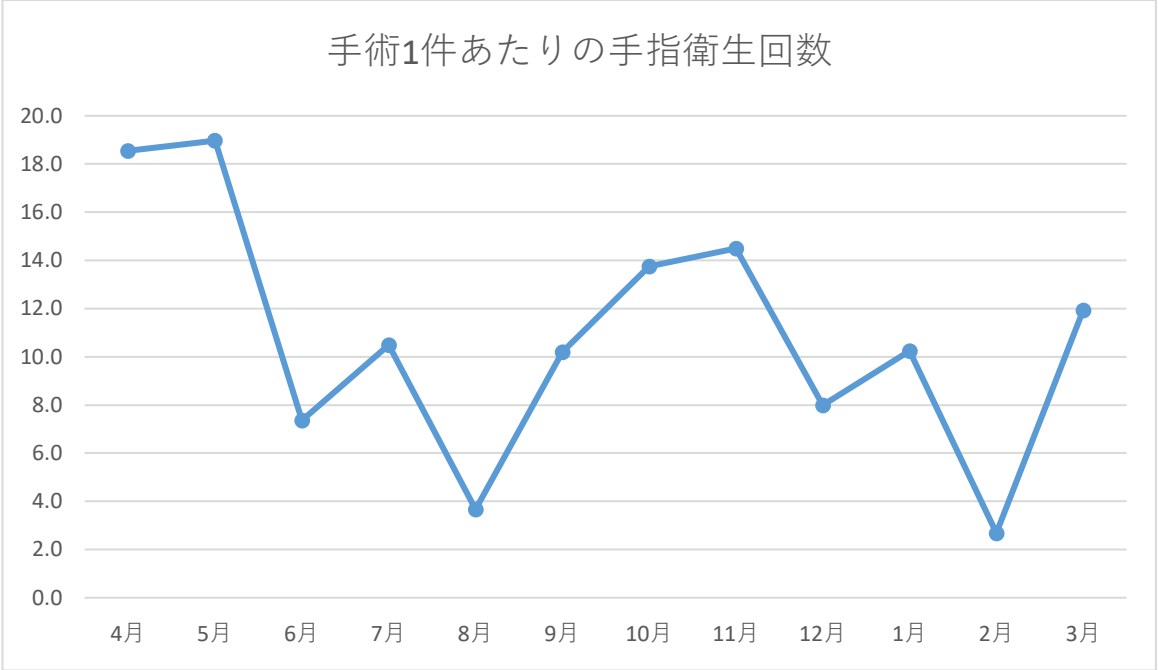
7.考察

縫合針による針刺し報告件数が昨年度より増加している。閉創時の縫合針による針刺しは18件中7件と半数を超えている。手術時の針刺しの特徴として、閉創時に発生しやすい(早く手術を終わらせたい、メインのところが終わってホッとしたetc)場面であるため、診療科でも周知していただきたい。昨年と比較して、粘膜曝露報告事例は減少傾向にあり、昨年度導入したアイガードの効果であると推測する。手術部看護師による調査でもアイガード装着率が上昇し、感染制御部看護師によるラウンド時にも、アイガード装着状況が改善している状況にある。しかし、アイガードを装着していても隙間から飛散し曝露した事例もあり、ラウンド実施すると、隙間が多い装着方法のスタッフが見受けられたため、正しい装着方法の周知徹底が必要である。

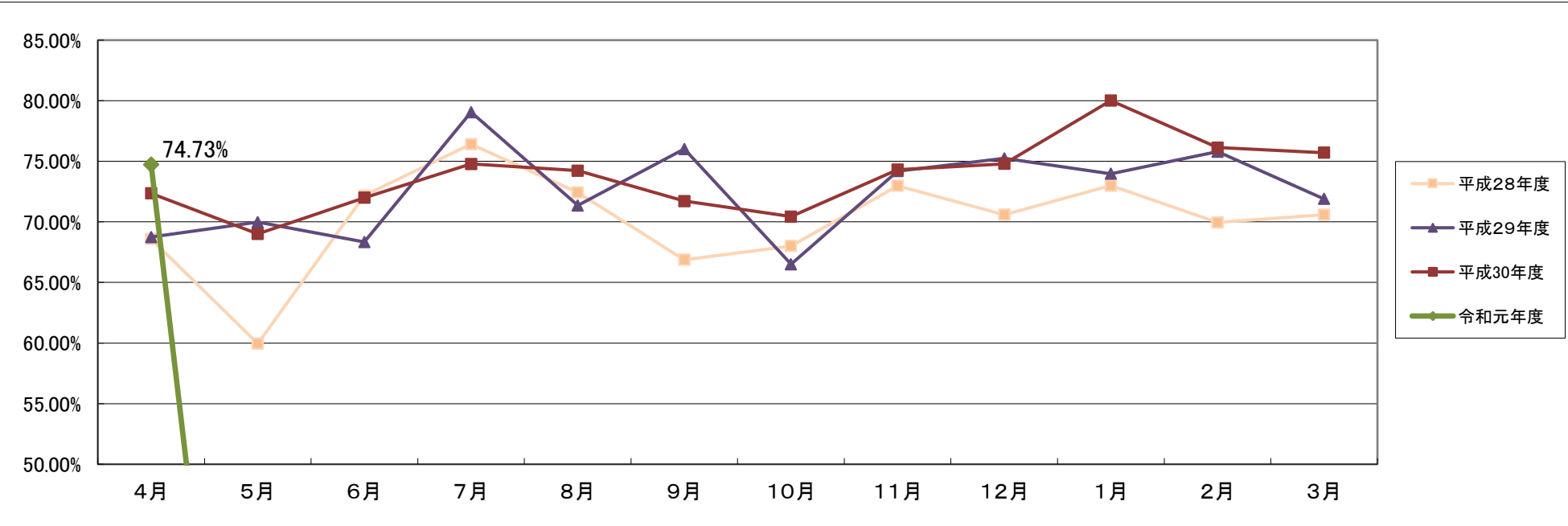
8.今後の対策

- ・アイガード装着の継続、正しい装着方法の周知
- ・針刺し・粘膜曝露の件数が多い部署には感染対策は正書を送付し部署内で検討を依頼する

	1ヶ月間の回数	手術件数	手術1件あたりの回数
4月	10169.2	548	18.6
5月	9750	514	19.0
6月	4101.3	558	7.4
7月	6201.3	591	10.5
8月	2250	612	3.7
9月	5084.6	499	10.2
10月	7954.3	578	13.8
11月	8316.7	574	14.5
12月	4401.3	551	8.0
1月	5534.6	540	10.2
2月	1433.3	534	2.7
3月	6901.3	579	11.9
合計	72097.9	6678	10.8



平成28～令和元年度 手術室稼働率の推移(手術室数に対する稼働率)



手術室番号	H31.4月	R01.5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R02.1月	2月	3月	合計
1－A	90.10%												90.10%
1－B													
2	108.30%												108.30%
3	84.57%												84.57%
4	86.19%												86.19%
5	79.64%												79.64%
6	77.88%												77.88%
7	104.35%												104.35%
8	61.09%												61.09%
9	84.42%												84.42%
10	51.19%												51.19%
11	40.70%												40.70%
12													
13	72.34%												72.34%
14	29.78%												29.78%
15	75.61%												75.61%
合計	74.73%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	74.73%

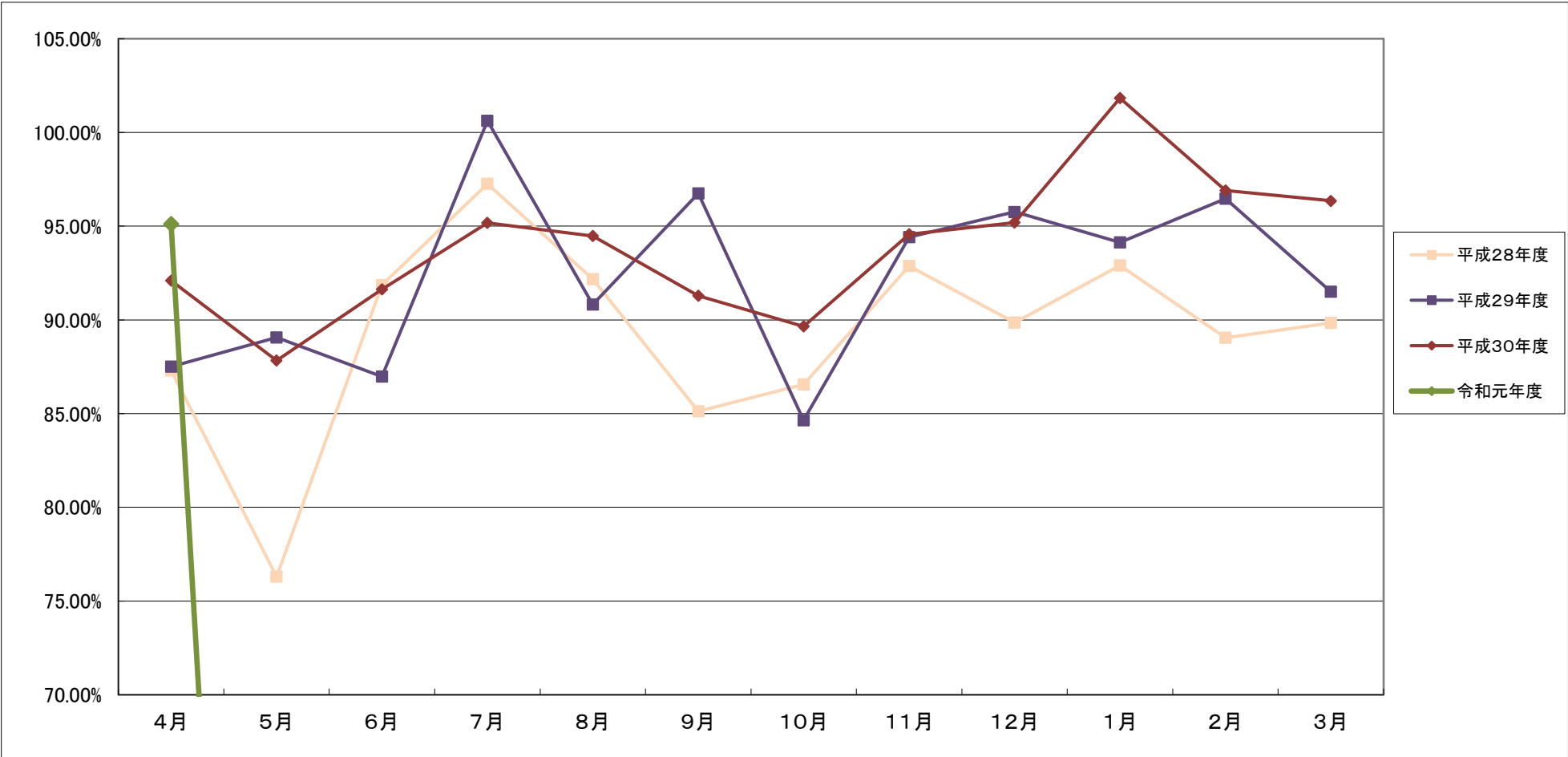
※H28.2から14室で算出

診療日数	20	19	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	240
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】手術時間÷(8時間×診療日数×手術室数)

平成28～令和元年度 手術室稼働率の推移(列数に対する稼働率)



区分	H31.4月	R01.5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R02.1月	2月	3月	合計
稼働率	95.11%												7.93%

※H28.2から11列で算出

診療日数	20	19	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	240
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】手術時間÷(8時間×診療日数×列数)

各科月別件数 2019年度

件数	4 月			5 月			6 月			7 月			8 月			9 月		
時間	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻
消化器外科	55 247:56	54 246:47	1 1:09	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
小児外科	16 36:54	16 36:54	0 0:00	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
食乳甲外科	30 97:40	28 94:52	2 2:48	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
呼吸器外科	21 73:02	18 69:40	3 3:22	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
整形外科	54 207:29	49 196:11	5 11:18	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
脳神経外科	36 177:57	31 171:09	5 6:48	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
心臓血管外科	12 56:56	10 49:52	2 7:04	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
泌尿器科	49 144:34	34 126:47	15 17:47	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
眼科	85 116:44	12 27:47	73 88:57	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
耳鼻咽喉科	32 127:33	30 123:17	2 4:16	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
産婦人科	39 130:55	24 107:01	15 23:54	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
皮膚科	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
形成外科	46 154:40	31 131:14	15 23:26	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
精神科神経科	13 4:38	12 4:20	1 0:18	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
小児科	8 22:47	8 22:47	0 0:00	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
麻酔科	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
その他	2 4:03	1 1:49	1 2:14	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
口腔内科	11 23:40	6 16:00	5 7:40	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
口腔外科	30 90:12	20 78:51	10 11:21	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
その他歯科	1 4:57	1 4:57	0 0:00	0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00			0 0:00		
医科 合計	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻
	498 1603:48	358 1410:27	140 193:21	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00
歯科 合計	42 118:49	27 99:48	15 19:01	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00
	540 1722:37	385 1510:15	155 212:22	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00

4月	2018年度	2019年度	
総件数（件）	548（20日）	540（20日）	8件減
総在室時間（時間）	1654	1722	68時間増

各科月別件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
消化器外科	2017	35	32	42	36	47	37	42	46	52	47	39	47	502
	2018	41	41	46	47	53	36	52	47	53	47	48	58	569
	2019	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55
小児外科	2017	14	18	14	13	27	20	23	24	20	20	20	21	234
	2018	21	14	24	30	37	29	20	20	23	19	16	20	273
	2019	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
食乳甲外科	2017	23	29	18	24	33	29	20	29	26	32	27	34	324
	2018	33	28	23	32	33	32	37	37	40	33	26	33	387
	2019	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30
呼吸器外科	2017	22	25	19	22	24	23	25	21	22	21	16	18	258
	2018	22	17	26	21	29	17	28	22	21	22	19	16	260
	2019	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
整形外科	2017	64	54	77	80	79	82	51	70	80	70	69	75	851
	2018	69	53	68	65	86	53	51	68	72	73	69	77	804
	2019	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54
脳神経外科	2017	31	35	31	29	21	39	31	30	32	27	25	31	362
	2018	30	36	27	30	22	32	40	32	25	28	41	30	373
	2019	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36
心臓血管外科	2017	27	32	25	26	29	23	23	25	25	28	21	26	310
	2018	15	14	13	25	11	11	20	18	17	19	18	20	201
	2019	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
泌尿器科	2017	43	44	40	46	52	48	51	41	47	47	45	56	560
	2018	55	47	53	51	54	41	51	48	46	47	45	49	587
	2019	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49
眼科	2017	91	82	101	94	78	82	65	74	83	82	97	93	1022
	2018	89	85	95	93	82	79	80	105	76	91	81	106	1062
	2019	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85
耳鼻咽喉科	2017	26	34	33	34	28	29	32	32	31	31	32	27	369
	2018	32	32	29	33	39	27	42	32	35	35	28	31	395
	2019	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32
産婦人科	2017	46	48	60	51	62	53	57	43	47	44	59	51	621
	2018	52	54	52	54	55	54	52	53	49	48	55	42	620
	2019	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39
皮膚科	2017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2019	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	2017	31	24	38	33	47	40	47	37	43	35	23	39	437
	2018	29	42	47	37	48	31	34	39	42	31	41	40	461
	2019	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46
精神科神経科	2017	18	18	14	9	12	7	18	22	12	13	19	24	186
	2018	14	4	13	27	7	9	16	11	14	6	3	6	130
	2019	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
小児科	2017	4	3	8	5	8	4	6	6	9	1	6	9	69
	2018	4	9	6	7	12	10	10	9	8	8	9	5	97
	2019	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
麻酔科	2017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2019	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2017	5	2	6	3	4	3	3	4	2	4	3	6	45
	2018	7	5	5	5	4	6	4	4	2	3	2	6	53
	2019	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

[illegible][illegible][illegible]

資料3-1

2時間以上延長

3月 9件 4月 14件

4時間以上延長

3月 0件 4月 2件

手術日	実施診療科1	予定手術時間	手術時間	延長時間	確定術式1
2019/4/22	呼吸器外科	3:00	5:57	2:57	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 3肺葉切除術又は1肺葉を超えるもの
2019/4/15	呼吸器外科	4:00	7:38	3:38	肺悪性腫瘍手術 3肺葉切除又は1肺葉を超えるもの
2019/4/10	口腔外科	6:00	8:33	2:33	J000-3 抜歯手術(1歯につき)(臼歯)
2019/4/25	産科婦人科	1:30	3:42	2:12	子宮附属器腫瘍摘出術(両側)(腹腔鏡によるもの)
2019/4/9	産科婦人科	2:00	8:51	6:51	腹腔鏡下子宮腔上部切断術
2019/4/23	産科婦人科	2:30	6:02	3:32	腹腔鏡下腔式子宮全摘術
2019/4/8	耳鼻咽喉科	15:00	19:29	4:29	下咽頭悪性腫瘍手術
2019/4/22	耳鼻咽喉科	12:00	14:23	2:23	舌悪性腫瘍手術(亜全摘)
2019/4/17	耳鼻咽喉科	5:00	7:55	2:55	頸部郭清術 片側
2019/4/27	消化器外科	5:00	7:34	2:34	ロボット支援腹腔鏡下直腸切除術
2019/4/25	消化器外科	9:00	11:49	2:49	ロボット支援腹腔鏡下直腸切断術
2019/4/15	消化器外科	3:00	5:08	2:08	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術
2019/4/12	整形外科	16:00	19:02	3:02	骨悪性腫瘍手術(骨盤)
2019/4/14	脳神経外科	2:00	4:43	2:43	K178 脳血管内手術(脳動静脈奇形塞栓術)

資料3-2

50%以上延長 3月 33 件 4月 28 件
100%以上延長 3月 4 件 4月 8 件
150%以上延長 3月 1 件 4月 0 件
200%以上延長 3月 0 件 4月 1 件

手術日	実施診療科1	予定手術時間	手術時間	差	%	確定術式1
2019/4/12	眼科	1:30	2:23	0:53	59	硝子体茎頭微鏡下離断術(網膜付着組織を含むもの)
2019/4/5	眼科	1:00	2:04	1:04	107	水晶体再建術 眼内レンズを挿入する場合 縫着レンズを片側挿入
2019/4/9	眼科	1:30	2:43	1:13	81	緑内障手術 2. 流出路再建術
2019/4/12	形成外科	0:30	0:45	0:15	50	鼻骨骨折徒手整復術
2019/4/22	呼吸器外科	3:00	5:57	2:57	98	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 3肺葉切除術又は1肺葉を超えるもの
2019/4/15	呼吸器外科	4:00	7:38	3:38	91	肺悪性腫瘍手術 3肺葉切除又は1肺葉を超えるもの
2019/4/2	産科婦人科	2:00	3:34	1:34	78	子宮全摘術
2019/4/25	産科婦人科	1:30	3:42	2:12	147	子宮附属器腫瘍摘出術(両側)(腹腔鏡によるもの)
2019/4/9	産科婦人科	2:00	8:51	6:51	343	腹腔鏡下子宮腔上部切断術
2019/4/18	産科婦人科	2:30	4:13	1:43	69	腹腔鏡下腔式子宮全摘術
2019/4/23	産科婦人科	2:30	6:02	3:32	141	腹腔鏡下腔式子宮全摘術
2019/4/24	耳鼻咽喉科	1:00	2:20	1:20	133	気管切開術
2019/4/10	耳鼻咽喉科	1:30	2:32	1:02	69	内視鏡下鼻中隔手術(特型(骨、軟骨手術))
2019/4/17	耳鼻咽喉科	5:00	7:55	2:55	58	頸部郭清術 片側
2019/4/27	消化器外科	5:00	7:34	2:34	51	ロボット支援腹腔鏡下直腸切除術
2019/4/11	消化器外科	1:30	2:32	1:02	69	人工肛門閉鎖術
2019/4/25	消化器外科	1:30	3:20	1:50	122	胆嚢摘除術(開腹)
2019/4/15	消化器外科	3:00	5:08	2:08	71	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術
2019/4/25	消化器外科	3:00	4:44	1:44	58	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術
2019/4/25	心臓血管外科	2:00	3:10	1:10	58	四肢の血管吻合術
2019/4/24	心臓血管外科	2:30	3:48	1:18	52	動脈形成術・吻合術(指(手、足)の動脈)
2019/4/17	整形外科	1:30	2:46	1:16	84	人工骨頭挿入術(股)
2019/4/19	整形外科	2:30	3:50	1:20	53	第一足指外反症矯正手術
2019/4/26	整形外科	1:00	1:33	0:33	55	内視鏡下ヘルニア摘出術(PED)
2019/4/24	整形外科	1:00	1:57	0:57	95	内視鏡下椎弓切除術
2019/4/24	整形外科	1:00	2:07	1:07	112	半月板縫合術(関節鏡下)
2019/4/14	脳神経外科	2:00	4:43	2:43	136	K178 脳血管内手術(脳動静脈奇形塞栓術)
2019/4/5	泌尿器科	2:00	3:17	1:17	64	尿管膀胱吻合術

2019年度 手術部連絡協議会名簿

※徳島大学病院手術部規則第4条第2項に基づく

所 属	委員氏名 (関係副科長・副部長)	出欠	代理者氏名	出欠	備考
手術部部長 *第1号	高木 康志				
関係診療科の副科長及び関係中央診療施設等の副部長 *第2号及び申合せ	循環器内科	若槻 哲三		伊勢 孝之	
	血液内科	賀川 久美子		藤井 志朗	
	心臓血管外科	北市 隆			
	食道乳腺甲状腺外科	吉田 卓弘		西野 豪志	
	呼吸器外科	吉田 光輝			
	泌尿器科	高橋 正幸		山口 邦久	
	消化器・移植外科	森根 裕二		西正暁	
	小児外科・小児内視鏡外科	森 大樹			
	眼科	香留 崇		香留 崇	
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	佐藤 豪		阿部 晃治	
	整形外科	松浦 哲也		西庄 俊彦	
	皮膚科	村尾 和俊		鉄谷 真由	
	形成外科・美容外科	安倍 吉郎		峯田 一秀	
	脳神経外科	兼松 康久		島田 健司	
	麻酔科	角田 奈美			
	精神科神経科・心身症科	沼田 周助		富岡 有紀子	
	小児科	渡辺 浩良		早瀬 康信	
	産科婦人科	松崎 利也		河北 貴子	
	歯科口腔外科 (口腔内科)	桃田 幸弘			
	歯科口腔外科 (口腔外科)	眞野 隆充		大江 剛	
	歯科口腔外科 (歯科麻酔科)	藤原 茂樹			
	手術部	富山 芳信			
	放射線部	音見 暢一 *医科			
		誉田 栄一 *歯科			
	救急集中治療部	板垣 大雅		上野 義豊	
	輸血・細胞治療部	三木 浩和			
	安全管理部	原田 路可			
	感染制御部	藤原 範子			
	物流センター	篠原 義明			
副看護部長 *第3号	横田 美樹				
手術部看護師長 *第4号	秋山 幸子				
物流センター副看護師長 *第4号	(兼任 横田 美樹)				
手術部副看護師長 *第5号	尾山 直美				
医事課 副課長 *第6号	小林 保数		古田 克治		医療支援係長
ME管理センター臨床工学技士 *第7号	樋口 精一				

陪席 助川診療報酬請求係長、小倉経営企画係係員、吉田一基経理調達課調達係係員

	赤文字・・・平成31年度交代
	・・・代理出席のため、開催通知等のメールを要さない方

(連絡協議会)

第4条 手術部業務の円滑な運営を図り、診療科及び中央診療施設等との連携を密にするため、手術部連絡協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、次の各号に掲げる職員をもって組織する。

- (1) 手術部長
- (2) 関係診療科の副科長及び関係中央診療施設等の副部長
- (3) 副看護部長 1人
- (4) 手術部看護師長及び物流センター看護師長
- (5) 手術部副看護師長
- (6) 医療支援課長
- (7) その他手術部長が必要と認めた者

3 手術部長は、協議会を招集し、その議長となる。

4 協議会は、必要の都度、開催する。

H28.6.15病院運営会議一部改正

議 事 要 旨

区 分	摘 要
日 時	令和元年 7 月 17 日（水）17:30～18:00
会 議 名	手術部連絡協議会
場 所	日亜ホール WHITE（小）（外来診療棟 5 階）
出 席 者	高木部長，富山副部長，賀川委員（代：原田），吉田卓委員・吉田光委員（代：西野），香留委員，佐藤豪委員，松浦委員（代：西庄），村尾委員（代：水谷），兼松委員（代：島田），角田委員，沼田委員（代：富岡），渡辺委員，松崎委員（代：河北），桃田委員，眞野委員，藤原範委員，横田委員，秋山委員，小林委員（代：古田）
欠 席 者	岩槻委員，北市委員，高橋委員，森根委員，森委員，安倍委員，藤原茂委員，音見委員，板垣委員，三木委員，原田委員，篠原委員，佐藤ゆ委員，樋口委員
陪 席	医事課 田村医事課長 立山医事課副課長，田場診療報酬請求係主任，佐藤医療支援係員 吉本医療支援係事務補佐員

議 事

議題

（１）安全対策について

１）盗難事件について

富山副部長から，次の報告があった。手術部の女子更衣室で盗難事件があった。貴重品を持ち込まないことが最善だが，持ってきた場合は，貴重品ロッカーに入れる，あるいは身につけることをお願いしている。盗難は鍵付きロッカーで起こっており，対応策として，テンキー式のロッカーを増やす予定であり，予算係と話をしている。

高木部長から，ロッカーを増やす方向にするが，貴重品を持ち込まないことは，基本的な申し合わせ事項なのでお願いしたいと依頼があった。

２）他科コンサルテーションについて

富山副部長から，次の報告があった。昨年 11 月に，緊急に他科へコンサルタントを依頼する場合，受け手側も対応しづらく，同意の取得など問題もあるため，ルールを決めて対応できるよう議題に提案していた。現在，術前の他科紹介もなく，術中に他科に対応をお願いしたという事例が続いているので，再度注意喚起を依頼したい。詳細は“術中他科医師（歯科医師）コンサルタントのルールについて”を適宜読んでいただき，詳細通りに対応をお願いしたいが，他科へ依頼することが多い診療科は，独自にチェックリストを作成して漏れがないようにしていただきたい。

委員から，他科へ依頼をするとき明らかに入ってもらう場合は依頼するが，判断しかねるという場合でも依頼するべきかと質問があった。富山副部長より，手術前に少しでも声をかけておくと，受け手側も対応しやすいのではないか。との回答があった。

高木部長から，基本的に他科への依頼は，ドクター間でやっていただきたい。その場で看護師に連絡させることはルール違反である。手術部に入っている先生から各科に連絡をしていただきたい。と依頼があった。

３）手術画像の管理について

富山副部長から，次の説明があった。今回改めて画像に関するルールについて説明があった。“手

術野映像・手術部内撮影に関する取り決め（徳島大学）”には、手術部において、術野映像撮影装置、手術用内視鏡装置、手術用顕微鏡装置を用いて、各科医師が録画すること、ならびに録画した媒体の取り扱いに関しては、各科の責任において行う。とある。基本的に各科の責任になるので、画像は十分注意して管理していただきたい。

また、画像の中に個人情報、名前 I Dなどをいれて録画を行っていた科があれば、別の識別方法で行っていただきたい。と追加で説明があった。

（２）手術部機器管理

１）機器整備計画について

富山副部長から、次の報告があった。手術部の機器管理について、整形外科より膝のナビゲーションシステム（ロボット）の購入を予定しており、手術部で保管管理して欲しい。維持管理保守費用については、病院の決定に従う。その他の機器申請等ある場合は、手術部へ連絡してほしい。

２）新手術部門システム移行状況・課題について

富山副部長から、次の説明があった。手術部門システムについて、以前は株式会社フィリップス・ジャパンの ORSYS を使用していた。５月から日本光電工業株式会社の Gaia に移行している。運用していくに従い、バグや不具合等が出ている状況である。手術部としては、検索機能などを使用し、機器購入の際に、手術件数の予測等の細かな分析をしており、術者別の手術時間の平均などの資料も作成していたが、Gaia ではできない。帳票関係なども非常に問題が多く、安全管理、経営的な面など手術部だけでは対応できず、病院全体の問題として、病院長に報告し、対応を検討している。結果が決まれば、この会議でも報告する。

委員から使い方を聞く際の窓口はどこなのかと質問があり、富山副部長より、画面にヘルプをのせてもらうようにしたが、後日連絡先を伝えると回答があった。

医事課立山副課長から、同様に医事連携も不具合が多く、診療報酬の会計業務の際に、医師や看護師長に質問等行いご迷惑をかけているが患者への請求の基になるので、ご協力賜りたいと依頼があった。

富山副部長から、手術後に C 項目の入力や保険術式等の入力をしている。手術場では看護師がしているが放射線部で入れられないことが多々あるので、診療科の先生方にご協力いただき放射線部でも C 項目の保険術式を入れていただくように思っている。詳細な資料は作成できていないが随時進めていきたいと協力依頼があった。

（３）手術部運営

１）稼働状況について

富山副部長から、次の報告があった。４月、５月、６月と去年より良く稼働している。目標は年間 7000 件である。今年中に到達は難しいが、毎年 100 件から 200 件と伸びて欲しい。

高木部長から、できる限り手術件数を増やすことで財政状況を良くし、必要な機器購入に繋げたいので、各科の先生方の協力をお願いしたいと依頼があった。

２）ロボット支援手術（ダヴィンチ）の調整について

富山副部長から、次の報告があった。ダヴィンチ手術について、泌尿器科の手術待ち患者が 4 ヶ月以上となっており、さらに呼吸器外科の手術が 10 症例終了し、保険診療が可能となった。さらにダヴィンチ手術が増える予定であると手術部に対して 3 点要望があった。

１点目は、現在、月曜日に縦 2 例で、比較的手術時間が短い前立腺摘出手術を認めている。今後は

手術時間を検討して、ダヴィンチ手術の腹腔鏡下腎摘出術や、前立腺との組み合わせ、ダヴィンチ手術の肺切除術と泌尿器科の組み合わせなど、今までやってこなかった組み合わせもする予定である。これについては麻酔科とも適宜検討していく。

2 点目は、水曜日に縦 2 例できないかとの要望があった。水曜日は 5 つの診療科の手術日なので難しい。

3 点目は金曜日にダヴィンチ手術枠を設けて、手術を行う要望である。単純にダヴィンチ手術枠を設置してしまうと、金曜日に手術をしている脳神経外科、整形外科、眼科、形成外科、不定期で耳鼻科にも割り振っており、影響が出るので単純に 1 列割り振るとは言えない。

対応案として、各科から 1 ヶ月、3 週間前までに、学会などで多くの手術枠が空く日程を教えてください、ダヴィンチ手術をしている診療科に連絡をし、手術を入れる方法をとりたい。各科の病棟医長の先生方に、金曜日について、手術申し込みの空きの可能性が高い日はないかと問い合わせのメールをさせていただいた。回答がまだの科もあるので、回答をお願いしたい。

また、金曜日にかかわらず、学会等で、手術枠の空きある日は早めに周知したいので、連絡していただけるとありがたい。と依頼があった。

委員より麻酔科が制限される日も早めに教えて欲しいと要望があった。

(4) その他

1) 学生ユニフォームの更新について

秋山委員から、次の報告があった。男性医師を中心に、ユニフォームを増やしているにもかかわらず、慢性的にユニフォームがたりないと聞いている。学生用のユニフォームを購入することで、学生と一目でわかり、しかも、医師のユニフォーム不足が解消されるのではないかと考え、対策を考えているとの報告があった。

【次回開催予定：令和元年 9 月 18 日(水)17:30～日亜メディカルホール】

手術部連絡協議会

令和元年 7 月 1 7 日（水） 1 7 : 3 0 開催

議題・報告

（１）安全対策

- 1) 盗難事件について
- 2) 他科コンサルテーションについて
- 3) 手術画像の管理について

（２）手術部機器管理

- 1) 機器整備計画について
- 2) 新手術部門システム移行状況・課題について

（３）手術部運営

- 1) 稼働状況について
- 2) ロボット支援手術（ダヴィンチ）の調整について

（４）その他

- 1) 学生ユニフォームの更新について
- 2) その他

次回、第 3 回手術部連絡協議会

日 時：令和元年 9 月 18 日（水） 1 7 : 3 0 ～

場 所：西病棟 11 階 日亜メディカルホール

1. はじめに

1. 多くの診療科があり、他科にコンサルタントできることは当病院の良いところですが課題もあります。
2. 緊急の術中他科医師（歯科医師）コンサルタントは、①依頼される診療科に連絡することが難しいこと、②対応する診療科としても、応援する医師（歯科医師）の調整がつきにくいこと、③同意の取得などがありまいなまま手術手技を実施せざるを得ないことなどがあり、安全管理上の観点から問題があります。
3. 単独の科で手術実施が困難な場合には、①合同手術、②術前他科紹介＋適宜術中他科医師（歯科医師）コンサルタント＋適宜手術参加、③術中他科医師（歯科医師）コンサルタント＋適宜手術参加などの方法が取られます。
4. ①、②に関しては、紹介を受ける側の科も、連絡体制、応援する医師の調整、同意の取得など問題なく行えることが多いと考えられます。
5. 緊急の術中他科コンサルタントを少なくするとともに、実施時のルールをある程度決めておくことが必要です。

2. 方法

1. 術中他科医師（歯科医師）コンサルタントの可能性がある場合はできるだけ術前他科紹介＋適宜術中他科医師（歯科医師）コンサルタントの形をとる。
2. 術中他科医師（歯科医師）コンサルタントチェックリスト
 - 2.1. 術中他科医師コンサルタント事例の収集：①産婦人科悪性腫瘍手術時に消化器外科、泌尿器科などの医師にコンサルタントする、②胸部・腹部手術時に血管浸潤などに関して心臓血管外科医師にコンサルタントするなどの事例があるかと思います。
 - 2.2. 産婦人科悪性腫瘍手術時など術中他科医師コンサルタントが多い術式は、チェックリストを作り、タイムアウト時に確認する。
 - 2.3. 術中他科医師コンサルタントチェックリスト（案）

手術日	実施診療科	患者名	術式

術中他科医師コンサルタントの可能性の有無	☐ 有	☐ 無
術前紹介の有無	☐ 有	☐ 無
他科医師が手術に参加することの同意の有無	☐ 有	☐ 無

3. 術中他科コンサルタント時のルール

- 3.1. 応援に呼ばれることが多い科に連絡方法（病棟医長など）を決めていただく。
- 3.2. 連絡方法の一覧表をつくり、手術室内で利用できるようにする。
- 3.3. 連絡は原則として応援を依頼する診療科医師（歯科医師）が行う。やむを得ない場合は看護師に依頼する。
- 3.4. 必要に応じて応援する科の手術手技の同意を家族から得る。

2013 年 全国国立大学手術部中国四国ブロック会議

議題 2 : (香川)

術中の他科 Dr へのコンサルタント時のルールについて

2: 術中の他科 Dr へのコンサルタント時のルールについて (香川)

他科 Dr へのコンサルトをおこなうのは、ナースまたは Dr 自身が	手術室看護師が連絡するが、状況の説明は必要に応じて各科 Dr	鳥取
	医師	島根
	暗黙のルールであるが、基本は診療科医師、場合によりベテラン看護師または麻酔医が行うこともある。	岡山
	特にルールはなくケースによります。医師がコンサルトすることが多いと思います。	広島
	医師	山口
コンサルトされる科には当番 Dr があるのか(例: 救急担当、病棟医長など)	ルールとしては定めていないが、コンサルトするか否かは医師が決定し、連絡は医師または看護師が行っています。	徳島
		香川
	コンサルトの必要が生じたとき、ナースに電話をかけてもらい、Dr が直接電話でお願いする、というパターンが多い。	愛媛
	医師自身が該当科にコンタクトをとる。	高知
	診療科によって異なる(救急当番医、外来医長、病棟医長、医局長など)	鳥取
	当番はない	島根
	診療科により異なる。病棟医、外来医など。	岡山
	ありません	広島
	原則として外来または病棟医長 ?	山口
	科によって異なり、病棟医長が窓口になる科と特にルールを定めていない科があります。	徳島
		香川
	なし。Dr の専門性や個人的つながりでお願いすることが多い。	愛媛
	特に当番制等はない。	高知

(香川) 手術室の場合、医師が看護師に言って、看護師が医師を探しコンサルトするが、医師がコンサルトした方が話が早いのではないかと考えるが、他科の医師にコンサルトする際のルールはありますか。

(広島) ルールはないが困ったこともない。麻酔科の医師が各科に顔がきくので麻酔医がコンサルトしている。逆に、何か困っている原因は何ですか。

(香川) 1 診療科以外は困っていない。他の病院がルールとしてどうしているのか確認です。外来では医師同士がコンサルトするのに手術室では何故看護師が間を取り持つのかと思った。インシデントがきっかけで、医療安全の方から当番が作れないかと聞かれたが、ほとんどの診療科が無理だった。ルール作りとしてどう関わるか、受ける側の医師の窓口は必要かなど、どう考えるか。

(議長) 誰か決めて窓口を作った方がいいですか。

(広島) 外部からルールがあるかと聞かれた時に、ないとは言えない。実際は救急対応の PHS を持っているので最終的に電話するとそこにつながる。ただあえてそういう風に明記してはいないので、いい機会なのでルールがあるといいなと思った。

(岡山) 各科 on call か当直に電話しているが、そういう体制はとれないですか。

(香川) 担当科の医師が手術や学会などで誰も居ないことがあった。安全管理上どうかと思う。医師が頼めば、その科の医師が来てくれたのではないと思った。

(岡山) ルールの話と思ったので連絡医を作る事がまず大切な事とお話しました。

(香川) 昼間の医師確保が難しいです。

(議長) 診療科によって難しい科もある。誰に連絡するのか一覧表を貼っておくなども良いと思います。

(島根) 救災科が破たんした時、病院長命令で各科連絡医を決めた。連絡医はコンサルトの電話がかかってくる手術中でも手を下すように言われていた。また、そのルールを決めたら、来てほしくない医師が来たりすることもあった。

(議長) 外部評価の時に、手術部の危機管理でこういうルールの書類がありますと決めた方がいいと思います。

(鳥取) 結局 on call、待機などは若い医師がやっている。経験からすると他科にコンサルトで呼ばれた場合は、手術に入ってくれと言われているようなものだから、誰でもいいわけではない。形式と実働するのとは、別の医師の方が良いこともある。外部評価的には形式だけでいいが、2 本立てでやるほうが実際的なと思う。

(香川) うちもそうです。当番を決めても対応が出来ない状況が多いです。連絡係がいるだけでも対応が早くなるかなという話がありました。

(議長) 頼まれる科はだいたい決まっている。表向きの外部評価される書類と、実働できる医師を決めておいた方がいいかもしれない。今回のアンケートも参考にして頂ければいいと思います。

術野映像・手術部内撮影に関する取り決め（徳島大学）

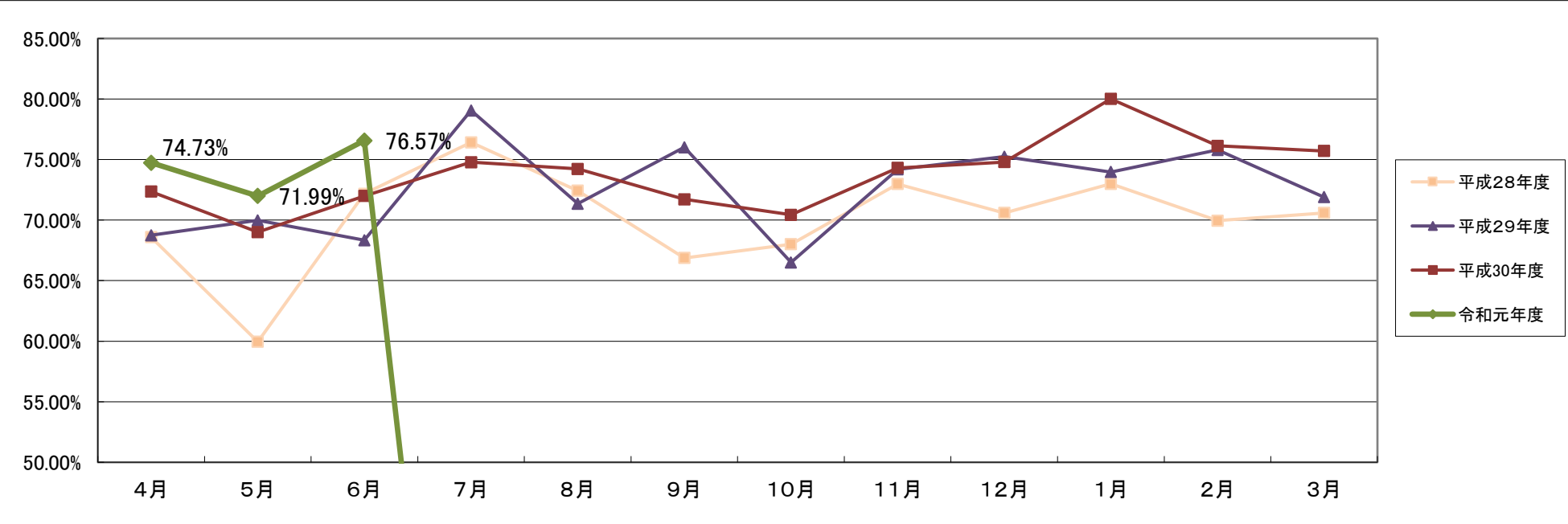
2008 年 12 月手術部連絡協議会制定

2012 年 1 月手術部連絡協議会改訂

手術中のビデオ撮影について、個人情報に関連した取り扱いを、次のとおりとする。

- 1 手術部において、術野映像撮影装置、手術用内視鏡装置、手術用顕微鏡装置を用いて、各科医師が録画すること、ならびに録画した媒体の取り扱いに関しては、各科の責任において行う。
- 2 手術部外（学内）へのビデオ配信については、基本設計では録画できないようになっている。
- 3 手術部外（学外）へのビデオ配信（学会、研究会など）については、そのつど、手術部（文書で）ならびに病院長に申請する。申請内容、方法は協議する。
- 4 業者・マスコミが入って、撮影を行う場合は、そのつど、あらかじめ手術部に文書で申請する。申請内容は、日時、目的、患者の同意がある旨などを協議する。撮影、録画した媒体の取り扱いに関しては、各科の責任において行う。
- 5 手術部への申請文書の様式は手術部受付に置く。

平成28～令和元年度 手術室稼働率の推移(手術室数に対する稼働率)



資料1-1

手術室番号	H31.4月	R01.5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R02.1月	2月	3月	合計
1－A	90.10%	103.50%	93.69%										95.63%
1－B													
2	108.30%	81.49%	103.97%										98.20%
3	84.57%	74.56%	89.74%										83.10%
4	86.19%	72.92%	71.72%										77.01%
5	79.64%	74.79%	82.03%										78.89%
6	77.88%	75.63%	91.57%										81.79%
7	104.35%	97.96%	89.65%										97.31%
8	61.09%	53.91%	69.81%										61.74%
9	84.42%	78.54%	75.23%										79.41%
10	51.19%	47.88%	66.33%										55.26%
11	40.70%	47.83%	39.11%										42.46%
12													
13	72.34%	64.22%	66.47%										67.74%
14	29.78%	55.55%	41.35%										42.00%
15	75.61%	79.10%	91.31%										82.06%
合計	74.73%	71.99%	76.57%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	74.47%

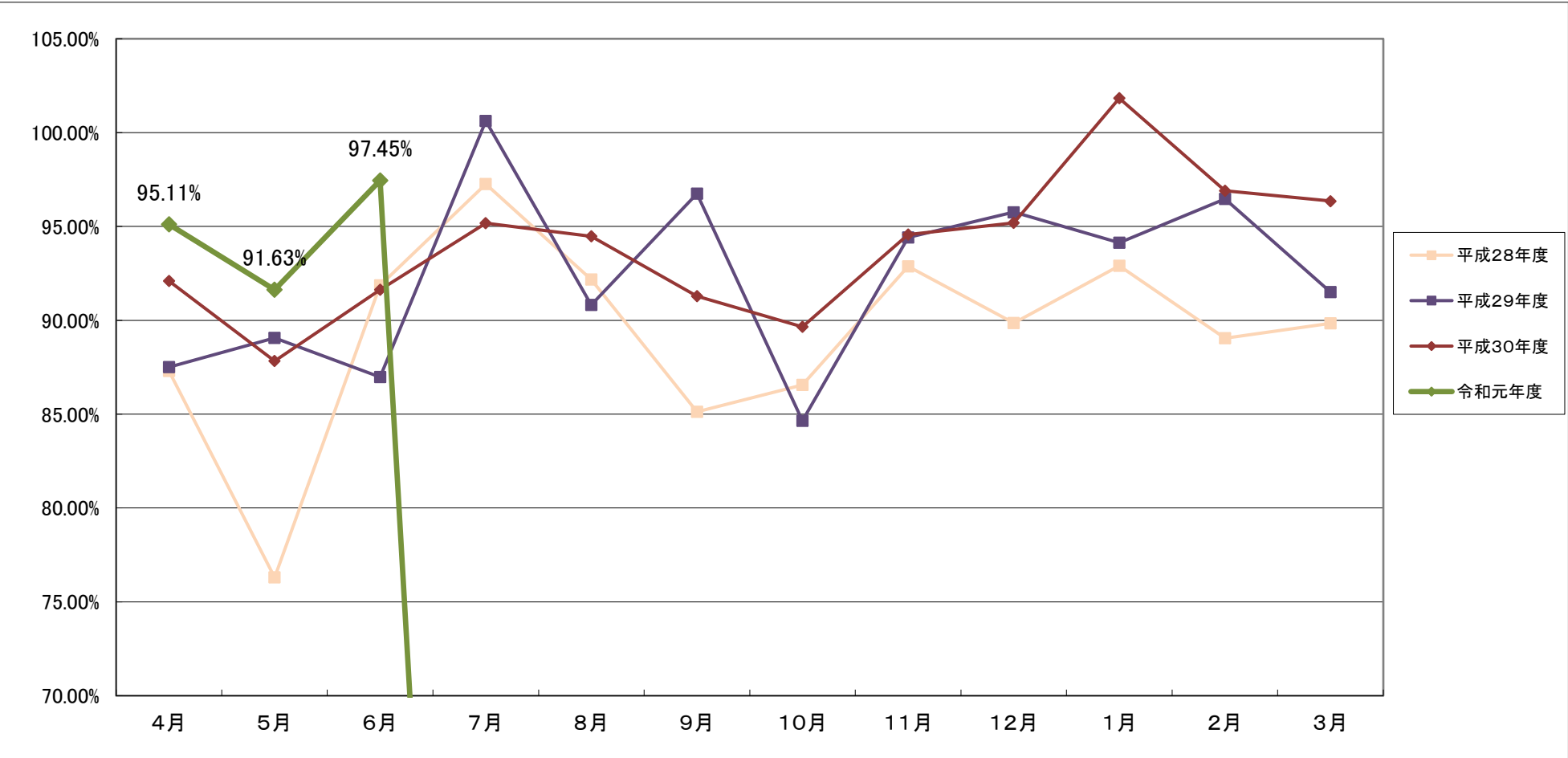
※H28.2から14室で算出

診療日数	20	19	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	240
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】手術時間÷(8時間×診療日数×手術室数)

平成28～令和元年度 手術室稼働率の推移(列数に対する稼働率)



区分	H31.4月	R01.5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R02.1月	2月	3月	合計
稼働率	95.11%	91.63%	97.45%										23.30%

※H28.2から11列で算出

診療日数	20	19	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	240
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】手術時間÷(8時間×診療日数×列数)

各科月別件数 2019年度

件数 時間	4 月			5 月			6 月			7 月			8 月			9 月		
	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻
消化器外科	55 247:56	54 246:47	1 1:09	52 208:53	51 207:39	1 1:14	55 261:25	55 261:25	0 0:00	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
小児外科	16 36:54	16 36:54	0 0:00	9 19:13	9 19:13	0 0:00	16 35:42	16 35:42	0 0:00	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
食乳甲外科	30 97:40	28 94:52	2 2:48	26 73:39	21 66:54	5 6:45	21 77:00	20 75:34	1 1:26	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
呼吸器外科	21 73:02	18 69:40	3 3:22	17 49:25	14 45:11	3 4:14	26 103:11	23 97:55	3 5:16	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
整形外科	54 207:29	49 196:11	5 11:18	50 189:22	40 168:11	10 21:11	70 239:52	60 216:39	10 23:13	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
脳神経外科	36 177:57	31 171:09	5 6:48	27 159:50	24 153:15	3 6:35	37 178:48	32 171:06	5 7:42	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
心臓血管外科	12 56:56	10 49:52	2 7:04	18 92:42	15 85:19	3 7:23	14 76:19	12 69:06	2 7:13	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
泌尿器科	49 144:34	34 126:47	15 17:47	46 152:09	36 137:08	10 15:01	52 144:25	36 126:41	16 17:44	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
眼科	85 116:44	12 27:47	73 88:57	103 141:57	10 22:48	93 119:09	97 128:31	14 32:27	83 96:04	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
耳鼻咽喉科	32 127:33	30 123:17	2 4:16	29 107:24	27 103:22	2 4:02	37 147:59	35 143:59	2 4:00	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
産婦人科	39 130:55	24 107:01	15 23:54	45 122:09	25 91:45	20 30:24	44 121:39	27 94:40	17 26:59	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
皮膚科	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
形成外科	46 154:40	31 131:14	15 23:26	40 87:54	19 57:56	21 29:58	38 117:00	24 95:37	14 21:23	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
精神科神経科	13 4:38	12 4:20	1 0:18	37 13:23	37 13:23	0 0:00	9 3:14	9 3:14	0 0:00	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
小児科	8 22:47	8 22:47	0 0:00	5 12:50	5 12:50	0 0:00	10 21:21	9 20:27	1 0:54	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
麻酔科	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
その他	2 4:03	1 1:49	1 2:14	1 2:45	1 2:45	0 0:00	3 8:37	1 3:40	2 4:57	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
口腔内科	11 23:40	6 16:00	5 7:40	9 21:47	5 17:02	4 4:45	11 23:34	8 19:27	3 4:07	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
口腔外科	30 90:12	20 78:51	10 11:21	26 101:21	17 87:18	9 14:03	24 62:09	13 44:51	11 17:18	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
その他歯科	1 4:57	1 4:57	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00			0 0:00			0 0:00		
医科 合計	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻
	498 1603:48	358 1410:27	140 193:21	505 1433:35	334 1187:39	171 245:56	529 1665:03	373 1448:12	156 216:51	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00
歯科 合計	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻
	42 118:49	27 99:48	15 19:01	35 123:08	22 104:20	13 18:48	35 85:43	21 64:18	14 21:25	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00
医科歯科合計	540 1722:37	385 1510:15	155 212:22	540 1556:43	356 1291:59	184 264:44	564 1750:46	394 1512:30	170 238:16	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00

6月	2018年度	2019年度	
総件数（件）	558（21日）	564（20日）	6件増
総在室時間（時間）	1712	1750	38時間増

各科月別件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
消化器外科	2017	35	32	42	36	47	37	42	46	52	47	39	47	502
	2018	41	41	46	47	53	36	52	47	53	47	48	58	569
	2019	55	52	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	162
小児外科	2017	14	18	14	13	27	20	23	24	20	20	20	21	234
	2018	21	14	24	30	37	29	20	20	23	19	16	20	273
	2019	16	9	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41
食乳甲外科	2017	23	29	18	24	33	29	20	29	26	32	27	34	324
	2018	33	28	23	32	33	32	37	37	40	33	26	33	387
	2019	30	26	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77
呼吸器外科	2017	22	25	19	22	24	23	25	21	22	21	16	18	258
	2018	22	17	26	21	29	17	28	22	21	22	19	16	260
	2019	21	17	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64
整形外科	2017	64	54	77	80	79	82	51	70	80	70	69	75	851
	2018	69	53	68	65	86	53	51	68	72	73	69	77	804
	2019	54	50	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	174
脳神経外科	2017	31	35	31	29	21	39	31	30	32	27	25	31	362
	2018	30	36	27	30	22	32	40	32	25	28	41	30	373
	2019	36	27	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100
心臓血管外科	2017	27	32	25	26	29	23	23	25	25	28	21	26	310
	2018	15	14	13	25	11	11	20	18	17	19	18	20	201
	2019	12	18	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44
泌尿器科	2017	43	44	40	46	52	48	51	41	47	47	45	56	560
	2018	55	47	53	51	54	41	51	48	46	47	45	49	587
	2019	49	46	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	147
眼科	2017	91	82	101	94	78	82	65	74	83	82	97	93	1022
	2018	89	85	95	93	82	79	80	105	76	91	81	106	1062
	2019	85	103	97	0	0	0	0	0	0	0	0	0	285
耳鼻咽喉科	2017	26	34	33	34	28	29	32	32	31	31	32	27	369
	2018	32	32	29	33	39	27	42	32	35	35	28	31	395
	2019	32	29	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	98
産婦人科	2017	46	48	60	51	62	53	57	43	47	44	59	51	621
	2018	52	54	52	54	55	54	52	53	49	48	55	42	620
	2019	39	45	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	128
皮膚科	2017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2019	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	2017	31	24	38	33	47	40	47	37	43	35	23	39	437
	2018	29	42	47	37	48	31	34	39	42	31	41	40	461
	2019	46	40	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124
精神科神経科	2017	18	18	14	9	12	7	18	22	12	13	19	24	186
	2018	14	4	13	27	7	9	16	11	14	6	3	6	130
	2019	13	37	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	59
小児科	2017	4	3	8	5	8	4	6	6	9	1	6	9	69
	2018	4	9	6	7	12	10	10	9	8	8	9	5	97
	2019	8	5	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
麻酔科	2017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2019	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2017	5	2	6	3	4	3	3	4	2	4	3	6	45
	2018	7	5	5	5	4	6	4	4	2	3	2	6	53
	2019	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6

[illegible][illegible][illegible]

資料3-1 2時間以上延長
5月 12件 6月 13件

4時間以上延長
5月 4件 6月 3件

手術日	実施診療科1	手術予定時間	手術所要時間	延長時間	確定術式1
2019/6/27	形成外科	7:00	13:04	6:04	耳下腺浅葉切除
2019/6/19	呼吸器外科	4:00	6:53	2:53	拡大胸腺摘出術
2019/6/10	呼吸器外科	3:00	6:50	3:50	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 3肺葉切除術又は1肺葉を超えるもの
2019/6/24	呼吸器外科	4:30	6:51	2:21	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 3肺葉切除術又は1肺葉を超えるもの
2019/6/3	呼吸器外科	4:30	7:38	3:08	肺悪性腫瘍手術 3肺葉切除又は1肺葉を超えるもの
2019/6/19	口腔外科	6:00	9:34	3:34	J039-2 上顎骨悪性腫瘍手術(切除)
2019/6/10	耳鼻咽喉科	6:00	10:35	4:35	鼓室形成手術
2019/6/3	耳鼻咽喉科	12:00	16:59	4:59	頬粘膜腫瘍悪性腫瘍手術
2019/6/25	消化器外科	7:00	9:16	2:16	ロボット支援下胃全摘術
2019/6/24	食乳甲外科	8:00	11:23	3:23	胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術 頸部、胸部、腹部の操作によるもの
2019/6/3	食乳甲外科	3:15	5:28	2:13	乳腺悪性腫瘍手術 乳房切除術(腋窩・鎖骨下郭清)胸筋切除する
2019/6/5	心臓血管外科	2:30	5:56	3:26	TAVI
2019/6/21	整形外科	3:30	6:15	2:45	観血的関節固定術(足)

50%以上延長 5月 31 件 6月 32 件
100%以上延長 5月 9 件 6月 7 件
150%以上延長 5月 1 件 6月 1 件
200%以上延長 5月 1 件 6月 0 件

手術日	実施診療科1	手術予定時間	手術所要時間	差	%	確定術式1
2019/6/14	眼科	1:00	1:54	0:54	90	角膜移植術
2019/6/10	眼科	1:00	1:52	0:52	87	硝子体茎頭微鏡下離断術(網膜付着組織を含むもの)
2019/6/25	眼科	1:30	2:38	1:08	76	硝子体茎頭微鏡下離断術(網膜付着組織を含むもの)
2019/6/21	眼科	1:00	2:18	1:18	130	水晶体再建術 1眼内レンズを挿入する イ縫着レンズを挿入
2019/6/25	眼科	0:30	1:19	0:49	163	水晶体再建術 眼内レンズを挿入する場合 その他のもの(片側)
2019/6/28	眼科	1:00	2:23	1:23	138	涙嚢鼻腔吻合術
2019/6/27	形成外科	7:00	13:04	6:04	87	耳下腺浅葉切除
2019/6/19	呼吸器外科	4:00	6:53	2:53	72	拡大胸腺摘出術
2019/6/10	呼吸器外科	3:00	6:50	3:50	128	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 3肺葉切除術又は1肺葉を超えるもの
2019/6/24	呼吸器外科	4:30	6:51	2:21	52	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 3肺葉切除術又は1肺葉を超えるもの
2019/6/3	呼吸器外科	4:30	7:38	3:08	70	肺悪性腫瘍手術 3肺葉切除又は1肺葉を超えるもの
2019/6/19	口腔外科	6:00	9:34	3:34	59	J039-2 上顎骨悪性腫瘍手術(切除)
2019/6/18	産科婦人科	2:00	3:02	1:02	52	腹腔鏡下腔式子宮全摘術
2019/6/10	耳鼻咽喉科	6:00	10:35	4:35	76	鼓室形成手術
2019/6/12	耳鼻咽喉科	1:30	2:35	1:05	72	甲状舌管嚢胞摘出術
2019/6/26	耳鼻咽喉科	1:00	2:20	1:20	133	鼻前庭嚢胞摘出術
2019/6/20	循環器内科	1:30	2:28	0:58	64	ペースメーカー移植術(経静脈電極)
2019/6/11	小児外科	1:00	2:02	1:02	103	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)
2019/6/10	消化器外科	2:00	3:13	1:13	61	胆嚢摘除術(開腹)
2019/6/3	食乳甲外科	3:15	5:28	2:13	68	乳腺悪性腫瘍手術 乳房切除術(腋窩・鎖骨下郭清)胸筋切除する
2019/6/5	食乳甲外科	1:30	2:16	0:46	51	乳腺悪性腫瘍手術 乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)
2019/6/19	食乳甲外科	1:30	2:31	1:01	68	乳腺悪性腫瘍手術 乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)
2019/6/12	心臓血管外科	1:30	2:51	1:21	90	PTA
2019/6/5	心臓血管外科	2:30	5:56	3:26	137	TAVI
2019/6/24	心臓血管外科	1:30	2:17	0:47	52	ステントグラフト内挿術(腸骨動脈)
2019/6/10	心臓血管外科	2:00	3:07	1:07	56	ステントグラフト内挿術(腹部大動脈)
2019/6/21	整形外科	3:30	6:15	2:45	79	観血的関節固定術(足)
2019/6/7	整形外科	1:00	1:40	0:40	67	内視鏡下ヘルニア摘出術(PED)
2019/6/28	整形外科	1:00	1:31	0:31	52	内視鏡下ヘルニア摘出術(PED)
2019/6/14	泌尿器科	1:30	2:29	0:59	66	経尿道的尿路結石除去術 1レーザーによるもの
2019/6/5	泌尿器科	0:30	0:47	0:17	57	前立腺針生検法
2019/6/5	泌尿器科	2:00	3:58	1:58	98	腹腔鏡下副腎摘出術

議 事 要 旨

区 分	摘 要
日 時	令和元年 9 月 18 日（水） 17:30～18:00
会 議 名	手術部連絡協議会
場 所	日亜メディカルホール（西病棟棟 11 階）
出 席 者	高木部長，富山副部長，吉田卓委員，吉田光委員（代：吉田卓），高橋委員（代：山口） 香留委員，佐藤豪委員，松浦委員（代：西庄），安倍委員（代：阿古目），兼松委員（代： 島田），角田委員（代：佐々木秀），沼田委員（代：富岡），桃田委員，眞野委員，藤原茂 委員（代：佐々木），原田委員，藤原範委員，篠原委員，横田委員，秋山委員，小林委員
欠 席 者	若槻委員，賀川委員，北市委員，森根委員，森委員，村尾委員，渡辺委員，河北委員， 音見委員，菅田委員，板垣委員，三木委員，佐藤ゆ委員，樋口委員
陪 席	助川診療報酬請求係長，吉田経営企画係員，佐藤医療支援係員 吉本医療支援係事務補佐員

議 事

議題・報告

（１）安全対策

１）感染性配管の修理について

富山副部長から，次の報告があった。

感染性配管の劣化・詰まりにより修理を行った。塩化ビニールの配管を付け替え，現在は問題なく使用出来ている。大きな事態にはならなかった。再発防止策として，カーゼなどが入らないようカバーを取り付けたいと考えている。

２）盗難について

富山副部長から，次の報告があった。

昨年度からお願い及び報告をしているが，再度男子更衣室の学生用ロッカーで盗難があった。学生用ロッカーには鍵がなく，委託業者がたまたま貴重品を持ち込んで使用した際に盗難にあった。少し前には女子更衣室でも盗難があった。

再度，盗難対策の徹底として，貴重品は持ち込まないこと，持ち込む場合は，セーフティボックスへ入れるか身につける。短時間でも盗難に遭う可能性があるので気をつけていただきたい。

もう一つの対策として，女子更衣室に新規にテンキー式のロッカーを購入する。

高木部長より，更衣室には防犯カメラを設置しづらいことから，貴重品についてはロッカーなどに持ち込まないことが約束事になっているので協力をお願いしたいと依頼があった。

３）災害対策について

富山副部長から，次の報告があった。

乗り換えホールは，災害が発生した際に，手術部対策本部になる予定である。乗り換えホールにある患者の移動装置がスペースを圧迫しているため，撤去を検討している。現在，撤去費用の見積書をとっている。

また，10 月 5 日に総合メディカルゾーンの災害訓練に参加する。今年は，連絡橋を使って県立中央病院から大学病院へ患者を運び，手術を受け入れるという手順を確認する。PHS は使用でき

るが、病院情報システムは使用できない設定で、両施設で利用できる紙媒体の災害用カルテを作成し、その運用の流れも確認することとしている。

秋山委員より次の報告があった。

9月27日に看護部の災害時の情報伝達訓練を行う。昼過ぎに地震が発生した想定で、各部署と患者の被害状況を看護部に伝達する訓練をする。手術部も同様に被害状況、部屋にいる職種・人数を報告する訓練を行う。手術を止める等、手術に支障がないように行うので、金曜日の手術の診療科の先生方にはご協力をお願いしたい。昨年、同様の訓練を行った時は、手術室にコ・メディカル・業者も入れて108人いた。手術部の人数は把握しにくいのでご協力をお願いしたい。

(2) 手術部機器管理

1) 機器整備計画：執行部会議での決定事項他について

富山副部長から、次の報告があった。

9月9日の執行部会議で、手術台(1台)、全身麻酔装置(1台)、移動型外科用X線装置、視聴覚監視モニタシステムおよび経口腔的手術機器について購入が決定した。また、脳神経外科で使用する超音波外科吸引装置(CUSA)の故障が頻発するために緊急購入することになった。

整備計画上の課題として、Jackson tableが購入してから年数がたっているので購入を要望していきたい。故障が頻発する心臓血管外科に使用する加温冷却装置や修理対応期限が迫っているモニターなども早めに更新し整備したいとの説明があった。

委員より、Jackson tableを2台購入は出来ないかとの質問があり、富山副部長から、今度購入した時に、古いのを廃棄しなければ2台使用出来るとの説明があった。

2) 新手術部門システム移行状況・課題について

富山副部長から次の報告があった。

株式会社フィリップス・ジャパンのORSYSから、5月から日本光電工業株式会社のGaiaに移行した。移行は大きな問題はなかったが、検索が出来ないなど今でも問題が残っている。随時修正をしているところである。

手術のデータをだすことが出来なかったが、DWHというシステムが使えるようになり、検索システムが改善されると思われる。出来るだけ早急に改善されるよう要求する予定である。

委員より、手術室の廊下のパネルが見づらいので、改良して欲しいとの依頼があり、富山副部長より検討したいとの回答があった。

(3) 手術部運営

1) 稼働状況について

富山副手術部長から 昨年に比べて、少し稼働状況が良くなっていると報告があった。

2) ロボット支援手術(ダヴィンチ)の調整について

富山副手術部長から、次の報告があった。

泌尿器科から前立腺のダヴィンチ枠を増やして欲しいと要望があった。対応として、金曜日にダヴィンチ枠を1枠設けて手術をする。徐々に増やし、8月に1例、9月に1列している。当初の予定では月に2日程度、既存の金曜日の手術枠の科(脳神経外科・整形外科・形成外科・眼科)に影響が少ないよう、学会等の時などにダヴィンチ枠を設定していく予定である。10月、11月については、学会が多く、各3日ずつダヴィンチ枠を設定したので使用していただきたい。使用する診療科については、8月は泌尿器科、10月、11月については泌尿器科・呼吸器外科で決めていただき、2診療科

が使用しない場合は、消化器外科とする。この 2 つの診療科は月曜休日のため手術日が少なく、枠利用の公平性という観点からも何らかの形で補いたいのでご協力をお願いしたい。

高木部長より、手術枠について何か要望があれば言っていただきたい。また、金曜日にかかわらず、学会等で、手術枠の空きある日は早めに周知したいので、手術部に連絡していただけるとありがたいと依頼があった。

(4) その他

1) 学生ユニフォームの更新について

富山副部長から次の報告があった。

学生用ユニフォームについて、現在は必要な枚数などを調査しており、購入に向けた準備を進めている。色は緑を検討している。また、手術着の上に白衣を着て外に出られている方がおられるが、例外を除き原則禁止であるので控えていただきたいと依頼があった。

高木部長からも各科で周知していただきたいと依頼があった。

2) その他

原田委員から次の依頼があった。

以前、手術部連絡協議会で手術が 4 時間以上の延長または手術予定時間と手術所要時間の差が 150%を超えている場合は、インシデントレポートを上げていただくように決まっていたが、安全管理部に報告されているインシデントレポートと手術の件数が合っていない。安全管理部として合併症の発生率なども確認するのできちんと上げていただきたい。

【次回開催予定：令和元年 11 月 20 日(水)17:30～日亜ホール White (大)】

第3回手術部連絡協議会

令和元年9月18日（水） 17：30 開催

議題・報告

（1）安全対策

- 1）感染性配管の修理について
- 2）盗難について
- 3）災害対策について

（2）手術部機器管理

- 1）機器整備計画：執行部会議での決定事項他について
- 2）新手術部門システム移行状況・課題について

（3）手術部運営

- 1）稼働状況について
- 2）ロボット支援手術（ダヴィンチ）の調整について

（4）その他

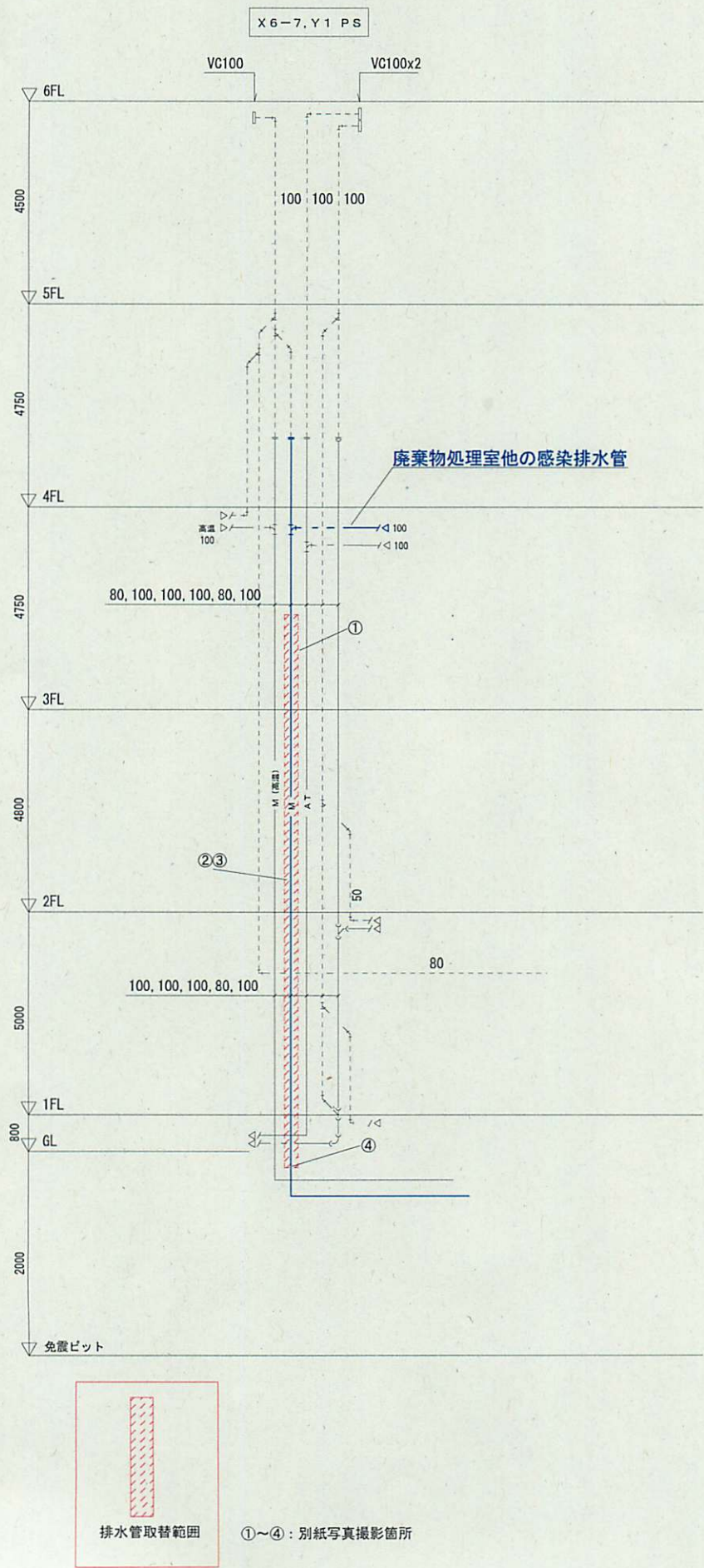
- 1）学生ユニフォームの更新について
- 2）その他

次回、第4回手術部連絡協議会

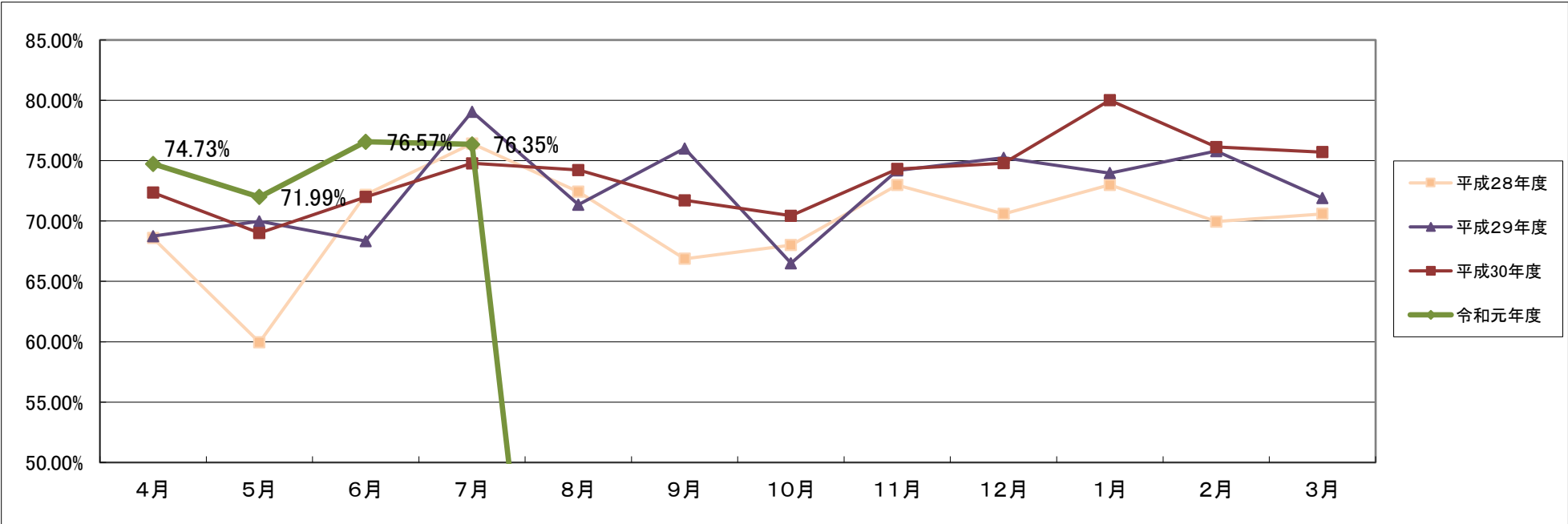
日 時：令和元年11月20日（水） 17：30～

場 所：日亜ホール White（大）

中央診療棟 4階廃棄物処理室他の排水管取替



平成28～令和元年度 手術室稼働率の推移(手術室数に対する稼働率)



手術室番号	H31.4月	R01.5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R02.1月	2月	3月	合計
1－A	90.10%	103.50%	93.69%	101.80%									97.31%
1－B													
2	108.30%	81.49%	103.97%	103.54%									99.65%
3	84.57%	74.56%	89.74%	94.28%									86.14%
4	86.19%	72.92%	71.72%	69.11%									74.86%
5	79.64%	74.79%	82.03%	81.38%									79.57%
6	77.88%	75.63%	91.57%	77.11%									80.52%
7	104.35%	97.96%	89.65%	115.35%									102.21%
8	61.09%	53.91%	69.81%	67.76%									63.37%
9	84.42%	78.54%	75.23%	90.36%									82.38%
10	51.19%	47.88%	66.33%	66.27%									58.25%
11	40.70%	47.83%	39.11%	39.19%									41.57%
12													
13	72.34%	64.22%	66.47%	65.24%									67.06%
14	29.78%	55.55%	41.35%	36.66%									40.55%
15	75.61%	79.10%	91.31%	60.87%									76.30%
合計	74.73%	71.99%	76.57%	76.35%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	74.98%

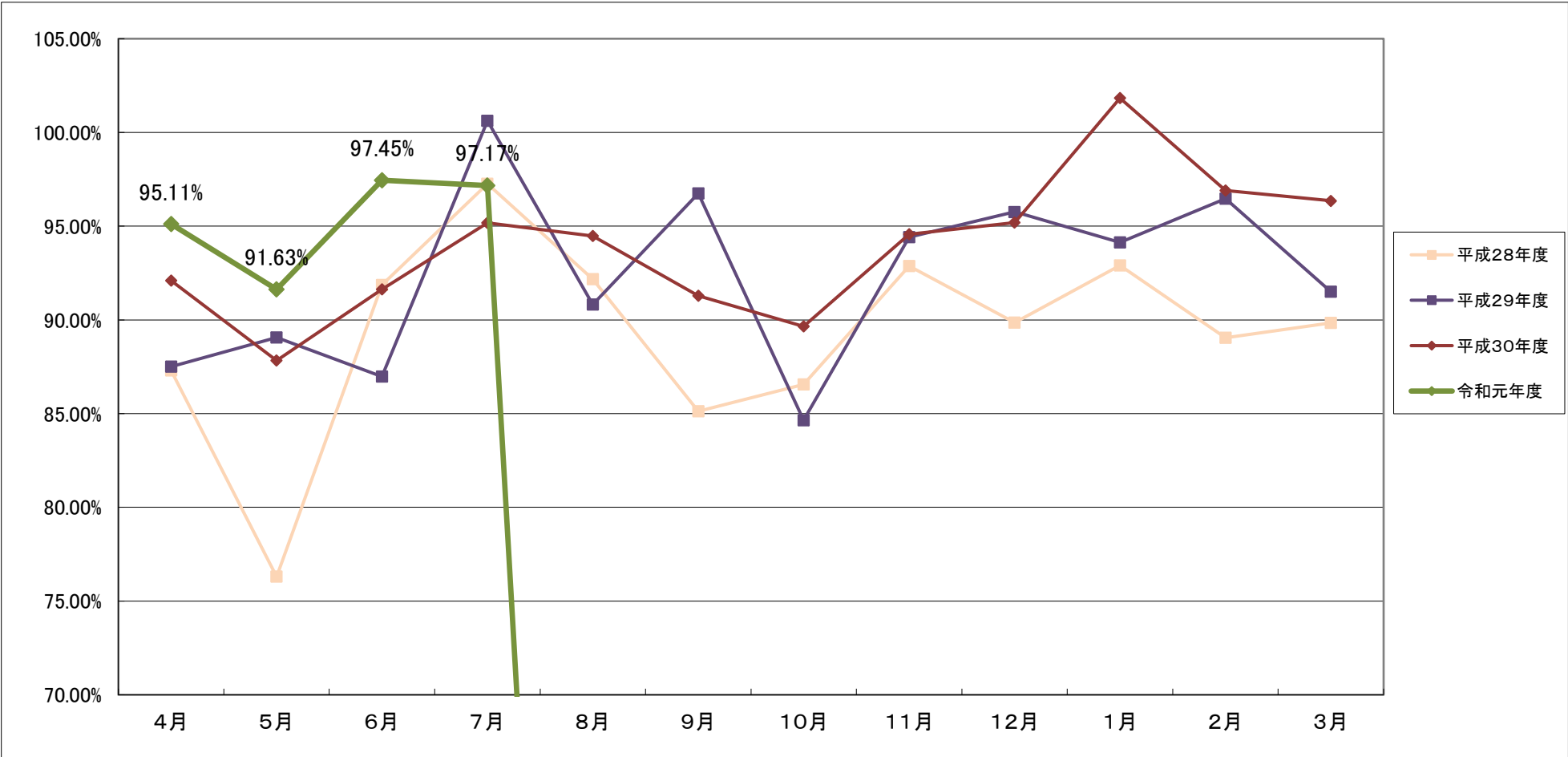
※H28.2から14室で算出

診療日数	20	19	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	240
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】手術時間÷(8時間×診療日数×手術室数)

平成28～令和元年度 手術室稼働率の推移(列数に対する稼働率)



区分	H31.4月	R01.5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R02.1月	2月	3月	合計
稼働率	95.11%	91.63%	97.45%	97.17%									32.21%

※H28.2から11列で算出

診療日数	20	19	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	240
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】手術時間÷(8時間×診療日数×列数)

各科月別件数 2019年度

件数	4 月			5 月			6 月			7 月			8 月			9 月		
時間	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻
消化器外科	55 247:56	54 246:47	1 1:09	52 208:53	51 207:39	1 1:14	55 261:25	55 261:25	0 0:00	55 236:47	54 234:28	1 2:19	53 226:30	53 226:30	0 0:00	0 0:00		
小児外科	16 36:54	16 36:54	0 0:00	9 19:13	9 19:13	0 0:00	16 35:42	16 35:42	0 0:00	20 51:55	20 51:55	0 0:00	29 53:33	29 53:33	0 0:00	0 0:00		
食乳甲外科	30 97:40	28 94:52	2 2:48	26 73:39	21 66:54	5 6:45	21 77:00	20 75:34	1 1:26	37 141:17	30 129:43	7 11:34	29 100:51	25 96:02	4 4:49	0 0:00		
呼吸器外科	21 73:02	18 69:40	3 3:22	17 49:25	14 45:11	3 4:14	26 103:11	23 97:55	3 5:16	22 72:20	17 63:35	5 8:45	22 80:10	22 80:10	0 0:00	0 0:00		
整形外科	54 207:29	49 196:11	5 11:18	50 189:22	40 168:11	10 21:11	70 239:52	60 216:39	10 23:13	65 246:04	53 217:38	12 28:26	64 233:46	58 219:36	6 14:10	0 0:00		
脳神経外科	36 177:57	31 171:09	5 6:48	27 159:50	24 153:15	3 6:35	37 178:48	32 171:06	5 7:42	36 200:17	35 198:26	1 1:51	31 137:14	24 127:26	7 9:48	0 0:00		
心臓血管外科	12 56:56	10 49:52	2 7:04	18 92:42	15 85:19	3 7:23	14 76:19	12 69:06	2 7:13	19 109:34	15 101:16	4 8:18	14 53:09	13 51:38	1 1:31	0 0:00		
泌尿器科	49 144:34	34 126:47	15 17:47	46 152:09	36 137:08	10 15:01	52 144:25	36 126:41	16 17:44	55 167:39	35 140:00	20 27:39	58 187:49	36 155:14	22 32:35	0 0:00		
眼科	85 116:44	12 27:47	73 88:57	103 141:57	10 22:48	93 119:09	97 128:31	14 32:27	83 96:04	108 141:56	14 33:17	94 108:39	107 145:00	16 37:18	91 107:42	0 0:00		
耳鼻咽喉科	32 127:33	30 123:17	2 4:16	29 107:24	27 103:22	2 4:02	37 147:59	35 143:59	2 4:00	47 178:31	42 171:04	5 7:27	38 136:17	35 132:53	3 3:24	0 0:00		
産婦人科	39 130:55	24 107:01	15 23:54	45 122:09	25 91:45	20 30:24	44 121:39	27 94:40	17 26:59	52 155:28	34 127:33	18 27:55	56 155:08	37 125:02	19 30:06	0 0:00		
皮膚科	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00		
形成外科	46 154:40	31 131:14	15 23:26	40 87:54	19 57:56	21 29:58	38 117:00	24 95:37	14 21:23	28 83:56	18 63:02	10 20:54	55 156:33	35 118:00	20 38:33	0 0:00		
精神科神経科	13 4:38	12 4:20	1 0:18	37 13:23	37 13:23	0 0:00	9 3:14	9 3:14	0 0:00	4 1:20	4 1:20	0 0:00	2 0:48	2 0:48	0 0:00	0 0:00		
小児科	8 22:47	8 22:47	0 0:00	5 12:50	5 12:50	0 0:00	10 21:21	9 20:27	1 0:54	10 25:49	10 25:49	0 0:00	12 32:11	12 32:11	0 0:00	0 0:00		
麻酔科	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00		
その他	2 4:03	1 1:49	1 2:14	1 2:45	1 2:45	0 0:00	3 8:37	1 3:40	2 4:57	4 10:47	3 7:55	1 2:52	3 6:49	2 4:07	1 2:42	0 0:00		

口腔内科	11 23:40	6 16:00	5 7:40	9 21:47	5 17:02	4 4:45	11 23:34	8 19:27	3 4:07	10 18:12	6 13:27	4 4:45	9 18:17	5 13:29	4 4:48	0 0:00		
口腔外科	30 90:12	20 78:51	10 11:21	26 101:21	17 87:18	9 14:03	24 62:09	13 44:51	11 17:18	32 78:32	12 48:13	20 30:19	29 74:42	16 54:55	13 19:47	0 0:00		
その他歯科	1 4:57	1 4:57	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00		

	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻
医科 合計	498 1603:48	358 1410:27	140 193:21	505 1433:35	334 1187:39	171 245:56	529 1665:03	373 1448:12	156 216:51	562 1823:40	384 1567:01	178 256:39	573 1705:48	399 1460:28	174 245:20	0 0:00	0 0:00	0 0:00
歯科 合計	42 118:49	27 99:48	15 19:01	35 123:08	22 104:20	13 18:48	35 85:43	21 64:18	14 21:25	42 96:44	18 61:40	24 35:04	38 92:59	21 68:24	17 24:35	0 0:00	0 0:00	0 0:00

医科歯科合計	540 1722:37	385 1510:15	155 212:22	540 1556:43	356 1291:59	184 264:44	564 1750:46	394 1512:30	170 238:16	604 1920:24	402 1628:41	202 291:43	611 1798:47	420 1528:52	191 269:55	0 0:00	0 0:00	0 0:00
--------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	---------------	-----------	-----------	-----------

7月	2018年度	2019年度	
総件数 (件)	591 (21日)	604 (22日)	13件増
総在室時間 (時間)	1792	1920	128時間増

資料2-2 各科月別件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
消化器外科	2017	35	32	42	36	47	37	42	46	52	47	39	47	502
	2018	41	41	46	47	53	36	52	47	53	47	48	58	569
	2019	55	52	55	55	53	0	0	0	0	0	0	0	270
小児外科	2017	14	18	14	13	27	20	23	24	20	20	20	21	234
	2018	21	14	24	30	37	29	20	20	23	19	16	20	273
	2019	16	9	16	20	29	0	0	0	0	0	0	0	90
食乳甲外科	2017	23	29	18	24	33	29	20	29	26	32	27	34	324
	2018	33	28	23	32	33	32	37	37	40	33	26	33	387
	2019	30	26	21	37	29	0	0	0	0	0	0	0	143
呼吸器外科	2017	22	25	19	22	24	23	25	21	22	21	16	18	258
	2018	22	17	26	21	29	17	28	22	21	22	19	16	260
	2019	21	17	26	22	22	0	0	0	0	0	0	0	108
整形外科	2017	64	54	77	80	79	82	51	70	80	70	69	75	851
	2018	69	53	68	65	86	53	51	68	72	73	69	77	804
	2019	54	50	70	65	64	0	0	0	0	0	0	0	303
脳神経外科	2017	31	35	31	29	21	39	31	30	32	27	25	31	362
	2018	30	36	27	30	22	32	40	32	25	28	41	30	373
	2019	36	27	37	36	31	0	0	0	0	0	0	0	167
心臓血管外科	2017	27	32	25	26	29	23	23	25	25	28	21	26	310
	2018	15	14	13	25	11	11	20	18	17	19	18	20	201
	2019	12	18	14	19	14	0	0	0	0	0	0	0	77
泌尿器科	2017	43	44	40	46	52	48	51	41	47	47	45	56	560
	2018	55	47	53	51	54	41	51	48	46	47	45	49	587
	2019	49	46	52	55	58	0	0	0	0	0	0	0	260
眼科	2017	91	82	101	94	78	82	65	74	83	82	97	93	1022
	2018	89	85	95	93	82	79	80	105	76	91	81	106	1062
	2019	85	103	97	108	107	0	0	0	0	0	0	0	500
耳鼻咽喉科	2017	26	34	33	34	28	29	32	32	31	31	32	27	369
	2018	32	32	29	33	39	27	42	32	35	35	28	31	395
	2019	32	29	37	47	38	0	0	0	0	0	0	0	183
産婦人科	2017	46	48	60	51	62	53	57	43	47	44	59	51	621
	2018	52	54	52	54	55	54	52	53	49	48	55	42	620
	2019	39	45	44	52	56	0	0	0	0	0	0	0	236
皮膚科	2017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2019	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	2017	31	24	38	33	47	40	47	37	43	35	23	39	437
	2018	29	42	47	37	48	31	34	39	42	31	41	40	461
	2019	46	40	38	28	55	0	0	0	0	0	0	0	207
精神科神経科	2017	18	18	14	9	12	7	18	22	12	13	19	24	186
	2018	14	4	13	27	7	9	16	11	14	6	3	6	130
	2019	13	37	9	4	2	0	0	0	0	0	0	0	65
小児科	2017	4	3	8	5	8	4	6	6	9	1	6	9	69
	2018	4	9	6	7	12	10	10	9	8	8	9	5	97
	2019	8	5	10	10	12	0	0	0	0	0	0	0	45
麻酔科	2017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2019	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2017	5	2	6	3	4	3	3	4	2	4	3	6	45
	2018	7	5	5	5	4	6	4	4	2	3	2	6	53
	2019	2	1	3	4	3	0	0	0	0	0	0	0	13

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
口腔内科	2017	8	11	6	12	10	11	7	12	7	11	8	10	113
	2018	3	11	10	7	9	8	11	9	8	9	10	11	106
	2019	11	9	11	10	9	0	0	0	0	0	0	0	50
口腔外科	2017	21	28	25	29	35	17	25	27	21	26	24	22	300
	2018	32	22	21	27	31	24	30	20	20	21	23	29	300
	2019	30	26	24	32	29	0	0	0	0	0	0	0	141
その他歯科	2017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2019	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医科 合計	2017	480	480	526	505	551	519	494	504	531	502	501	557	6150
	2018	513	481	527	557	572	467	537	545	523	510	501	539	6272
	2019	498	505	529	562	573	0	0	0	0	0	0	0	2667
歯科 合計	2017	29	39	31	41	45	28	32	39	28	37	32	32	413
	2018	35	33	31	34	40	32	41	29	28	30	33	40	406
	2019	42	35	35	42	38	0	0	0	0	0	0	0	192

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医科歯科合計	2017	509	519	557	546	596	547	526	543	559	539	533	589	6563
	2018	548	514	558	591	612	499	578	574	551	540	534	579	6678
	2019	540	540	564	604	611	0	0	0	0	0	0	0	2859

資料3-1

2時間以上延長

7月 12件 6月 13件

4時間以上延長

7月 5件 6月 3件

手術日	実施診療科	手術予定時	手術所要時	延長時間	確定術式1
2019/7/12	形成外科	3:00	7:00	4:00	皮膚悪性腫瘍切除術(単純切除):病巣部のみ切除
2019/7/4	口腔外科	4:00	7:06	3:06	頸部郭清術(単独)【K627-2 リンパ節群郭清術 頸部(深在性)】
2019/7/9	産科婦人科	2:30	4:32	2:02	子宮附属器悪性腫瘍手術
2019/7/25	産科婦人科	2:00	4:00	2:00	腹腔鏡下子宮筋腫核出術
2019/7/3	耳鼻咽喉科	6:30	13:02	6:32	鼓室形成手術
2019/7/10	耳鼻咽喉科	3:30	6:35	3:05	耳下腺腫瘍摘出術(耳下腺浅葉摘出術)
2019/7/1	食乳甲外科	6:00	12:19	6:19	食道バイパス手術
2019/7/8	食乳甲外科	4:30	6:48	2:18	内視鏡下バセドウ病甲状腺摘出(亜全摘)
2019/7/1	心臓血管外科	12:00	18:33	6:33	フオンタン手術
2019/7/30	脳神経外科	6:00	8:41	2:41	K154-2 てんかん手術(焦点切除術 側頭葉切除術 脳梁離断術)
2019/7/12	脳神経外科	10:00	12:01	2:01	K169 頭蓋内腫瘍摘出術 2その他のもの
2019/7/13	脳神経外科	1:00	6:27	5:27	K177 脳動脈瘤頸部クリッピング 1箇所

資料3-2

50%以上延長 7月 31 件 6月 32 件

100%以上延長 7月 6 件 6月 7 件

150%以上延長 7月 0 件 6月 1 件

200%以上延長 7月 1 件 6月 0 件

手術日	実施診療科	手術予定時	手術所要時	差	%	確定術式1
2019/7/30	眼科	1:00	1:48	0:48	80	硝子体茎頭微鏡下離断術(その他)
2019/7/5	眼科	1:00	1:43	0:43	72	硝子体茎頭微鏡下離断術(その他)
2019/7/19	眼科	1:15	1:53	0:38	51	硝子体茎頭微鏡下離断術(その他)
2019/7/30	眼科	1:00	1:36	0:36	60	硝子体茎頭微鏡下離断術(網膜付着組織を含むもの)
2019/7/23	眼科	1:30	2:15	0:45	50	硝子体茎頭微鏡下離断術(網膜付着組織を含むもの)
2019/7/12	形成外科	3:00	7:00	4:00	133	皮膚悪性腫瘍切除術(単純切除):病巣部のみ切除
2019/7/5	形成外科	2:00	3:23	1:23	69	皮膚悪性腫瘍切除術(単純切除):病巣部のみ切除
2019/7/4	口腔外科	4:00	7:06	3:06	78	頸部郭清術(単独)【K627-2 リンパ節群郭清術 頸部(深在性)】
2019/7/16	口腔内科	1:00	1:30	0:30	50	J008-2 歯肉腫瘍手術(エプーリスを含む)硬組織に及ぶもの
2019/7/9	産科婦人科	2:30	4:32	2:02	81	子宮附属器悪性腫瘍手術
2019/7/25	産科婦人科	2:00	4:00	2:00	100	腹腔鏡下子宮筋腫核出術
2019/7/30	耳鼻咽喉科	1:30	2:25	0:55	61	気管切開術
2019/7/31	耳鼻咽喉科	1:00	1:35	0:35	58	気管切開術
2019/7/3	耳鼻咽喉科	6:30	13:02	6:32	101	鼓室形成手術
2019/7/22	耳鼻咽喉科	0:30	0:56	0:26	87	鼓膜(排液、換気)チューブ挿入術
2019/7/24	耳鼻咽喉科	1:00	1:48	0:48	80	口蓋扁桃手術(摘出)
2019/7/22	耳鼻咽喉科	1:00	1:46	0:46	77	口蓋扁桃手術(摘出)
2019/7/10	耳鼻咽喉科	3:30	6:35	3:05	88	耳下腺腫瘍摘出術(耳下腺浅葉摘出術)
2019/7/1	耳鼻咽喉科	2:00	3:05	1:05	54	内視鏡下鼻・副鼻腔手術(企型(選択的(複数洞)副鼻腔手術)
2019/7/18	小児科	2:00	3:19	1:19	66	心臓カテーテル検査
2019/7/9	消化器外科	2:00	3:09	1:09	58	胆嚢摘除術(開腹)
2019/7/23	消化器外科	1:30	2:52	1:22	91	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)
2019/7/4	消化器外科	1:30	2:22	0:52	58	腹腔鏡下胆嚢摘出術
2019/7/28	食乳甲外科	1:00	1:33	0:33	55	胸腔ドレナージ
2019/7/1	食乳甲外科	6:00	12:19	6:19	105	食道バイパス手術
2019/7/8	食乳甲外科	4:30	6:48	2:18	51	内視鏡下バセドウ病甲状腺摘出(亜全摘)
2019/7/17	食乳甲外科	1:45	2:46	1:01	58	乳腺悪性腫瘍手術 乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)
2019/7/29	心臓血管外	2:00	3:54	1:54	95	ステントグラフト内挿術(腹部大動脈)
2019/7/17	心臓血管外	2:00	3:20	1:20	67	ステントグラフト内挿術(腹部大動脈)
2019/7/1	心臓血管外	12:00	18:33	6:33	55	フォンタン手術
2019/7/24	整形外科	1:00	2:14	1:14	123	内視鏡下ヘルニア摘出術(PED)
2019/7/13	脳神経外科	1:00	6:27	5:27	545	K177 脳動脈瘤頸部クリッピング 1箇所
2019/7/29	泌尿器科	1:00	1:35	0:35	58	停留精巣固定術

議 事 要 旨

区 分	摘 要
日 時	令和元年 11 月 20 日（水）17:30～18:00
会 議 名	手術部連絡協議会
場 所	日亜ホール White（大）（外来診療棟 5 階）
出 席 者	高木部長，富山副部長，賀川委員（代：藤井），吉田卓委員（代：西野），吉田光委員（代：西野），高橋委員（代：山口），香留委員，佐藤豪委員，松浦委員（代：殿谷），兼松委員（代：島田），沼田委員（代：富岡），眞野委員，藤原範委員，篠原委員，横田委員，秋山委員，小林委員
欠 席 者	若槻委員，北市委員，森根委員，森委員，村尾委員，安倍委員，角田委員，渡辺委員，西村委員，桃田委員，藤原茂委員，音見委員，誉田委員，板垣委員，三木委員，原田委員，佐藤ゆ委員，樋口委員
陪 席	口腔外科栗尾病棟医長，立山医事課副課長，梶浦調達係長，鈴木調達係員，吉田経営企画係員，古田医療支援係長，吉本医療支援係事務補佐員
議 事 議題・報告 （１）感染制御部報告 １）2019 年上半期の針刺し・切創，皮膚・粘膜暴露報告について 藤原範委員から，資料に基づき，次の報告があった。 発生状況について，2019 年度上半期は針刺し 12 件，粘膜暴露 2 件であった。発生部署別割合では，例年と同様手術部からの報告は 52%であった。診療科別では，最も多かったのは看護師，整形外科医師が 3 件であった。個人防護具装着率では，58%が 2 重装着できており，手指の受傷があった針刺し時には全例手袋装着ができていた。粘膜暴露時アイガード着用の必要性があった症例は 2 例で，拡大鏡を使用しており，拡大鏡の眼鏡の隙間からの暴露であった。発生状況では，器材使用中以外の事例では，メスやフックの受け渡し時の針刺し，手術終了後の覆布などの除去時の報告事例があった。職種別では，医師の報告件数が多く，看護師，歯科医師は例年とよく似た傾向となっている。経験年数別割合では，医師が 11 年以上の経験者の報告件数が 50%程度で，看護師は 5 年以下の経験者が報告している。部署内経験年数では，全職種で経験年数が 5 年以下の報告者が 60%近くとなっている。 粘膜暴露報告事例は減少傾向にあり，一昨年度導入したアイガードの効果であると推測する。手術部看護師による働きかけ，各診療科医師の協力で十分に効果があったと推察できる。今年度の粘膜暴露事例は，拡大鏡使用時の隙間からの飛散で暴露していたことから，今後新たな拡大鏡を購入する際には，ガード付きの拡大鏡の購入を検討いただきたい。10 月以降の傾向として，手術終盤の針刺し・切創事例も散見されており，手術終盤には針刺しが起こりやすい状況であることを認識する必要がある。 ２）手指衛生回数について 藤原範委員から，資料に基づき，次の報告があった。 今年度より手術 1 件当たりのアルコールによる手指衛生の回数を算出できるようになった（計算式：1 か月間の手指衛生回数÷手術件数）。手術時手洗いの手指衛生材料は含まない。平均 15.8 回と手指衛生は実施されていることがうかがえる。CV，末梢ライン挿入時，気管内挿管・抜管・吸引の前後，尿道留置カテーテル挿入前後（特に前が忘れていている場合が多い）の手指衛生の徹底をお願いしたい。	

(2) 安全対策

1) 災害対策関連：メディカルゾーン合同訓練、BCP 作成、照明装置について

富山副部長から、次の報告があった。

10 月 5 日に行われたメディカルゾーン合同訓練にて、手術部の課題として、連絡橋や EV が使用できない場合の対策や、手術場への通路案内表記を明確にすること等の意見が上がり、対応を行っていく。

BCP 作成について、見直しを現在作成中であり、今月末が締切予定であり、完成次第連絡する。

照明装置について、災害時、完全に照明が落ちた場合、懐中電灯、ヘッドライトなどを準備しているが不十分なので、備えとして LED 投光器「X-teraso」を現在購入要請中である。災害関連の予算が付くようであれば利用したいと考えている。

秋山委員から、手術部内の安全対策として転倒防止や専門業者にチェックを依頼することを進めていると報告があった。

2) 機器遺残防止対策について

富山副部長から、次の報告があった。

機器遺残防止対策について、引き続きカウントや術後の X 線撮影等にご協力いただきたい。

(3) 手術部機器管理

1) 機器整備計画について

富山副部長から、次の報告があった。

中間予算で決定した機器の購入を行っている。本日(11 月 20 日)、来年 6 月に導入予定であるフラットパネル型移動型 X 線装置の仕様策定委員会を開いた。ベアハッカーや整形外科のセイバーなど格安で購入できるもの、なおかつ緊急性があるものを随時申請している。整形外科のナビゲーションシステムが入る予定である。各科必要な機器があれば要望をあげていただきたい。

2) 新手術部門システム移行状況・課題について

富山副部長から次の報告があった。

新手術部門システムの遅延が問題であり、9 月に検索システム(DWH)が入ったが、マスターが整備されておらず使用出来ない。医事連携等まだ整備されていない部分がある。最終期限を切る予定であるが確認に時間がかかっており、引き続き日本光電工業株式会社に要望している。

立山医事課副課長から、診療報酬の会計連携の際に、請求のとり漏れのないように富山副部長、秋山委員と連携をとり、現在のところは問題なく進んでいる。引き続きご協力賜りたいと依頼があった。

3) 機器の保管場所について

富山副部長から次の報告があった。

機器の保管場所が減少していることから、保管場所の確保を検討中であるが、まずは、赤い札を付け、使用すれば外すと言う作業で、不必要な機器を洗いだし、各科の確認をとり廃棄を進めていく。廃棄可能な機器があれば手術部まで連絡いただきたい。

(4) 手術部運営

1) 稼働状況について

富山副手術部長から昨年に比べて、少し稼働状況が上昇していると報告があった。

2) ロボット支援手術（ダヴィンチ）の調整について

富山副手術部長から、次の報告があった。

手術が少し増えてきているので、手術枠をオーバーすることもあり、各科の先生方にご協力をいただき調整をしている。金曜日にダヴィンチ枠を作成し運用しているが、利用が少ないことから今後は予定手術を制限してまでは枠を作成しない。なお、できるだけダヴィンチ機器の稼働を高める方向で調整をしていきたいので、引き続きご協力をお願いしたい。

高木部長から、ダヴィンチについて、他施設からの支援により、1台追加導入される状況である。ランニングコストがかかるため、執行部会議では、何年か使用し、利用状況と費用対効果を見て今後購入するかを検討する予定である。活用いただき手術件数増につなげていただきたい。

(5) その他

1) 持込在庫表の様式変更について

鈴木調達係員から次の報告があった。

鈴木調達係員から、現状では本院が購入している特定保険医療材料のうち、納入価格が保険償還価格を上回っている逆ざや物品について、逆ざやを解消するために持込在庫表の様式を変更する旨の報告があった。様式の変更箇所については、定価・償還価格・納入予定価格・逆ざやチェック項目の追加及び逆ざや物品を持ち込まなければならない場合は、備考欄にその理由を記載する運用となる。金額欄等を設けることで、現在使用している医療材料の相場を認識するとともに、医師からも業者へ納入価格低下の働きかけをしていただき、逆ざや物品の抑制が期待できる。高木手術部長から、様式については手術部としては、異論はなく、なるべく逆ざや物品を持ち込まないようご協力いただきたいとコメントがあった。

【次回開催予定：令和2年1月15日(水)17:30～日亜ホール White (小)】

第4回手術部連絡協議会

令和元年11月20日（水） 17：30 開催

議題・報告

（1）感染制御部報告

- 1）針刺し・切創、皮膚・粘膜暴露報告について
- 2）手指衛生回数について

（2）安全対策

- 1）災害対策関連：メディカルゾーン合同訓練、BCP作成、照明装置について
- 2）機器遺残防止対策について

（3）手術部機器管理

- 1）機器整備計画について
- 2）新手術部門システム移行状況・課題について
- 3）機器の保管場所について

（4）手術部運営

- 1）稼働状況について
- 2）ロボット支援手術（ダヴィンチ）の調整について

（5）その他

- 1）持込在庫表の様式変更について
- 2）その他

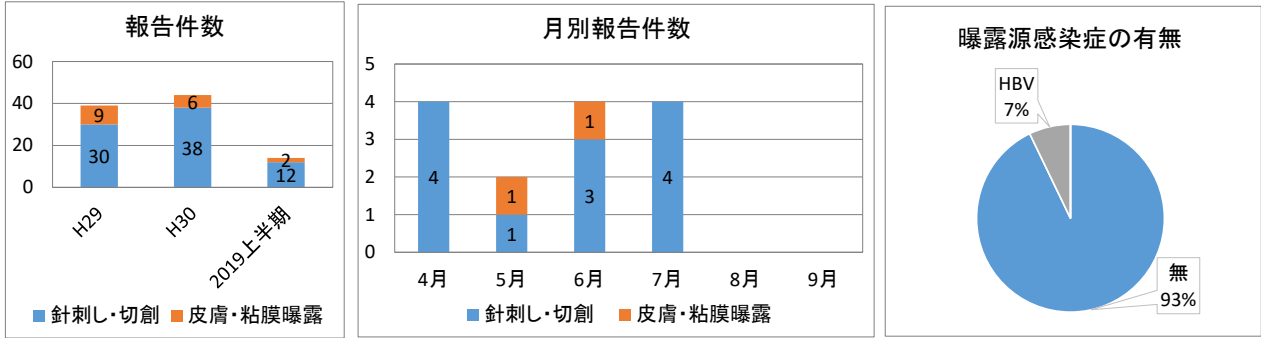
次回、第5回手術部連絡協議会

日時：令和2年1月15日（水） 17：30～

場所：日亜ホール White（小）

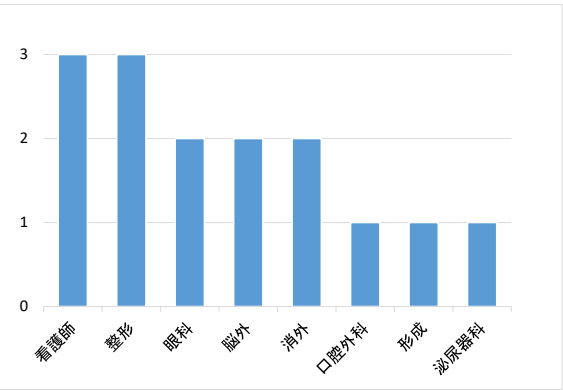
2019年度上半期針刺し・切創、皮膚・粘膜曝露報告

1.発生状況

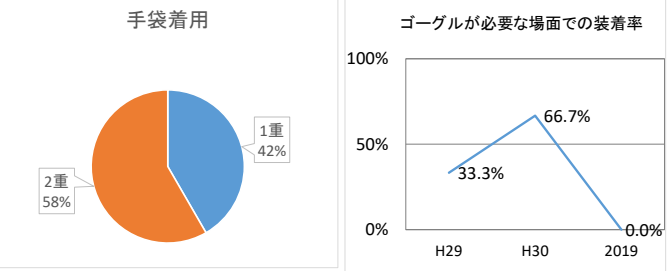


過去の報告件数と比較すると減少傾向にある。院内全体の報告件数も減少しており、2019年度上半期は針刺し12件、粘膜曝露2件であった。全病院でも報告件数が減少傾向のため、発生部署別割合では、例年と同様手術部からの報告は52%であった。8月、9月は0件であった。

2.針刺し・切創、粘膜・皮膚曝露診療科別報告件数

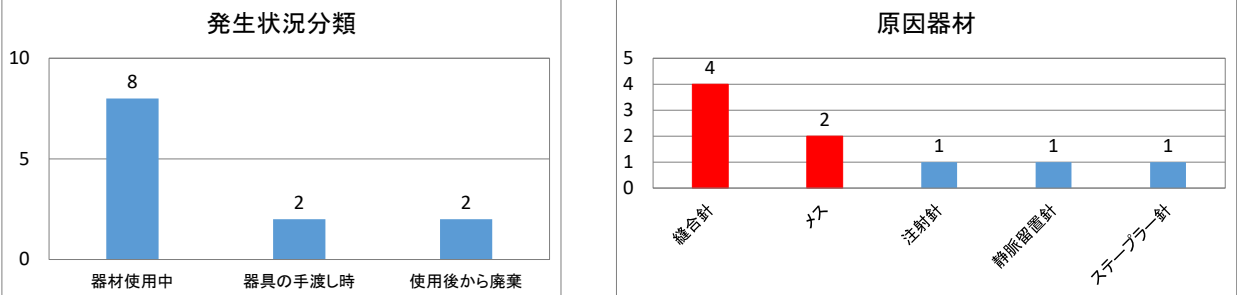


3.個人防護具装着率



手袋着用については手指の受傷があった針刺し時には全例手袋装着ができていた。術中に発生した針刺しのうち、6件は2重手袋、3件は1重手袋であった。アイガードの粘膜曝露時の着用率は、着用の必要性があった症例は2例で拡大鏡を使用していた事例で、拡大鏡の眼鏡の隙間からの曝露であった。

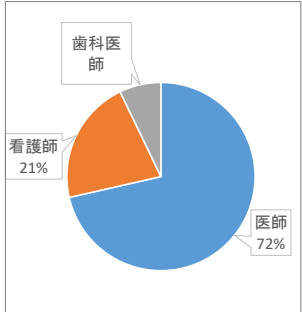
4.発生状況分類と原因器材別報告数



器材使用中以外の事例では、メスやフックの受け渡し時の針刺し、手術終了後の覆布などの除去時の報告事例があった。

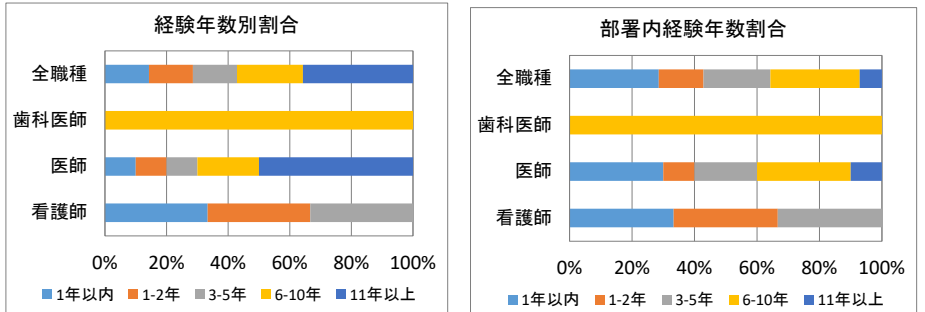
前年度に比較すると縫合針による針刺しは減少傾向にある。

5.職種別報告件数割合



職種別にみると医師の報告件数が多い。看護師、歯科医師は例年とよく似た傾向となっている。臨床工学士の報告事例が上半期はなかった。

6.経験年数別割合



経験年数別割合では医師が11年以上の経験者の報告件数が50%程度で、看護師は5年以下の経験者が報告している。部署内経験年数では、全職種で経験年数が5年以下の報告者が60%近くとなっている。

7.考察

過去の報告件数と比較して、粘膜曝露報告事例は減少傾向にあり、一昨年度導入したアイガードの効果であると推測する。手術部看護師による働きかけ、各診療科医師の協力で十分に効果があったと推察できる。今年度の粘膜曝露事例は、拡大鏡使用時のため、隙間からの飛散で曝露していた。今後、新たな拡大鏡を購入する際には、ガード付きの拡大鏡の購入を検討いただきたい。手術終盤の針刺し・切創事例も散見されており、聞き取り調査では「終わってホッとした」「早く終わらせたいと思った」等が聞かれた。手術終盤には針刺しが起こりやすい状況であることを認識する必要がある。

8.今後の対策

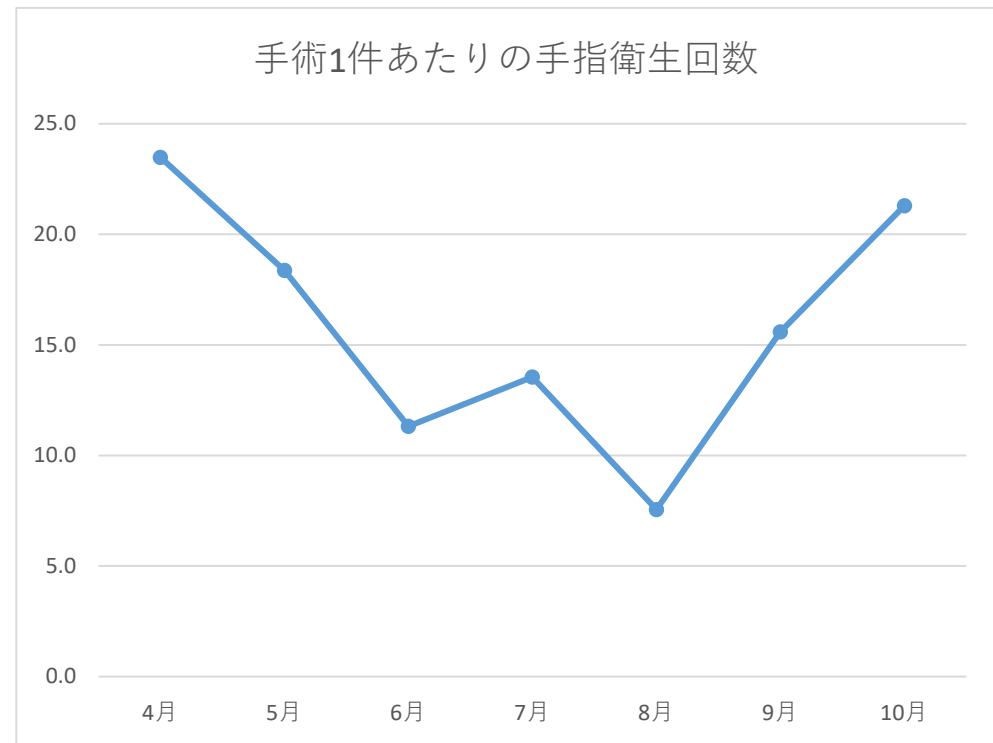
- ・手術終盤の針刺し・切創防止
- ・アイガード装着の継続

2019年度 手術部 手指衛生回数

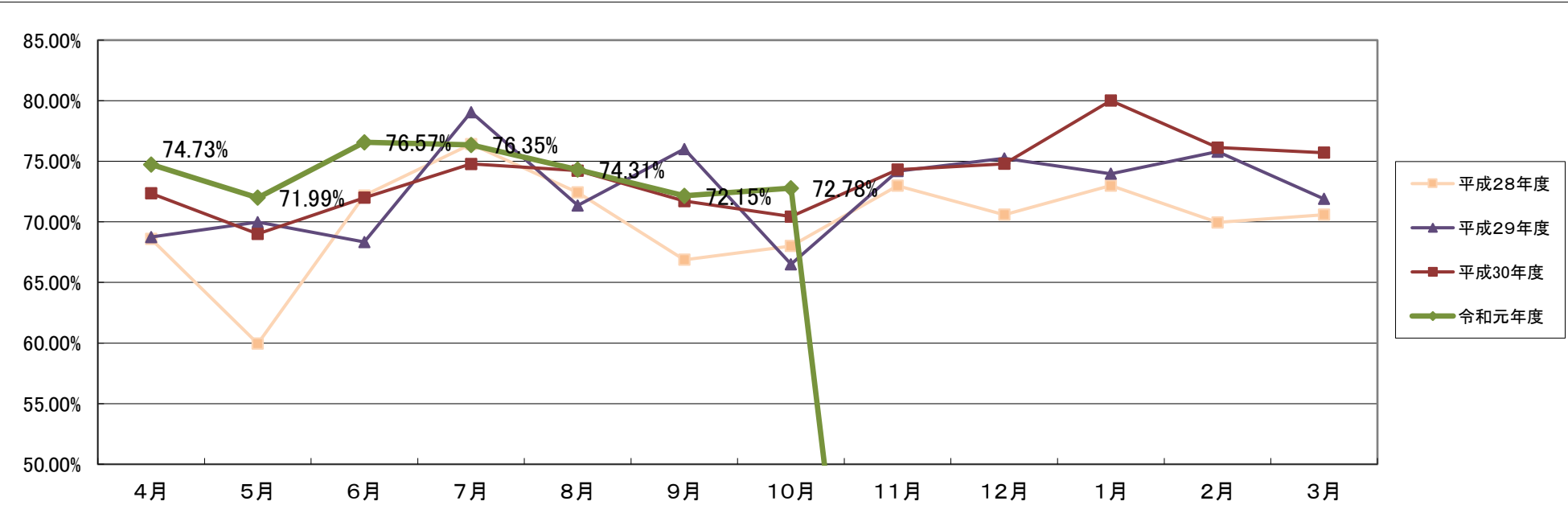
	1ヶ月間の回数	手術件数	手術1件あたりの 手指衛生回数
4月	12680	540	23.5
5月	9917.9	540	18.4
6月	6385.9	564	11.3
7月	8185.9	604	13.6
8月	4617.9	611	7.6
9月	8202.5	526	15.6
10月	12969.2	609	21.3
合計	62959.3	3994	15.8

今年度より手術1件当たりのアルコールによる手指衛生の回数を算出できるようになった（計算式：1か月間の手指衛生回数÷手術件数）。手術時手洗いの手指衛生材料は含まない。

平均15.8回と手指衛生は実施されていることがうかがえる。CV、末梢ライン挿入時、気管内挿管・抜管・吸引の前後、尿道留置カテーテル挿入前後の手指衛生の徹底をお願いしたい。



平成28～令和元年度 手術室稼働率の推移(手術室数に対する稼働率)



手術室番号	H31.4月	R01.5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R02.1月	2月	3月	合計
1－A	90.10%	103.50%	93.69%	101.80%	102.01%	99.19%	91.97%						97.47%
1－B													
2	108.30%	81.49%	103.97%	103.54%	98.72%	93.49%	90.09%						97.27%
3	84.57%	74.56%	89.74%	94.28%	88.70%	73.75%	68.42%						82.24%
4	86.19%	72.92%	71.72%	69.11%	78.31%	82.61%	81.82%						77.44%
5	79.64%	74.79%	82.03%	81.38%	87.38%	84.44%	78.80%						81.26%
6	77.88%	75.63%	91.57%	77.11%	80.49%	71.50%	91.22%						80.89%
7	104.35%	97.96%	89.65%	115.35%	92.83%	100.57%	95.57%						99.62%
8	61.09%	53.91%	69.81%	67.76%	70.97%	75.53%	68.84%						66.93%
9	84.42%	78.54%	75.23%	90.36%	68.26%	68.64%	83.52%						78.63%
10	51.19%	47.88%	66.33%	66.27%	62.89%	64.01%	70.56%						61.53%
11	40.70%	47.83%	39.11%	39.19%	37.84%	38.57%	38.18%						40.12%
12													
13	72.34%	64.22%	66.47%	65.24%	70.38%	62.12%	63.25%						66.32%
14	29.78%	55.55%	41.35%	36.66%	24.08%	35.29%	32.37%						36.20%
15	75.61%	79.10%	91.31%	60.87%	77.48%	60.33%	64.33%						72.57%
合計	74.73%	71.99%	76.57%	76.35%	74.31%	72.15%	72.78%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	74.18%

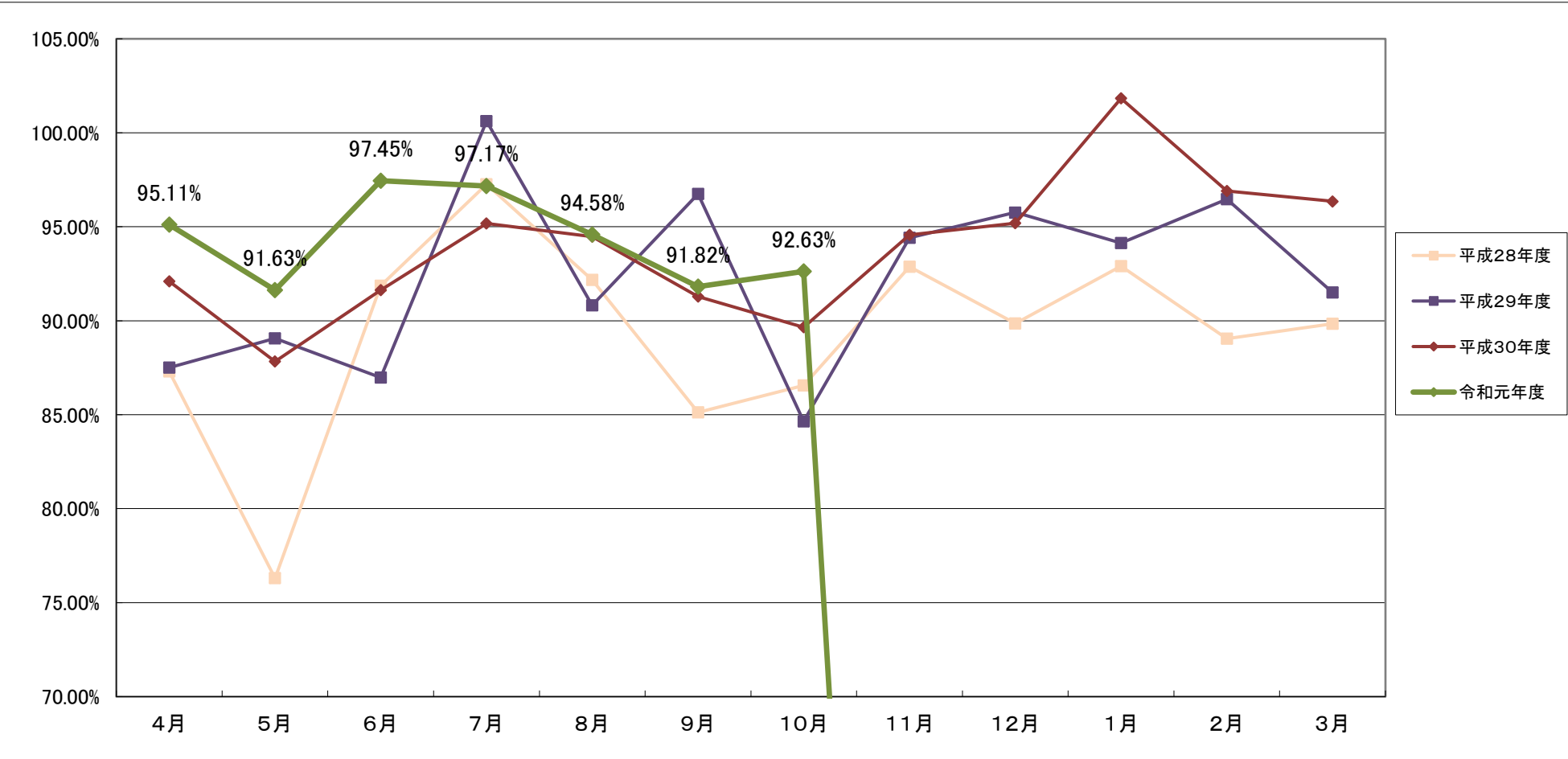
※H28.2から14室で算出

診療日数	20	19	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	240
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】手術時間÷(8時間×診療日数×手術室数)

平成28～令和元年度 手術室稼働率の推移(列数に対する稼働率)



区分	H31.4月	R01.5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R02.1月	2月	3月	合計
稼働率	95.11%	91.63%	97.45%	97.17%	94.58%	91.82%	92.63%						55.86%

※H28.2から11列で算出

診療日数	20	19	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	240
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】手術時間÷(8時間×診療日数×列数)

各科月別件数 2019年度

件数	5月			6月			7月			8月			9月			10月		
時間	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻
消化器外科	52	51	1	55	55	0	55	54	1	53	53	0	50	49	1	56	56	0
	208:53	207:39	1:14	261:25	261:25	0:00	236:47	234:28	2:19	226:30	226:30	0:00	204:13	200:29	3:44	239:24	239:24	0:00
小児外科	9	9	0	16	16	0	20	20	0	29	29	0	14	14	0	21	20	1
	19:13	19:13	0:00	35:42	35:42	0:00	51:55	51:55	0:00	53:33	53:33	0:00	31:18	31:18	0:00	49:50	49:02	0:48
食乳甲外科	26	21	5	21	20	1	37	30	7	29	25	4	44	40	4	47	43	4
	73:39	66:54	6:45	77:00	75:34	1:26	141:17	129:43	11:34	100:51	96:02	4:49	156:22	150:39	5:43	152:35	146:16	6:19
呼吸器外科	17	14	3	26	23	3	22	17	5	22	22	0	14	14	0	20	19	1
	49:25	45:11	4:14	103:11	97:55	5:16	72:20	63:35	8:45	80:10	80:10	0:00	51:05	51:05	0:00	64:12	62:53	1:19
整形外科	50	40	10	70	60	10	65	53	12	64	58	6	54	42	12	57	50	7
	189:22	168:11	21:11	239:52	216:39	23:13	246:04	217:38	28:26	233:46	219:36	14:10	175:00	150:33	24:27	192:01	177:53	14:08
脳神経外科	27	24	3	37	32	5	36	35	1	31	24	7	22	20	2	27	24	3
	159:50	153:15	6:35	178:48	171:06	7:42	200:17	198:26	1:51	137:14	127:26	9:48	136:45	133:38	3:07	135:56	132:12	3:44
心臓血管外科	18	15	3	14	12	2	19	15	4	14	13	1	18	17	1	18	14	4
	92:42	85:19	7:23	76:19	69:06	7:13	109:34	101:16	8:18	53:09	51:38	1:31	80:44	79:18	1:26	97:04	87:44	9:20
泌尿器科	46	36	10	52	36	16	55	35	20	58	36	22	51	37	14	55	37	18
	152:09	137:08	15:01	144:25	126:41	17:44	167:39	140:00	27:39	187:49	155:14	32:35	136:42	115:24	21:18	164:45	141:15	23:30
眼科	103	10	93	97	14	83	108	14	94	107	16	91	94	14	80	87	11	76
	141:57	22:48	119:09	128:31	32:27	96:04	141:56	33:17	108:39	145:00	37:18	107:42	121:13	33:52	87:21	123:05	28:32	94:33
耳鼻咽喉科	29	27	2	37	35	2	47	42	5	38	35	3	36	34	2	39	36	3
	107:24	103:22	4:02	147:59	143:59	4:00	178:31	171:04	7:27	136:17	132:53	3:24	150:27	148:43	1:44	133:54	128:59	4:55
産婦人科	45	25	20	44	27	17	52	34	18	56	37	19	43	27	16	54	37	17
	122:09	91:45	30:24	121:39	94:40	26:59	155:28	127:33	27:55	155:08	125:02	30:06	129:37	103:46	25:51	161:51	134:14	27:37
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00
形成外科	40	19	21	38	24	14	28	18	10	55	35	20	33	20	13	38	24	14
	87:54	57:56	29:58	117:00	95:37	21:23	83:56	63:02	20:54	156:33	118:00	38:33	87:53	67:07	20:46	101:55	82:11	19:44
精神科神経科	37	37	0	9	9	0	4	4	0	2	2	0	12	12	0	37	37	0
	13:23	13:23	0:00	3:14	3:14	0:00	1:20	1:20	0:00	0:48	0:48	0:00	4:00	4:00	0:00	12:03	12:03	0:00
小児科	5	5	0	10	9	1	10	10	0	12	12	0	8	8	0	13	13	0
	12:50	12:50	0:00	21:21	20:27	0:54	25:49	25:49	0:00	32:11	32:11	0:00	22:41	22:41	0:00	33:31	33:31	0:00
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00
その他	1	1	0	3	1	2	4	3	1	3	2	1	1	1	0	3	3	0
	2:45	2:45	0:00	8:37	3:40	4:57	10:47	7:55	2:52	6:49	4:07	2:42	2:51	2:51	0:00	9:45	9:45	0:00

口腔内科	9	5	4	11	8	3	10	6	4	9	5	4	7	4	3	9	3	6
	21:47	17:02	4:45	23:34	19:27	4:07	18:12	13:27	4:45	18:17	13:29	4:48	14:49	10:14	4:35	18:03	8:40	9:23
口腔外科	26	17	9	24	13	11	32	12	20	29	16	13	25	15	10	28	17	11
	101:21	87:18	14:03	62:09	44:51	17:18	78:32	48:13	30:19	74:42	54:55	19:47	59:35	43:46	15:49	70:19	54:03	16:16
その他歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00

	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻
医科 合計	505	334	171	529	373	156	562	384	178	573	399	174	494	349	145	572	424	148
	1433:35	1187:39	245:56	1665:03	1448:12	216:51	1823:40	1567:01	256:39	1705:48	1460:28	245:20	1490:51	1295:24	195:27	1671:51	1465:54	205:57
歯科 合計	35	22	13	35	21	14	42	18	24	38	21	17	32	19	13	37	20	17
	123:08	104:20	18:48	85:43	64:18	21:25	96:44	61:40	35:04	92:59	68:24	24:35	74:24	54:00	20:24	88:22	62:43	25:39

医科歯科合計	540	356	184	564	394	170	604	402	202	611	420	191	526	368	158	609	444	165
	1556:43	1291:59	264:44	1750:46	1512:30	238:16	1920:24	1628:41	291:43	1798:47	1528:52	269:55	1565:15	1349:24	215:51	1760:13	1528:37	231:36

10月	2018年度	2019年度	
総件数（件）	578（22日）	609（22日）	31件増
総在室時間（時間）	1769	1760	9時間減

各科月別件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
消化器外科	2017	35	32	42	36	47	37	42	46	52	47	39	47	502
	2018	41	41	46	47	53	36	52	47	53	47	48	58	569
	2019	55	52	55	55	53	50	56	0	0	0	0	0	376
小児外科	2017	14	18	14	13	27	20	23	24	20	20	20	21	234
	2018	21	14	24	30	37	29	20	20	23	19	16	20	273
	2019	16	9	16	20	29	14	21	0	0	0	0	0	125
食乳甲外科	2017	23	29	18	24	33	29	20	29	26	32	27	34	324
	2018	33	28	23	32	33	32	37	37	40	33	26	33	387
	2019	30	26	21	37	29	44	47	0	0	0	0	0	234
呼吸器外科	2017	22	25	19	22	24	23	25	21	22	21	16	18	258
	2018	22	17	26	21	29	17	28	22	21	22	19	16	260
	2019	21	17	26	22	22	14	20	0	0	0	0	0	142
整形外科	2017	64	54	77	80	79	82	51	70	80	70	69	75	851
	2018	69	53	68	65	86	53	51	68	72	73	69	77	804
	2019	54	50	70	65	64	54	57	0	0	0	0	0	414
脳神経外科	2017	31	35	31	29	21	39	31	30	32	27	25	31	362
	2018	30	36	27	30	22	32	40	32	25	28	41	30	373
	2019	36	27	37	36	31	22	27	0	0	0	0	0	216
心臓血管外科	2017	27	32	25	26	29	23	23	25	25	28	21	26	310
	2018	15	14	13	25	11	11	20	18	17	19	18	20	201
	2019	12	18	14	19	14	18	18	0	0	0	0	0	113
泌尿器科	2017	43	44	40	46	52	48	51	41	47	47	45	56	560
	2018	55	47	53	51	54	41	51	48	46	47	45	49	587
	2019	49	46	52	55	58	51	55	0	0	0	0	0	366
眼科	2017	91	82	101	94	78	82	65	74	83	82	97	93	1022
	2018	89	85	95	93	82	79	80	105	76	91	81	106	1062
	2019	85	103	97	108	107	94	87	0	0	0	0	0	681
耳鼻咽喉科	2017	26	34	33	34	28	29	32	32	31	31	32	27	369
	2018	32	32	29	33	39	27	42	32	35	35	28	31	395
	2019	32	29	37	47	38	36	39	0	0	0	0	0	258
産婦人科	2017	46	48	60	51	62	53	57	43	47	44	59	51	621
	2018	52	54	52	54	55	54	52	53	49	48	55	42	620
	2019	39	45	44	52	56	43	54	0	0	0	0	0	333
皮膚科	2017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2019	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	2017	31	24	38	33	47	40	47	37	43	35	23	39	437
	2018	29	42	47	37	48	31	34	39	42	31	41	40	461
	2019	46	40	38	28	55	33	38	0	0	0	0	0	278
精神科神経科	2017	18	18	14	9	12	7	18	22	12	13	19	24	186
	2018	14	4	13	27	7	9	16	11	14	6	3	6	130
	2019	13	37	9	4	2	12	37	0	0	0	0	0	114
小児科	2017	4	3	8	5	8	4	6	6	9	1	6	9	69
	2018	4	9	6	7	12	10	10	9	8	8	9	5	97
	2019	8	5	10	10	12	8	13	0	0	0	0	0	66
麻酔科	2017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2019	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2017	5	2	6	3	4	3	3	4	2	4	3	6	45
	2018	7	5	5	5	4	6	4	4	2	3	2	6	53
	2019	2	1	3	4	3	1	3	0	0	0	0	0	17

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
口腔内科	2017	8	11	6	12	10	11	7	12	7	11	8	10	113
	2018	3	11	10	7	9	8	11	9	8	9	10	11	106
	2019	11	9	11	10	9	7	9	0	0	0	0	0	66
口腔外科	2017	21	28	25	29	35	17	25	27	21	26	24	22	300
	2018	32	22	21	27	31	24	30	20	20	21	23	29	300
	2019	30	26	24	32	29	25	28	0	0	0	0	0	194
その他歯科	2017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2019	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医科 合計	2017	480	480	526	505	551	519	494	504	531	502	501	557	6150
	2018	513	481	527	557	572	467	537	545	523	510	501	539	6272
	2019	498	505	529	562	573	494	572	0	0	0	0	0	3733
歯科 合計	2017	29	39	31	41	45	28	32	39	28	37	32	32	413
	2018	35	33	31	34	40	32	41	29	28	30	33	40	406
	2019	42	35	35	42	38	32	37	0	0	0	0	0	261

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医科歯科合計	2017	509	519	557	546	596	547	526	543	559	539	533	589	6563
	2018	548	514	558	591	612	499	578	574	551	540	534	579	6678
	2019	540	540	564	604	611	526	609	0	0	0	0	0	3994

資料3-1

2時間以上延長
9月 12件 10月 10件

4時間以上延長
9月 1件 8月 3件

手術日	実施診療科1	手術予定時間	手術所要時間(1回目)	延長時間	確定術式1
2019/10/24	形成外科	4:00	6:51	2:51	デブリードマン 100平方◆未満
2019/10/31	呼吸器外科	2:00	5:22	3:22	胸腔鏡下肺縫縮術
2019/10/15	産科婦人科	3:00	5:51	2:51	腹腔鏡下腔式子宮全摘術
2019/10/30	耳鼻咽喉科	3:30	6:12	2:42	耳下腺腫瘍摘出術(耳下腺浅葉摘出術)
2019/10/16	耳鼻咽喉科	4:00	8:06	4:06	頸部郭清術 片側
2019/10/28	食乳甲外科	8:00	11:43	3:43	縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術
2019/10/23	心臓血管外科	7:00	12:18	5:18	ファロー四徴症手術(右室流出路形成を伴う)
2019/10/9	心臓血管外科	10:00	16:14	6:14	左心低形成症候群手術(ノルウッド手術)
2019/10/21	泌尿器科	4:30	7:22	2:52	経尿道的レーザー前立腺切除術 1ホルミウムレーザーを用いる
2019/10/11	泌尿器科	1:00	3:49	2:49	膀胱悪性腫瘍手術 6経尿道的手術 イ電解質溶液利用

資料3-2

50%以上延長 9月 25 件 10月 30 件

100%以上延長 9月 5 件 10月 7 件

150%以上延長 9月 1 件 10月 3 件

200%以上延長 9月 0 件 10月 1 件

手術日	実施診療科1	手術予定時間	手術所要時間(1回目)	差	%	確定術式1
2019/10/24	形成外科	4:00	6:51	2:51	71	デブリードマン 100平方◆未満
2019/10/31	呼吸器外科	2:00	5:22	3:22	168	胸腔鏡下肺縫縮術
2019/10/10	口腔外科	2:00	3:26	1:26	72	J018-1 舌悪性腫瘍手術(切除)
2019/10/30	口腔外科	2:00	3:13	1:13	61	J018-1 舌悪性腫瘍手術(切除)
2019/10/7	口腔外科	1:30	2:44	1:14	82	J046 下顎隆起形成術
2019/10/10	産科婦人科	1:30	2:19	0:49	54	子宮附属器腫瘍摘出術(両側)(腹腔鏡によるもの)
2019/10/31	産科婦人科	2:00	3:01	1:01	51	腹腔鏡下子宮筋腫核出術
2019/10/15	産科婦人科	3:00	5:51	2:51	95	腹腔鏡下腔式子宮全摘術
2019/10/16	耳鼻咽喉科	1:00	2:37	1:37	162	下咽頭腫瘍摘出術(経口腔によるもの)
2019/10/9	耳鼻咽喉科	1:00	1:48	0:48	80	喉頭腫瘍摘出術(直達鏡)
2019/10/16	耳鼻咽喉科	0:30	1:14	0:44	147	喉頭腫瘍摘出術(直達鏡)
2019/10/30	耳鼻咽喉科	3:30	6:12	2:42	77	耳下腺腫瘍摘出術(耳下腺浅葉摘出術)
2019/10/2	耳鼻咽喉科	1:00	1:44	0:44	73	声帯内注入術
2019/10/28	耳鼻咽喉科	1:30	2:53	1:23	92	内視鏡下鼻・副鼻腔手術(企型)(選択的(複数洞)副鼻腔手術)
2019/10/16	耳鼻咽喉科	4:00	8:06	4:06	103	頸部郭清術 片側
2019/10/16	耳鼻咽喉科	3:00	4:49	1:49	61	頸部郭清術 片側
2019/10/3	小児科	2:00	3:30	1:30	75	心臓カテーテル検査
2019/10/24	小児科	3:00	4:42	1:42	57	心臓カテーテル検査
2019/10/3	小児外科	2:00	3:37	1:37	81	腸瘻造設術
2019/10/15	消化器外科	1:30	3:00	1:30	100	腹腔鏡下胆嚢摘出術
2019/10/30	食乳甲外科	2:30	4:21	1:51	74	甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術(片葉のみ)
2019/10/9	食乳甲外科	1:45	3:22	1:37	92	乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術(腋窩郭清を伴わないもの)
2019/10/30	食乳甲外科	1:30	2:35	1:05	72	乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術(腋窩郭清を伴わないもの)
2019/10/23	心臓血管外科	7:00	12:18	5:18	76	ファロー四徴症手術(右室流出路形成を伴う)
2019/10/9	心臓血管外科	10:00	16:14	6:14	62	左心低形成症候群手術(ノルウッド手術)
2019/10/16	整形外科	1:30	2:39	1:09	77	膝関節鏡視下遊離体摘出術
2019/10/21	泌尿器科	4:30	7:22	2:52	64	経尿道的レーザー前立腺切除術 1ホルミウムレーザーを用いる
2019/10/3	泌尿器科	1:30	3:00	1:30	100	内シャント又は外シャント設置術
2019/10/28	泌尿器科	2:30	3:56	1:26	57	腹腔鏡下副腎摘出術
2019/10/11	泌尿器科	1:00	3:49	2:49	282	膀胱悪性腫瘍手術 6経尿道的手術 イ電解質溶液利用

令和元年 11 月 18 日

看護部長
手術部長
各診療科長
各看護師長

医療材料委員会
委員長 西良 浩一

持込物品の逆ざや解消への協力依頼
及び持込在庫表の様式変更について

平素より、本院における医療材料の購入に関してご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

早速ではございますが、本委員会では、逆ざや物品の解消を目標に掲げており、各診療科でも価格交渉にご協力いただいた結果、一定の成果を上げている状況でございます。

しかし、現在も逆ざやとなっている物品が多数残っており、持込物品については逆ざやの物品や院内採用価格に達していない物品でも使用されているのが現状です。

この逆ざや物品を使用することは病院支出の増加につながることから、院内全体で解消を行う必要があります。そこで、医療材料取扱業者に対して持込物品の導入時に納入予定価格を提示させることといたします。

つきましては、別紙のとおり持込在庫表の様式変更を行います。各診療科の先生方につきましては事前に持込物品を業者に依頼するときに逆ざや物品を持ち込まないように、または、逆ざやとならないように納入予定価格（税込）が償還価格以下となるよう強く働きかけを行っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

値下げに応じない場合は、調達係までご相談いただければと思います。

今後とも、医療材料の購入に関しましてご協力賜りたく、重ねてお願い申し上げます。

※逆ざや物品とは

逆ざや物品とは、本院で購入している特定保険医療材料のうち、購入価格が保険償還価格を上回っているもののことです。逆ざや物品を使用することで本院の支出が収入を上回ってしまうことから、逆ざやを解消する必要があります。

※参考

保険償還価格は、厚生労働省が定めた特定保険医療材料が属する機能区分の基準材料価格であり、特定保険医療材料を使用することで算定することが可能です。

(連絡先)

経理調達課調達係 鈴木

088-633-7317(内線：9620)

持込在庫表

持込日： 年 月 日

持込在庫表変更様式

手術日： 年 月 日 患者ID：

業者名： 担当者： 印

診療科： 患者氏名： 様

病院 物品コード	物品名	規格	特材	定価 (税抜)	償還価格	納入予定価格 (税込)	逆ざや	LOT番号	滅菌期限		持込 数量	単位	検品者 印	使用 数量	単位	部署使用 確認者印	SPD 入力者印	備考欄
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
										滅/未滅								
納品業者摘要記入欄：													【追加項目③】					
【追加項目②】													病院摘要記入欄：					

＜留意事項＞
①納品業者は持込物品を病院内に持ち込む前にこの書面に必要事項を記入し、材料とともに持参すること。
※同一物品でも規格・ロット・滅菌期限毎に明記すること。
※持込材料が各品種に渡る場合、書面に書ききれないことが想定されますが、必要分書面を確保し記入すること。
※持込材料が特定保険医療材料の場合は、特材欄に○印を記入し、償還価格欄に償還価格を記入すること。なお、納入予定価格(税込)が償還価格より高額な物品(逆ざや物品)の場合は、逆ざや欄に○印を記入すること。
②使用部署においては持込材料が発生したときにはこの書面を元に検品チェックし、使用後は使用数量チェックを行うこと。
③医事課においてはこの書面の使用数量を元にレセプト処理を行うこと。
④SPDにおいてはこの書面の使用数量を元に実績登録処理を行うこと。

※特定保険医療材料を持込む場合、
納入価格(税込)が償還価格より高額な物品(逆ざや物品)の持込は、
原則、行わないようにすること。但し、どうしても逆ざや物品を持込まなければいけない場合は備考欄へ理由を記入すること。

※納品業者は、
項目が灰色の欄全てに
必要事項を記入すること。

SPD 入力完了印

未使用物品返却	
返却日	受領印
/	

持込在庫表

持込日：20xx年xx月xx日

手術日：20xx年xx月xx日

患者ID：xxxx-xxxx

業者名：徳大(株)

担当者：徳大 太郎

印

診療科：xxxx科

患者氏名：徳大 花子 様

病院 物品コード	物品名	規格	特 材	定価 (税抜)	償還価格	納入予定価格 (税込)	逆 ざ や	LOT番号	滅菌期限		持込 数量	単 位	検品者 印	使用 数量	単 位	部署使用 確認者印	SPD 入力者印	備考欄
1111	カテーテル	1111	○	150,000	120,000	130,000	○	1111	滅/未滅	20xx.xx.xx	1	本						代替品がないため
1112	ステント	1212	○	100000	90000	85000		1212	滅/未滅	20xx.xx.xx	2	本						
									滅/未滅									
									滅/未滅									
									滅/未滅									
									滅/未滅									
									滅/未滅									
									滅/未滅									
									滅/未滅									
									滅/未滅									
納品業者摘要記入欄：													病院摘要記入欄：					

記入例

※原則、償還価格より納入予定価格(税込)が
高い逆ざや物品は持ち込まないこと。
但し上記のようにどうしても逆ざや物品を
持込まなければいけない場合は
備考欄へ理由を記入すること。

<留意事項>

①納品業者は持込物品を病院内に持ち込む前にこの書面に必要事項を記入し、材料とともに持参すること。

※同一物品でも規格・ロット・滅菌期限毎に明記すること。

※持込材料が多品種に渡る場合、書面に書ききれないことが想定されますが、必要分書面を確保し記入すること。

※持込材料が特定保険医療材料の場合は、特材欄に○印を記入し、償還価格欄に償還価格を記入すること。なお、納入予定価格(税込)が償還価格より高額な物品(逆ざや物品)の場合は、逆ざや欄に○印を記入すること。

②使用部署においては持込材料が発生したときにはこの書面を元に検品チェックし、使用後は使用数量チェックを行うこと。

③医事課においてはこの書面の使用数量を元にレセプト処理を行うこと。

④SPDにおいてはこの書面の使用数量を元に実績登録処理を行うこと。

※特定保険医療材料を持込む場合、
納入価格(税込)が償還価格より高額な物品(逆ざや物品)の持込は、
原則、行わないようにすること。但し、どうしても逆ざや物品を持込まなければ
いけない場合は備考欄へ理由を記入すること。

※納品業者は、
項目が灰色の欄全てに
必要事項を記入すること。

SPD
入力完了印

未使用物品返却

返却日

受領印

/

議 事 要 旨

区 分	摘 要
日 時	令和 2 年 1 月 15 日（水）17:30～18:10
会 議 名	手術部連絡協議会
場 所	日亜ホール White（小）（外来診療棟 5 階）
出 席 者	高木部長，富山副部長，賀川委員（代：藤井），吉田卓委員（代：西野），吉田光委員（代：西野），高橋委員（代：山口），佐藤豪委員，松浦委員（代：殿谷），兼松委員（代：島田），角田委員，沼田委員（代：富岡），桃田委員（代：中原），眞野委員，藤原範委員，篠原委員，横田委員，秋山委員，小林委員
欠 席 者	若槻委員，北市委員，森根委員，森委員，香留委員，村尾委員，安倍委員，渡辺委員，西村委員，藤原茂委員，音見委員，菅田委員，板垣委員，三木委員，原田委員，佐藤ゆ委員，樋口委員
陪 席	口腔外科栗尾病棟医長，田村医事課長，立山医事課副課長，岸上医療情報システム管理係長，吉田経営企画係員，古田医療支援係長，佐藤医療支援係員，吉本医療支援係事務補佐員

議 事

議題・報告

（１）2019 年度の災害対策訓練について

富山副部長から，次の報告があった。

昨年 12 月 27 日新外来診療棟災害対策訓練にて，初期対応，安否確認，被害状況の確認，BCP 対策のチェック等を行った。問題点として，日中に発生すると使用出来る手術室が少ないこと，アクションカードの文言を修正する必要があること等があがった。機器の転倒防止については，数年前に確認したが，今回改めて機器の転倒防止を業者に確認依頼し，補強必要なものは対応していきたい。

手術用の照明装置については，無影灯は非常用電源に繋がっており，非常用電源が作動すれば使用出来る。非常用電源に切り替わらない場合や，災害時，完全に照明が落ちた場合，懐中電灯，ヘッドライトなどを準備しているが，備えとして LED 投光器「X-teraso」を 1 台現在購入要請中である。

（２）手術部機器管理

1) 機器整備計画について

富山副部長から，次の報告があった。

緊急申請順位表について，耳鼻咽喉科の顕微鏡の購入は決定している。画像取り込み装置については，保管スペースを軽減する面からもカーリーナシステムで統一する予定である。取り込んだ情報はサーバに保管し，各医局からアクセス出来るようにする。すでにサーバ管理まで終了しており，今年度の調達で各医局から画像が取り出せる。手術部門システムとも連携し，付帯情報をとりだせるようになり利便性が高くなる予定である。体外式ペースメーカーについては，TAVI 等で並列運用する際に足りないため，2 台目が必要となった。人工心肺の加温冷却システムについては故障が多い。ビジレオビジランスについては，2020 年 3 月で修理対応期限が切れる。循環器内科から，ハイブリット手術室用の X 線防御装置の設置要望があった。

次に，500 万円以上の 2020 年度のマスタープランについて，本会議で緊急申請順位が議論され，資料のとおり承認された。

整形外科の手術用顕微鏡（TIVAT0700）については，顕微鏡に関しては共用化を依頼しており，他と

併用できないか検討していただきたい。合同（泌尿器科，消化器外科，食道・乳腺甲状腺外科他）で申請されている内視鏡システムについては，全て買い換えると高額となるため，モニター更新等に対応する。消化器外科の超音波診断装置については，現在殆ど使用されていない機器があるので順位を下げた。手術部と麻酔科のブロック用超音波診断装置は 500 万に足らず削除したため，別途申請を上げたい。

手術部で保管する機器については，購入等検討する場合，できるだけ早い段階で手術部に情報連絡いただきたい。また機器の共有化に関しては，柔軟に対応するので手術部に情報をあげていただきたいとの依頼があった。資料として，2018 年 7 月の手術部連絡協議会の「新規機器購入申請管理フロー図案」をご確認いただきたい。

手術部に申請があった機器については，新規機器購入申請管理ファイルにまとめている。後ほど各病棟医長に送付するので記載内容を確認し，変更等ある場合は連絡いただきたいと依頼があった。

2) 機器の保管場所について

富山副部長から次の報告があった。

機器の保管場所について，機器の使用状況を確認し廃棄する予定だが，現在は保管スペースがなく廊下などに置かれている状況にある。ホスピタルストリート左側に間仕切りを置き，機器をおけるスペースや患者や家族が休める場所を作れないか，施設に確認し検討している。

秋山委員より，内視鏡システム等の収納場所が廊下となっている現状について，1) の災害対策にも関連しているが，転倒防止などの策を講じることも出来ず，専用の機器保管庫が必要ではないか，手術部内でも検討し施設・病院へ要望していきたいと考えていると補足説明があった。

3) 新手術部門システム移行状況・課題について

富山副部長から次の報告があった。

手術部門システムについて，株式会社フィリップス・ジャパンの ORSYS から，5 月から日本光電工業株式会社の Gaia に移行した。検収を急いでおり進める予定であるが，不具合等が多く，引き続きシステムの改修を依頼していくとの報告があった。

田村医事課長から，入院会計の際に，請求漏れのないように富山副部長，秋山委員と連携をとっているが，医師や看護師長に質問等行いご迷惑をかけている。医事連携も不具合が多く，日本光電の提案で昨年末にすべての修正が完了する予定であったが，完了していない。病院として収益を上げる必要があり，患者請求の基になるので，引き続きご協力賜りたいとの依頼があった。

岸上医療情報システム管理係長から，手術部門システムについて各部門のヒアリングを予定しており，その後先方へ要望等をしていくと報告があった。

4) ロボット支援手術（ダヴィンチ）システム 2 セット目の稼働について

富山副部長から次の報告があった。

ダヴィンチシステムについて，川島病院から 2 年間借りることとなり，昨年 12 月 28 日に物品の搬入が行われた。最初のワーキングでシミュレーションを協議する考えでいたが，申し込みがあり，本日，手術を行った。新しい術式や新しい部屋を使用する場合は，不測の事態がおこり患者へ迷惑がかかる場合があるので，手術部とコミュニケーションを取り，シミュレーションをしていただきたい。

秋山委員から，ダヴィンチシステムを並列で使用する場合は，15 番以外の 2 番 3 番 4 番 6 番の手術室が LAN ケーブル工事も完了しており，使用可能となっている，泌尿器科はシミュレーションを行ったが，他の呼吸器外科・消化器外科も今後のためにシミュレーションをしてから導入していただきたい。

い、手術部スタッフやMEも立ち会うので声かけをお願いしたいと、追加で依頼があった。

5) 機器のデモンストレーション時の手術部への連絡方法について

富山副部長から次の報告があった。

手術部でデモンストレーションされる場合、保管場所の問題や受け入れ手順を決める必要があり、出来るだけ早く手術部に連絡いただきたい。窓口担当は、富山副部長、秋山委員、樋口委員であると説明があった。

秋山委員から、小型の機器の場合は廊下等で行う場合もあるが、大型の機器の場合、部屋の中で展示やデモンストレーションを行うので手術部まで連絡をいただきたいと依頼があった。

高木部長から、前もってトラブル等ないように、コミュニケーション取っていただきたいと依頼があった。

(3) 手術部運営

1) 稼働状況について

富山副手術部長から次の報告があった。

昨年に比べて、稼働状況が151件増%と順調に伸びている。それに伴い手術室の調整が困難になってきており、ご協力をお願いしたい。手術の申込について、基本は水曜日の12時までで締めきり、その後調整を行う。また、ハイブリッド手術室(OR14)の申し込みについて、手術枠14に予定を入れることで申し込み完了と勘違いされた方がいた。基本は手術麻酔オーダーのコメント欄に使用と記載し、同時に中央放射線部にも連絡していただきたい。優先順位等は、資料「ハイブリッド手術室利用について」をご確認いただきたい。

2) ISO サーベイランスについて

富山副手術部長から、WHOチェックリストの部門システム記載で、サインインが麻酔導入の後になっているとの指摘を受けた旨の報告があった。本来の運用は、サインイン→麻酔となっているが、記録上はそうっていない。時間の修正が必要である。看護師には周知済みのため、医師にも時間を意識して記録をするように周知する。

(4) その他

1) その他

委員より、更衣室のロッカー使用について、最近女性更衣室ロッカーの個人利用が目立ち、籠もない時があり非常に困っているとの報告があった。

秋山委員より、女性更衣室のスペースが男性に比べ少なく、ハーフのロッカーと幅の狭いロッカーを購入準備中である。ロッカーが少ない理由として、麻酔科の医師、委託業者など専属で毎日勤務する女性スタッフが多く、ロッカーを分配しなければならない現状であり、他部署に利用できるロッカーがあるスタッフには撤去をお願いしていると説明があった。

富山副部長より、手術部のロッカーの個人使用については何度も会議で話しており、数が足りないことに対する根本的な対策を考えていると追加で説明があった。

また、委員より、男性用ロッカーの使用をノートに書く規則はまだ続いているのかとの質問があり、富山副部長より継続しているとの回答があった。

第 5 回手術部連絡協議会

令和 2 年 1 月 15 日(水) 17:30 開催

日垂ホール White(小)

議題・報告

(1) 安全対策

- 1) 2019 年度の災害対策訓練について

(2) 手術部機器管理

- 1) 機器整備計画について
- 2) 機器の保管場所について
- 3) 新手術部門システム移行状況・課題について
- 4) ロボット支援手術(ダヴィンチ)システム 2 セット目の稼働について

(3) 手術部運営

- 1) 稼働状況について
- 2) ISOサーベイランスについて

(4) その他

- 1) その他

次回、第6回手術部連絡協議会

日 時: 令和 2 年 3 月 18 日(水) 17:30~

場 所: 日垂メディカルホール(西病棟 11 階)

手術部災害用照明器具要望書案

2019.12.17 手術部

東日本大震災における報告（手術室：東北外科集談会からの報告—将来の激甚災害にそなえるために—：日外会誌. 113(2): 241-251, 2012）によるとアンケート回答のあった 109 施設中停電となったのは 90 施設と高頻度であり、うち 9 施設では非常用電源にも切り替わらなかったとある。さらに「非常用電源が働かないため、懐中電灯で術野を照らして手術を終了した。」とのアンケート結果もあった。同報告において照明に関しては「非常用照明灯：ヘッドライトなど、数時間は持つもの」の準備が推奨されているが、非常用電源が働かない場合手術遂行は難しく、同報告からは手術を遂行するためには別途照明を準備する必要があることが示唆される。

徳島大学病院手術部は、各部屋に懐中電灯を 2 個ずつ備えている。しかしながら、過去当院で行った訓練での意見で診療科から懐中電灯では暗いなどの意見があり、現状では手術を遂行するには難しいと考えられる。

今回要望する照明器具 X-teraso は大型かつ機動性に富んでおり、手術の遂行を始めとして災害時の対応に有用なので購入を希望します。



緊急申請順位

申請科	年月	申請分類	機器名	進捗	情報	PDF番号	順番
耳鼻咽喉科	2019	緊隨時申請	詳細不明	決定	詳細不明	408-000	102
手術部	2019	緊隨時申請	体外式ペースメーカー		2台必要なことがある	205-001	103
手術部	2019	緊?随時申請	加温冷却システム		故障が多い	300-001	104
手術部	2019	緊機器申請	ビジランス, ビジレオ 1台		527万円 モニター機器 修理対応期限 2020年3月 機器申請書作成後継機種 HemoSphere 500万円弱 ビジランス, ビジレオ両方の機能あり	100-001	105
手術部	2019	緊急	カリーナ取り込み装置	3台 ?	1台250万円くらい 台数により変動あり	608-000	106
循環器内科	2019	緊随時申請	X線防御装置		X線防御装置2019 97万円 ハイブリッド手術室用 安全装置	505-004	107

新規機器購入申請管理ファイル案例

申請科	年月	申請分類	機器名	進捗	情報	PDF番号
眼科	2018	2	Fkリトラクター オリンパス		新規 2018 5 - 6,000,000 手術室 30新規6	000-000
眼科	2021	マスタープラン	コンステレーションビジョンシステムLXT		2月にすでに新規購入希望済み(30年度) 更新 2021 3 眼科 K201100664.000 眼科手術装置 コンステレーションビジョンシステムLXT 26,964,000 手術室	000-000
眼科		1	Medtronic社のハイドロデブリッター		連絡のみ、	000-000
眼科		3	富士フイルムメディカル i-Strokeサーバ 外		更新 H33	000-000
脳神経外科		マスタープラン	XV-100 2台?			000-000
手術部	2018	マスタープラン	生体情報モニタリングシステム	納入待ち	平成30年度に一度に更新する	100-000
ME管理センター	2018	修理	BISモニタ修理	済み	樋口さんより依頼,BISモニタ 破損 いままでは 無償交換であった。	100-001
手術部	2019?	修理・その他	ビジランス, ビジレオ		モニター機器 修理対応期限 2020年3月 機器申請書作成 後継機種 HemoSphere 500万円弱 ビジランス, ビジレオ両方の機能あり	100-001
形成外科		随時申請	FSE アプソリュートオキシメータセット	病棟使用のため	形成外科では、顕微鏡下での血管吻合を半う遊離皮弁での各種再建経営企画課より、形成外科より依頼 局所のオキシメータ 問い合わせ 病棟	104-001
手術部	2020	マスタープラン	神経刺激装置		台数管理 3台 H32, H36, H38更新予定	108-000
脳神経外科	2021	マスタープラン	日本光電 MEE-1208 外		更新 H33 更新 2021 K201100280.000 神経機能検査装置 9,765,000 手術室	108-000
脳神経外科		マスタープラン	脳波計?		新規	108-000
脳神経外科	2018	随時申請	NIMレスポンス	ベアハッガー	修理不能 354万円 修理不能 早急に必要 2台体制で←済み	108-001
手術部	2018	マスタープラン	全身麻酔装置	段階的に更新 購入手続き中	平成30年度申請 2台 平成31年度も2台 別枠依頼 H31年度 1台をエイシスもう1台をコンパクトタイプ←購入手続き中 修理対応期限2021年6月頃が近づいている。保守管理方法の変更が必要	200-000
手術部	2019	随時申請	ベアハッガー	ベアハッガー	2019年 早急に購入ベアハッガー購入 2019/11/6 送	203-000
手術部	2019	随時申請	体外式ペースメーカー		2台必要なことがある	205-001
手術部	2019	マスタープラン?	末梢神経ブロック用が不足		末梢神経ブロック用が不足している。300-500万円、あるいは汎用型を使用? 麻酔科からも要望	207-000
泌尿器科	2018	概算要求	MRI超音波融合画像診断システム		25,000 ,000	207-001
消化器・移植外科	2020	機器申請	超音波診断装置		要求金額14,850 千円 使用頻度主に肝・胆・膵領域の手術にて使用する機器であり、週3 回程度使用する。 等を記入ください。現有設備の状況 白産番号資産番号: K200900586	207-002
手術部	2019	マスタープラン	人工心肺装置システム一式		平成31年度申請3、高度の安全性が求められるが、心臓血管外科からも申請するため 手術部としては3番	300-000

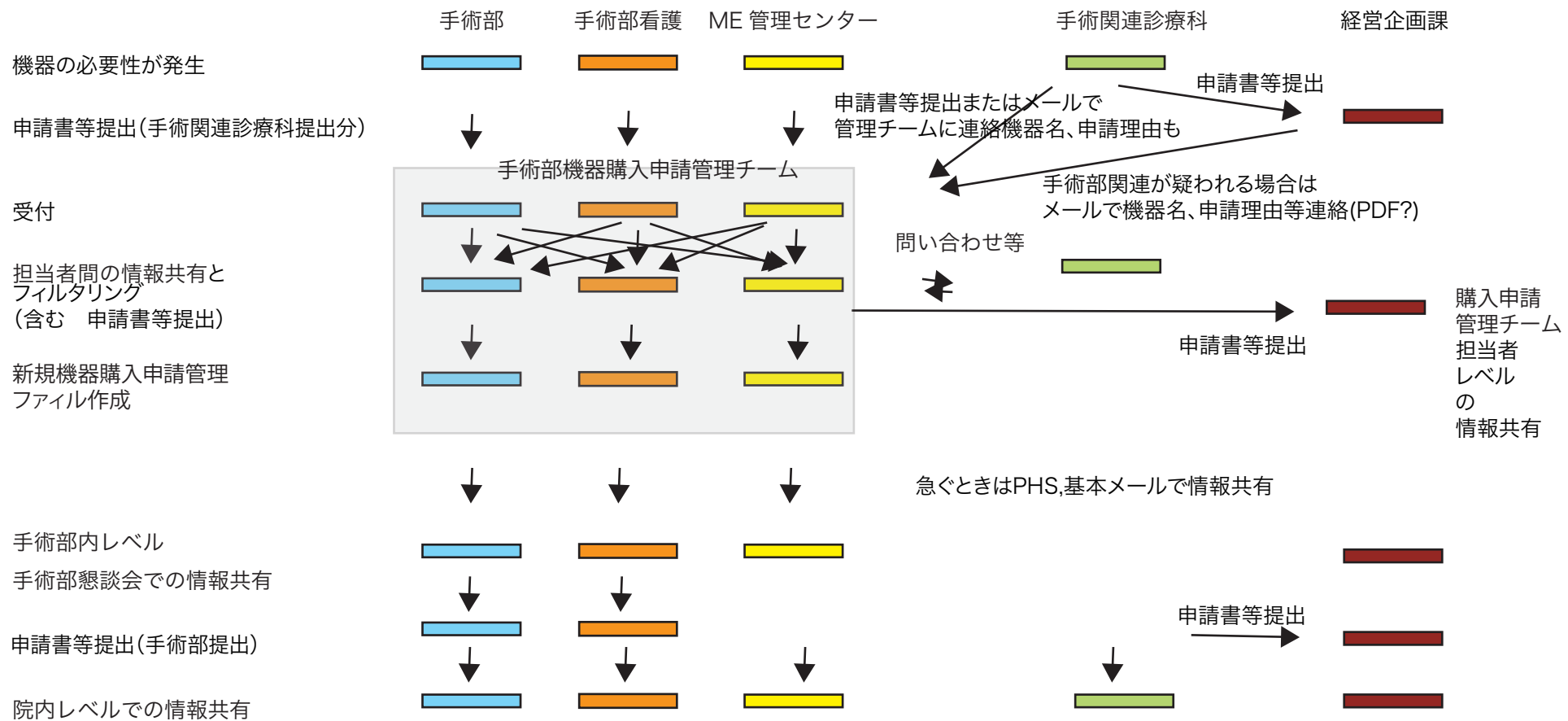
分類による管理

大グループ	コード	グループ
<u>患者モニタ関係</u>	100	患者監視装置
	101	心電図モニタ
	102	呼気ガスモニタ：単体はなし、患者監視装置で管理
	103	医用テレメータ：現在なし
	104	パルスオキシメータ ：患者監視装置でも管理
	105	酸素濃度計
	106	血圧モニタ
	107	体温モニタ
	108	神経筋モニタ ：脳ドプラは302電磁血流計で管理、脳波計、神経刺激装置など
	109	その他の患者モニタ：尿量測定装置
	199	データ解析装置
<u>麻酔・蘇生装置</u>	200	麻酔器
	201	人工呼吸器
	202	シリンジポンプ・輸液ポンプ
	203	体温冷却加温装置
	204	血液加温装置
	205	ペースメーカー
	206	除細動器
	207	超音波診断装置
	208	血液検査機器
	299	その他の麻酔・蘇生装置 ；ウルトラネブラザー
<u>補助循環装置</u>	300	人工心肺装置
	301	I A B P
	302	電磁血流計 ：脳ドプラを含め血流計はすべてここで管理
	303	自己血回収装置
	399	その他の補助循環装置
<u>手術用治療装置</u>	400	電気メス装置
	401	超音波メス
	402	レーザーメス
	403	その他のメス
	404	冷凍手術装置
	405	衝撃波破碎装置
	406	気・電動手術装置
	407	内視鏡・腹腔鏡装置
	408	手術用顕微鏡
	499	その他の手術用治療装置: ストライカー
<u>手術室備品</u>	500	手術台
	501	無影灯
	502	シャウカステン
	503	保冷库 , 冷蔵庫
	504	保温庫
	505	X線検査装置
	506	エアターニケット
	507	計測器 ;
	508	情報機器 ：ORSYS関係

	599	その他の手術室備品
手術室設備	600	医療ガス設備
	601	吸引装置・設備
	602	余剰麻酔ガス排除装置
	603	空調設備
	604	電気設備・備品
	605	無停電電源装置
	606	漏れ電流検出機器
	607	自動ドア
	608	V T R ・ T V 装置
	699	その他の手術室設備 :シーリングペンダント
滅菌消毒・殺菌・洗淨装置	700	高圧蒸気滅菌装置
	701	E O G 滅菌装置
	702	ウォッシャーステリライザー
	703	ホルマリン滅菌装置
	704	ウォッシャーデイスインフЕКター
	705	超音波洗淨装置
	706	スリッパ洗淨機
	707	紫外線殺菌装置
	708	手術用手洗い装置
	799	その他の滅菌消毒・殺菌・洗淨装置
搬送・移送・保管装置	800	滅菌コンテナ
	801	回収コンテナ
	802	コンテナ倉庫システム
	803	物品搬送装置
	804	患者移送装置
	805	ハッチウェイシステム（モビライザ）
	806	エレベータ
	807	気送管
	808	ベルトコンベア
	899	その他の搬送・移送・保管装置

機器購入イベント
の進行

機器購入イベント



*1 手術部機器購入申請管理チームとは

構成は①手術部医師、②手術部看護師、③ME 管理センター臨床工学技士とし、3者で情報共有し、フィルタリングを行う。
担当者は当面①手術部医師：富山、②手術部看護師：秋山、③ME管理センター：樋口

フィルタリングとはたとえば①故障などの場合、業務に支障があり、急ぐのか、否か、②機器というよりも、部品で器材扱いで良いのか、急ぐ場合は機器購入チーム懇談会で事後報告となることもある。

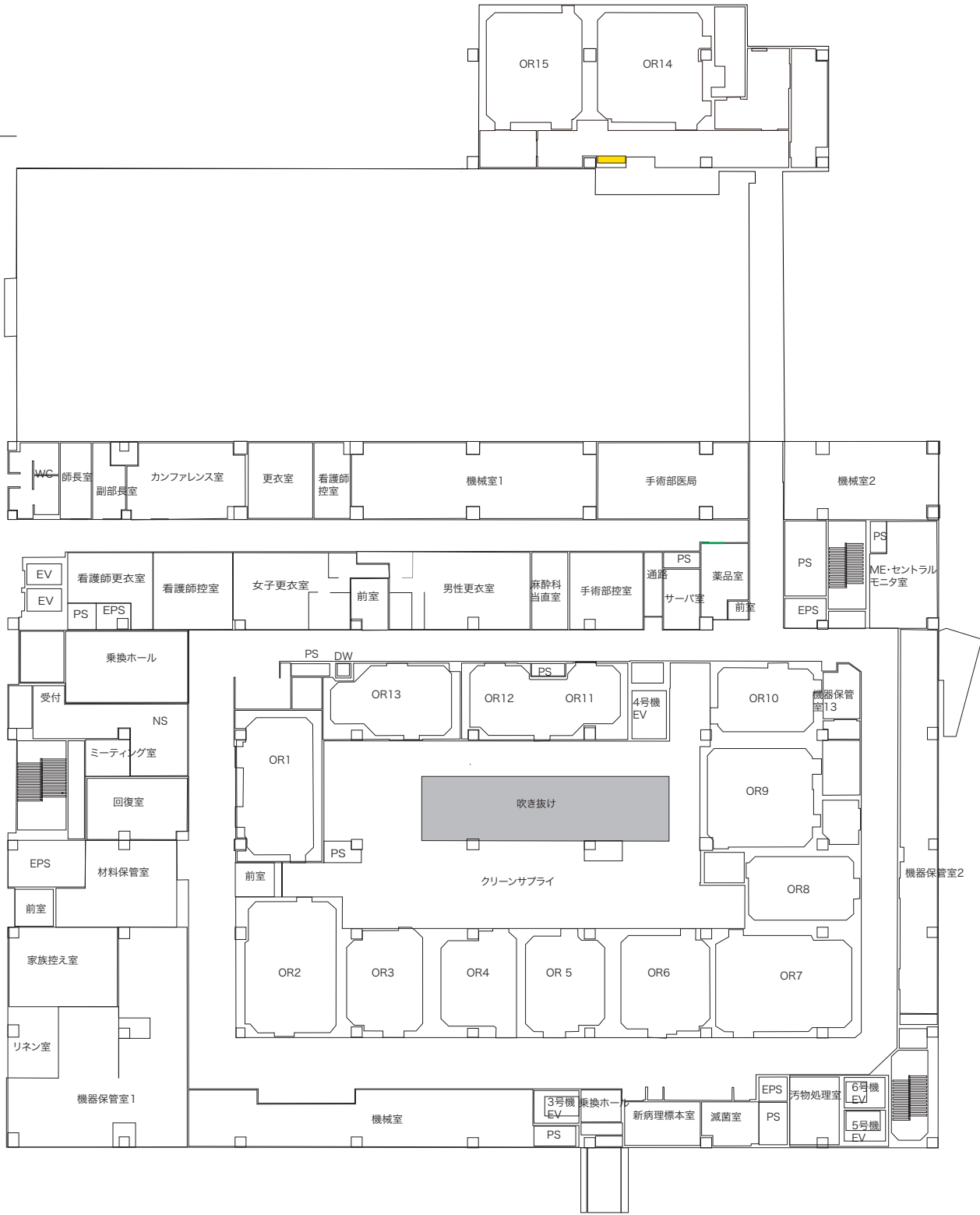
*2 申請書等提出：申請書は基本各診療科で作成、手術部提出のものは、手術部、手術部看護等で作成し、手術部長印を押す

申請書等とは医療機器購入申請書、概算要求、マスタープラン等

*3 新規機器購入申請管理ファイル
エクセルで作成し、院内レベル(手術部連絡協議会等)で共有する

2020 500万円以上順位

申請科	年月	申請分類	機器名	進捗	情報	PDF番号	順番
手術部	2020	機器申請	カリーナ取り込み装置	2台?	1台250万円くらい 台数により変動あり	608-000	201
手術部	2020	機器申請	ビジランス, ビジレオ 3台		527万円 モニター機器 修理対応期限 2020年3月 機器申請書作成後継機種 HemoSphere 500万円弱 ビジランス, ビジレオ両方の機能あり	100-001	202
手術部	2020	機器申請	Jachson テーブル OSI 手術台Trio		■要求金額28,486 千円資産番号・資産番号: K20100538-0000 ・修現部品の供給状況現有機は羽入後、Jachson テーブル 3000万円くらい? 購入希望あり すぐには買えない	500-003	203
麻酔科 手術部	2020	機器申請にもあり マスタープラン?	ブロック用超音波診断装置		末梢神経ブロック用が不足要求金額 500万円くらい	207-003	204
泌尿器科	2020	機器申請	STORZ PDD システム	問い合わせ必要	■要求金額15,000 千円 使用頻度膀胱癌の患者の治療を経尿道的に行う。週3回程度使用する。	407-010	205
整形外科	2020	機器申請	NAVI インストルメントトラッカー他28点	できれば	■ 要求金額9,900 千円 TKA、THA 症例にて使用、ともに週3~4例程度	499-005	206
整形外科	2020	機器申請	手術用顕微鏡TIVAT0700	現有機器消化器外科検討	■ 要求金額27,137 千円■ 現有設備の状況資産番号: K200900748-000 ・貰屋番号現有機器は購入後15年程度経過し、劣化が激しい。	408-003	207
泌尿器科	2020	機器申請	内視鏡下手術システム	問い合わせ必要	■ 要求金額130,245 千円消化器・移植外科、食道・乳腺・甲状腺外■現有設備の状況資産番号: K201000532 他	407-011	208
消化器内科	2020	機器申請	内視鏡ビデオスコープシステム	頻度は低い	■ 要求金額10,946 千円 対象疾患: 食道癌・胃癌・咽頭癌などの消化管系疾患 要求機器導入後の扱い手術部では当科の内視鏡治療を行える現有設備は無く	407-009	209
消化器外科	2022	機器申請	超音波診断装置	現有機器で対応可能か検討する必要あり	要求金額14,850 千円肝・胆、脾領域の手術にて使用する機器であり、週3 回程度使用 資産番号資産番号: K200900586	207-002	210



西病棟12階



ハイブリッド手術室利用について 2019.12.20

1. はじめに

ハイブリッド手術室を利用するには手術部への申込みと放射線部への申し込みの両方を行うことが必要です。

2. ハイブリッド手術室利用時の手術部への申込みについて

- ①通常の必要事項に加えて手術麻酔オーダーのコメント欄に「ハイブリッド手術室使用」とハイブリッド手術室を利用する旨記載します。
- ②手術枠(14 枠)に予定を入れている科もありますが、正式なルールではありません(参考にはなりません)。必ずコメント欄への記載をお願いします。
- ③漏れ、重複を防止するため、利用がまれな術式で利用する場合はできるだけ手術部・手術部看護師にハイブリッド手術室を使用する旨、声掛けを行って下さい、

3. ハイブリッド手術室利用時の放射線部への申込みについて

- ① HIS 画像オーダー：血管造影に 04. ハイブリッド手術室の予約枠がありますので、予定時刻等を仮予約します。
- ② 放射線部の人員配置予定作成に必要ですが、申し込みの重複防止にも有用です。

4. 優先順位について

- ①ハイブリッド手術室の使用に関しては、前前週金曜日の夕方 17 時までに心臓血管外科の申し込みがあれば、放射線部部門システムへの仮予約の有無にかかわらず心臓血管外科の使用を優先します。
- ② 心臓血管外科の申し込みがなく、他科の申し込みがあれば、その後心臓血管外科の利用申し込みがあっても他科の使用を優先します。
- ③ハイブリッド手術室が使用できないことに関する対応は当該科で行ってください。
- ④水曜日に関しては、前週水曜日 12 時の締め切り時点の申し込みで判断します。

議 事 要 旨

区 分	摘 要
日 時	令和2年3月18日（水）17:30～18:25
会 議 名	手術部連絡協議会
場 所	日亜メディカルホール（西病棟11階）
出 席 者	高木部長、富山副部長、賀川委員（代：藤井）、北市委員、吉田卓委員、吉田光委員（代：吉田）、高橋委員（代：山口）、森根委員、森委員（代：森根）佐藤豪委員、松浦委員（代：西庄）、安倍委員（代：峯田）、兼松委員（代：島田）、沼田委員（代：富岡）、渡辺委員、西村委員（代：河北）、桃田委員（代：可児）、眞野委員、藤原範委員、篠原委員、横田委員、秋山委員、小林委員（代：立山）
欠 席 者	若槻委員、香留委員、村尾委員、角田委員、藤原茂委員、音見委員、菅田委員、板垣委員、三木委員、原田委員、佐藤ゆ委員、樋口委員
陪 席	吉田経営企画係員、梶浦調達係長、鈴木調達係員、佐藤医療支援係員、吉本医療支援係事務補佐員

議 事

連絡事項：「国立大学病院における共同調達品について」

鈴木調達係員から、資料に基づき次の説明があった。

各病棟・外来・中央診療施設等で現在使用しているラテックス手袋からラテックスフリー手袋に、在庫がなくなり次第変更する旨報告があった。

高木部長から、手術部で使用する形成外科・脳神経外科の一部医師使用分については、変更せず現行のラテックス手袋を継続利用できるようにする。手術用ガウンについても、共同購入の申し出があるので、先生方に一度サンプルを使用して、アンケートに回答頂き、本連絡協議会でまとめていきたいので協力頂きたいと追加で依頼があった。

委員から、サンプル使用期間や周知期間が短いので次回は考慮頂きたいと依頼があった。

議題・報告

（１）安全対策

１）災害対策

① 転倒防止対策工事予定について

富山副部長から、次の報告があった。

機器の転倒防止については、数年前に工事し、確認したが、今回改めて機器の転倒防止を業者に確認依頼し、補強必要なものは対応していく予定である。

２）個人情報管理

① 海外留学生による手術部内ステータスモニタ撮影について

富山副手術部長から、次の報告があった。

海外留学生が手術部内ステータスモニタの画面をスマートフォンで撮影していたため、留学生および当該科の病棟医長に注意を行う事例があった。留学生へ個人情報に該当する情報に十分注意するよう周知頂きたい。また、スマートフォンなどを手術室へ持ち込むことを現時点では制限していないが、手術室へ入室したら、電波を発しない機内モードなどに設定し、やむを得ず使用する場合は医療機器から離れたところで使用するなど注意していただきたい。

3) ピオクタニンの院内製剤更新申請取り下げについて

以前から、薬剤部に要請し院内製剤していただいている、ピオクタニンについて、発癌リスクがあり一部商品の製造が中止になっていると情報提供があった。本院においても、情報に基づき、各診療科に、使用状況と今後の使用予定のアンケートを行った。手術部は、ピオクタニンの院内製剤の申請を取り下げる予定である。今後は、院内製剤が廃止になる見込みが高いため、必要になれば使用する各診療科より医療倫理委員会に申請し、認可されたら、手術部で保管するか、使用時に持ち込むかルールを決める必要がある。

委員から、実際にいつから使用できなくなるのかと質問があり、富山副部長より、3月末で院内製剤しない予定であるので今ある分がなくなるまでと回答があった。

高木部長から、現在使用している皮膚ペンも廃番になるようであれば、情報提供を行いたいとコメントがあった。

(2) 手術部機器管理

1) 機器整備計画について

① 機器管理ファイル最新ならびに緊急購入要望について

富山副手術部長から、次の報告があった。

機器管理ファイルについて、最新のものを作成し各診療科へ送る。緊急購入については、カーリーナシステムの各診療科・医局で使用していただく端末・ペースメーカーなどである。

② 顕微鏡の共有化について

富山副手術部長から、次の報告があった。

顕微鏡は現在手術部内に10台あり、以前から原則共有で運用することとしている。現在、耳鼻咽喉科が主として使用する顕微鏡と共有（耳鼻咽喉科・脳神経外科・形成外科）し運用する高機能の顕微鏡の購入手続きを進めている。顕微鏡にかかわらず、手術部に置かれている機器については、原則として共有してどの診療科でも使用できるようにしている。

高木部長から、2009年以降の顕微鏡について形の上では共有で使用となっている。原則として、使用予定が重複した場合はまずは当該科どうして話し合ってもらい、調整が付かない場合は手術部でも調整するようにすること、又使用状況については手術部でも情報提供を行うと協力依頼があった。

③ 内視鏡装置共有化について

富山副部長から、次の報告があった。

内視鏡装置についても、共有化を進めている。手術室6番10番のシーリングペンダントを撤去し、ブラウン管機器の可及的更新をしたい。内視鏡装置についてはオリンパス・ストルツなど各診療科に確認をしながら、更新を進めていきたい。

2) 機器の保管場所について

① 集学家族控室の利用について

富山副手術部長から、次の報告があった。

手術機器が廊下に置かれている状況のため、手術部前にある集学病棟の家族控室の半分を利用し、機器保管室1を拡張することで調整できないかと提案があり、執行部会議に要望書を提出する予定である。今後、集学病棟にも正式な協議を行う必要があるため、今後調整状況を報告する。

3) 黄色札のものを廃棄検討について

富山副手術部長から、次の報告があった。

機器の廃棄を検討するために、2月に手術機器に黄色札をつけて必要なものはその札を外す作業をお

こなった。黄色札が残っている主な機器については、職員用通路に出して先生方に問い合わせをし、再度検討することとした。

(3) 手術部運営

1) 稼働状況について

富山副手術部長から、昨年より手術件数は増えていると報告があった。

2) 「令和2年度のゴールデンウィークについて（伺い）」について

富山副手術部長から、次の報告があった。

手術部から水曜日を手術日としている各診療科へアンケートを行った。多くの科は手術を希望しない。泌尿器科のみ5月6日に、腹腔鏡手術・TUR手術を行いたい、可能であればダヴィンチ手術を行いたいとの回答を得た。

高木部長から、アンケート結果を執行部会議に上申し、判断して頂く予定であると補足説明があった。

3) 新型コロナウイルス対策について

富山副手術部長から、次の報告があった。

新型コロナウイルス対策として、手術枠を制限する必要があるかについて検討を行った。結果的に、麻酔科の調整ができ、看護部の協力があつたため制限することはなかった。

外部業者の原則出入り禁止について、手術部は、毎体温を測り、師長へ報告をする。入退室の時間を記入するなどの防御策を講じて、許可することとした。

秋山師長から、クラークより受付で、体調不良がないか、手指衛生の徹底を伝えている。また、委託業者については、現場リーダーが、チェックし、師長まで連絡をするようになっていていると報告があった。

4) 保険術式入力について

立山医事課副課長から、次の依頼があった。

特定機能病院入院基本料（7対1）の届出要件に「重症度、医療・看護必要度Ⅱ」の評価が必要となった。その評価データは、電子カルテのオーダーデータや紙伝票が基となる会計データから抽出されるため、Prime Gaia に適切な保険術式を入力していただく必要がある。手術後から請求術式確定までの時間がかかると、その月のレセプト請求に間に合わなくなり、C 項目が全く評価されないことになる。医事課（診療報酬請求担当）から紙媒体で術式確認の質問票が届いた場合、速やかに回答を返却し、レセプト請求が間に合わずデータ漏れとなる事例の防止に協力頂きたいと依頼があった。

5) 臨床工学技士業務について

富山副手術部長から、次の報告があった。

臨床工学技士の業務が増加しているとの説明があった。特に水曜日は、ダヴィンチの並列、TAVI、人工心肺などがあるため、業務が集中している。手術部として、臨床工学技士の適正配置などをME管理センターに要望した。また、手術日の調整をお願いした場合は協力頂きたいと依頼があった。

6) 緊急手術の受入れについて

富山副手術部長から、院外からの緊急手術の対応について、ルールを再度確認して頂きたいと報告があった。

7) 更衣室ロッカーについて

富山副手術部長から、次の報告があった。

女子更衣室のロッカーの入れ替え作業を行った際、男女ともにロッカーの個人使用について確認を行った。男女の更衣室ともに個人使用をしているロッカーが確認された。しまっているロッカーを確認するとほとんどが空であった。また、新しい手術衣をロッカー内に確保しているところもあった。ロッカーの個人使用については、以前から注意を行っているが、改善されていない。今後は通知せず、不定期にロ

ツカーの開錠を行っていくこととした。

また、手術衣が不足していることがあり、取り込むことをやめていただきたい。手術衣の上に白衣を着て手術外に出て行くことを（麻酔科医・看護師など一部の方以外）各診療科の先生方は原則禁止しているので、再度医局で周知して頂きたいと依頼があった。

（４）その他

１）事務連絡：令和２年度手術連絡協議会委員一覧について

佐藤医療支援係員から、令和２年度手術連絡協議会委員（２号 関係診療科の副科長及び関係中央診療施設等の副部長）について確認依頼書を送付するので、回答頂きたいと依頼があった。

２）その他

なし

【次回開催予定：令和２年５月２０日（水）１７：３０～日亜ホール（White）】

第 6 回手術部連絡協議会

＜ 令和 2 年 3 月 18 日（水） 17：30 開催 日垂メディカルホール ＞

＜ 会議前 ＞

○連絡事項：「国立大学病院における共同調達品について」

【別紙 事務資料 1】

＜ 議題・報告 ＞

（1）安全対策

1）災害対策

① 転倒防止対策工事予定について

2）個人情報管理

① 海外留学生による手術部内ステータスモニタ撮影について

3）ピオクタニンの院内製剤更新申請取り下げについて

【資料 1】

（2）手術部機器管理

1）機器整備計画について

① 機器管理ファイル最新ならびに緊急購入要望について

② 顕微鏡の共有化について

【資料 2】

③ 内視鏡装置共有化について

【資料 3】

2）機器の保管場所について

【資料 4】

① 集学家族控室の利用について

3）黄色札のものを廃棄検討について

（3）手術部運営

1）稼働状況について

【別紙資料 1】

2）「令和 2 年度のゴールデンウィークについて（伺い）」について

【資料 5】

3）新型コロナウイルス対策について

4）保険術式入力について

【別紙 事務資料 2】

5）臨床工学技士業務について

【資料 6】

6）緊急手術の受入れについて

7）更衣室ロッカーについて

【資料 7】

（4）その他

1）事務連絡：令和 2 年度手術連絡協議会委員一覧について

2）その他

次回 令和 2 年度 第 1 回手術部連絡協議会

日 時：令和 2 年 5 月 20 日（水） 17：30～

場 所：日垂ホール White【ホール大】

資料1:各科ピオクタニンアンケート回答

診療科名	回答
消化器移植外科・小児外科	
食乳甲外科・呼吸器外科	
整形外科	整形外科としては難治性感染のときにのみに使用しておりました。 とりわけMRSAには効果的でしたが、近年組織移行性の高い抗菌薬の開発がすすんだおかげで使用実績は減ってきていると思います。 どうしてもの場合にどうするか考慮かと思いますが、定期的には必要ないと思います。
脳神経外科	
耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科では、ピオクタニンを先天性耳瘻孔の術前染色や、人工内耳埋め込み術の骨へのマーキングなどに使用していたように思います。今後は他の診療科や他大学の方法をみて代用法を決めたいと思います。
泌尿器科	
眼科	ピオクタニンについてですが、眼科は皮膚ペンで代用する方針と致します。 宜しくお願い致します。
心臓血管外科	当面使用しないで様子を見る
産婦人科	
形成外科	お世話になります。質問なのですが、皮膚ペンのインクは潰瘍面の染色やtattooに使用してもよいのでしょうか？
小児外科	ピオクタニンの院内製剤廃止に関しまして、小児外科・小児内視鏡外科は皮膚ペンで代替可能です。
小児科	
皮膚科	
精神神経科	
医科麻酔科	
口腔外科	
口腔内科	当科では主に口腔粘膜に使用するので、皮膚ペンのように大きいと口腔内での操作性は悪いのですが代用できなくはありません。 ただ以前メーカーに問い合わせたところ「皮膚ペンはあくまで皮膚用につくったもので口腔粘膜への使用は適応外使用である。このため安全性は保障できない。」と言われたと思います。 恐れ入りますが、皮膚ペンの粘膜への使用の適否につき確認していただければ幸いです。 当科としては病院の指針に従います。
歯科麻酔科	

アンケート文

本日 薬剤部より、院内製剤として作成している5%（手術部）および1%（歯科）ピオクタニンの発癌リスクにつき情報提供がありました。
カナダ保険省が本薬剤の発癌リスクを認定し、我が国においても0.2%ピオクタニン液（医薬品第三類、本草製薬）がカナダ当局の結果を受けて製造中止となっています。
添付資料のように日本消化器内視鏡学会の学会声明では、「利益が不利益を上回ると判断される場合のみ、施行医および施設の責任のもと、必要最小量の使用に止めることが望ましい」となっています。今後は院内製剤が廃止になる見込みが高いと考えられます。
使用するにしても診療科より医療倫理委員会（3月23日開催予定）に申請が必要、かつ、認められるか不透明とのことです。

つきましては、皮膚ペンの使用など代替の方法があるか否か、ない場合の対応などを期限が短いですが、3月13日（金）までに、富山までお知らせください。
消化器外科、形成外科、心臓血管外科、眼科、歯科などが手術部として把握している使用実績のある診療科です。なお、来週の手術部連絡協議会の議題にします。

資料2

408手術用顕微鏡図面

- 眼科顕微鏡
- 形成外科、消化器外、整形外科用手術顕微鏡
- 耳鼻科顕微鏡
- 脳神経外科顕微鏡
- XXX
- XXX

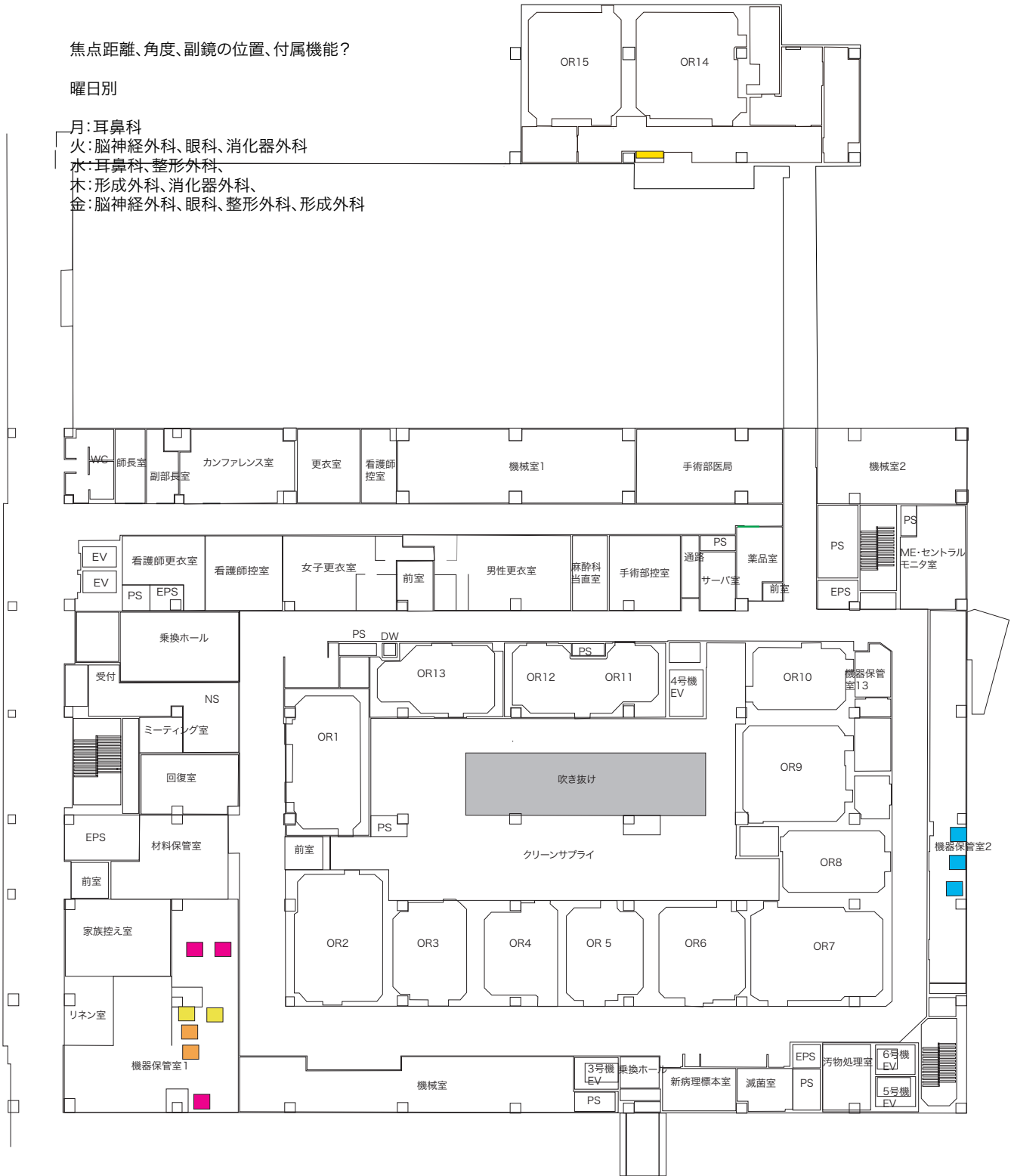
眼科顕微鏡 3台 2003, 2003, 2018 内1台は最新(2003はまれにある3列用に保管)
耳鼻科2台 1999?, 2004 内1台は故障
脳神経外科3台 2004, 2010, 2016 最新のものは耳鼻科共用
形成外科、消化器外、整形外科用
形成外科2000?(2013年にハイビジョンカメラシステム), 消化器外2009 計2台
整形外科用は廃棄済

計10台 定数としては9台

焦点距離、角度、副鏡の位置、付属機能?

曜日別

月:耳鼻科
火:脳神経外科、眼科、消化器外科
水:耳鼻科、整形外科、
木:形成外科、消化器外科、
金:脳神経外科、眼科、整形外科、形成外科



407内視鏡装置図面

- オリンパスハイビジョンモニター
- ストルツハイビジョンモニター
- XXX
- XXX
- XXX
- オリンパス、ストルツ旧モニター

更新検討中

シーリングペンダントの撤去
ブラウン管機器の可及的更新

汎用タワー 通常デジタル
汎用タワー ハイビジョン オリンパス
汎用タワー ハイビジョン ストルツHV1
移動型4K
脳神経外科内視鏡装置
ダビンチ機器
気管支ファイバー用タワー
耳鼻科内視鏡
泌尿器科内視鏡

内視鏡装置



気腹装置2台、サブモニター2台でハイビジョン4セット使用できる？
ただし、内視鏡手術用のオリンパスのセットは2セット

4K内視鏡手術装置の鏡はハイビジョンにつながらない

手術部機器保管庫

①要望：集学患者控室の半分

- 既存の機器保管庫
- 廊下等臨時使用場所
- 要望：集学患者控室の半分



資料5: 各科連休アンケート回答

診療科名	設問1. 希望の有無他	設問2:希望する実施日は？	設問3.実施するとすれば、どのような手術を何例くらい希望しますか？	設問4. どのような体制を望みますか？たとえば、放射線技師の協力、病理検査体制など
食乳甲外科・呼吸器外科	希望しない			
整形外科	希望しない			
耳鼻咽喉科	希望しない			
泌尿器科	希望する	5月6日(水)	腹腔鏡手術、TUR手術 * 体制的に可能ならダヴィンチ手術	できるだけ透視は使用しない術式を考えます。 *ダヴィンチは休日の保証がないため昨年は実施しませんでした。が、体制を変更できるのなら実施したい。
心臓血管外科	回答なし			
口腔外科	回答なし			

	診療科	疾患名	入室時間	時間	業務内容
2月3日	泌尿外	前立腺癌	08:30	04:00	ダヴィンチ
	泌尿外	前立腺癌	14:00	04:30	ダヴィンチ
	呼吸外	肺癌	08:45	04:30	ダヴィンチ
	泌尿外	膀胱癌	08:30	04:00	内視鏡介助
	呼吸外	前縦隔腫瘍	08:30	03:30	内視鏡介助
	消化外	胃癌	12:10	01:00	内視鏡介助
	耳鼻科	前頭洞のう胞	12:50	03:30	内視鏡介助
	消化外	S状結腸癌	14:20	01:00	内視鏡介助
	脳外	脳動脈瘤	08:45	08:00	SEP&経頭蓋MEP●
2月4日	脳外	脳腫瘍	09:00	06:00	SEP&経頭蓋MEP?
	脳外	成人もやもや病	09:00	06:00	SEP&経頭蓋MEP●
	消化外	直腸癌	08:30	08:00	ダヴィンチ
	産婦人	子宮体癌	08:30	06:00	内視鏡介助
	産婦人	子宮腺筋腫	08:30	03:00	内視鏡介助
	消化外	胃癌	08:45	04:30	内視鏡介助
	眼科	鼻涙管閉鎖症	11:15	00:45	内視鏡介助
	産婦人	卵巣のう腫	12:30	01:30	内視鏡介助
	消化外	下行結腸癌	14:15	03:30	内視鏡介助
2月5日	心血外	ファロー四徴症	09:00	08:00	人工心臓
	心血外	大動脈弁狭窄症	13:00	03:00	人工心臓待機
	泌尿外	前立腺癌	08:30	04:30	ダヴィンチ
	泌尿外	腎臓癌	08:30	04:00	ダヴィンチ
	整形外科	胸椎後弯	08:45	05:00	セーバー?&経MEP
	整形外科	腰椎分離すべり症	10:15	04:00	セーバー?&経MEP?
	整形外科	頸椎症性神経根症	15:00	01:00	経頭蓋MEP?
	整形外科	原発性股関節症	13:35	02:30	セーバー&ナビ操作
	整形外科	反復性膝蓋骨脱臼	08:30	02:00	内視鏡介助
	整形外科	腰部脊柱管狭窄症	08:45	01:00	内視鏡介助
	呼吸外	肺腫瘍	09:00	01:30	内視鏡介助
	呼吸外	扁平上皮癌	09:00	04:30	内視鏡介助
	呼吸外	肺癌	11:35	03:00	内視鏡介助
	耳鼻科	上顎洞炎	13:40	02:30	内視鏡介助
	泌尿外	腹圧性尿失禁	14:05	01:30	内視鏡介助
	整形外科	腰部脊柱管狭窄症	15:20	01:00	内視鏡介助
	脳外	前頭葉海綿状血管腫	09:00	04:00	SEP&経頭蓋MEP●
	脳外	ステント留置	10:00	03:00	インボス装着
	整形外科	形成不全性股関節症	13:30	02:30	セーバー&ナビ操作
2月6日	消化外	胃癌	08:30	06:00	ダヴィンチ
	消化外	肝細胞癌	09:00	05:00	キューサー
	小児外	鼠径ヘルニア	08:30	01:00	内視鏡介助
	産婦人	子宮頸部異形成	08:45	03:00	内視鏡介助
	消化外	肛門管癌	08:45	05:00	内視鏡介助
	消化外	胆のう結石症	09:00	01:30	内視鏡介助
	産婦人	卵巣腫瘍	14:05	02:00	内視鏡介助
	消化外	S状結腸癌	14:00	03:00	内視鏡介助
	脳外	嗅神経腫瘍	09:00	11:00	ABR?&顔面神経モタ?
2月7日	脳外	内頸動脈狭窄症	09:00	06:00	SEP&経MEP&インボス
	整形外科	変形性膝関節症	09:00	03:00	ナビ操作
	整形外科	変形性股関節症	13:10	02:30	セーバー&ナビ操作
	整形外科	腰部脊柱管狭窄症	08:30	02:00	経頭蓋MEP?
	整形外科	頸椎症性神経根症	08:45	02:00	経頭蓋MEP
	整形外科	腰部脊柱管狭窄症	11:30	03:00	経頭蓋MEP?
	整形外科	変形性足関節症	08:30	03:00	内視鏡介助
	眼科	鼻涙管閉鎖症	08:45	01:00	内視鏡介助
	泌尿外	膀胱癌	11:30	01:00	内視鏡介助
	消化外	鼠径ヘルニア	15:00	01:30	内視鏡介助
	泌尿外	膀胱癌	15:30	01:00	内視鏡介助
	整形外科	腰椎椎間板ヘルニア	16:00	01:00	内視鏡介助

2月3日	午前	5人	午後	4人
2月4日	午前	6人	午後	6人
2月5日	午前	8人	午後	8人
2月6日	午前	5人	午後	5人
2月7日	午前	6人	午後	6人

院外緊急手術対応について（案）

1. 院外緊急手術の申し込み方法

緊急手術の場合は麻酔科監督係、手術部師長と相談の上申し込んで下さい。
以下のことを確認する必要があります。

- ② 手術の緊急度（患者の容態）
- ② 手術のための準備状況
 - ②-1 マンパワーの確保
 - ②-2 手術必要物品の確保
 - ②-3 手術室の空き具合

2. 院外からの緊急手術

- ①超緊急手術の場合は手術に空きがない場合は受け付けない。（検討の余地がありますが、受け入れたのに迅速に実施できず事故につながることを避けるためです）
- ②緊急手術（相談の上、可能であれば受け入れる）

3. 対応方法の統一について

- 3.1. 診療科は、連絡漏れを避けるため、麻酔科と手術部看護師双方に連絡し、よく相談して、実施を決定する。
- 3.2. 麻酔監督係（または麻酔科当直医）と手術部師長（またはリーダー）は、1の事項を確認の上、相互に相談し、受け入れを決定する。症例によって条件が異なるので、依頼症例に応じて対応する。

特定機能病院入院基本料（7対1）要件について 保険術式入力について（お願い）

医事課診療報酬請求係

特定機能病院入院基本料（7対1）要件について

令和2年度診療報酬改定において、特定機能病院入院基本料（7対1）の届出要件に「重症度、医療・看護必要度Ⅱ」を用いることが**必須化**されることとなりました。

また、一般病棟に「重症度、医療・看護必要度Ⅱ」の基準を満たす患者割合の要件が**28%以上**との施設基準となっております。

【経過措置】

令和2年3月31日時点において、現に特定機能病院入院基本料（7対1）を届け出ているものについては、**令和2年9月30日までの間に限り**当該基準を満たすものとする。

参考：厚生労働省保険局医療課 令和2年2月5日 個別改定項目（その3）について

特定機能病院入院基本料（7対1）要件について

「重症度、医療・看護必要度Ⅱ」評価項目の中に「**C項目：手術等の医学的状况**」があります。



重症度、医療・看護必要度の評価項目の見直し

A項目の見直し

- 「免疫抑制剤の管理」について注射剤のみを対象とする
- 救急患者の評価を充実する

A	モニタリング及び処置等	点数
7	専門的な治療・処置 ⑥ 免疫抑制剤の管理 ⑦ 昇圧剤の使用(注射剤のみ)	2点
8	救急搬送後の入院(必要度Ⅰのみ／2日間)	



A	モニタリング及び処置等	点数
7	専門的な治療・処置 ⑥ 免疫抑制剤の管理(注射剤のみ) ⑦ 昇圧剤の使用(注射剤のみ)	2点
8	必要度Ⅰ： 救急搬送後の入院(5日間) 必要度Ⅱ： 緊急に入院を必要とする状態(5日間) (入院日に救急医療管理加算又は夜間休日救急搬送医学管理料を算定した患者)	

C項目の見直し

- 手術の評価日数を実績を踏まえて延長する
- 入院で実施される割合が高い手術・検査を評価対象に追加する

C	手術等の医学的状况	点数
16	開頭手術(7日間)	1点
17	開胸手術(7日間)	
18	開腹手術(4日間)	
19	骨の手術(5日間)	
20	胸腔鏡・腹腔鏡手術(3日間)	
21	全身麻酔・脊椎麻酔の手術(2日間)	
22	救命等に係る内科的治療(2日間)	



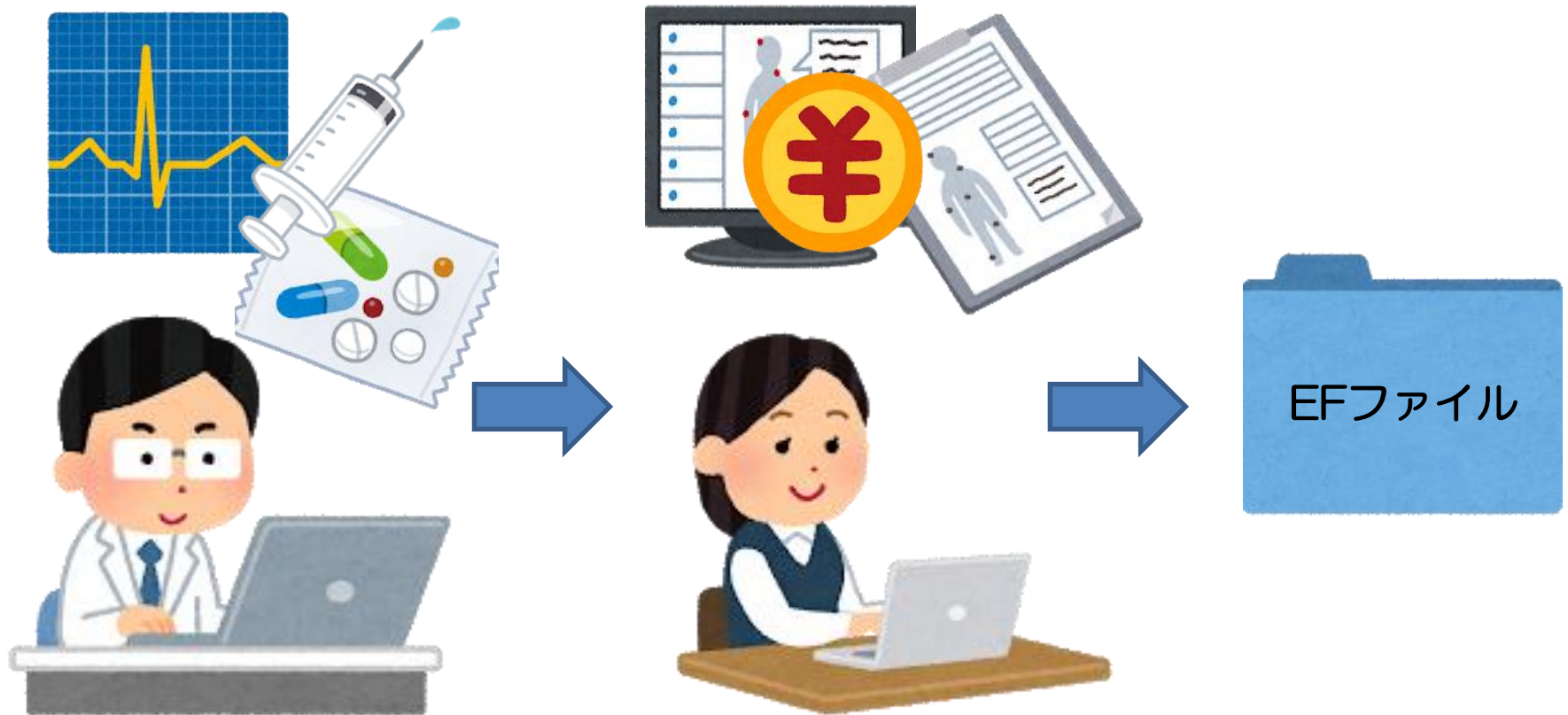
C	手術等の医学的状况	点数
16	開頭手術(13日間)	1点
17	開胸手術(12日間)	
18	開腹手術(7日間)	
19	骨の手術(11日間)	
20	胸腔鏡・腹腔鏡手術(5日間)	
21	全身麻酔・脊椎麻酔の手術(5日間)	
22	救命等に係る内科的治療(5日間)	
23	別に定める検査(2日間)	
24	別に定める手術(6日間)	



	対象となる検査・手術(例)
別に定める検査	経皮的針生検法、EUS-FNA、縦隔鏡、腹腔鏡、胸腔鏡、関節鏡、心カテ(右心・左心)
別に定める手術	眼窩内異物除去術、鼓室形成術、上・下顎骨形成術、甲状腺悪性腫瘍手術、乳腺悪性腫瘍手術、観血的関節固定術 等

評価データについて

「重症度、医療・看護必要度Ⅱ」の評価データは、電子カルテのオーダデータや紙伝票が基となる会計データ（保険術式）から抽出されます。（EFファイル）



懸案：C項目評価データ漏れについて

医師へ保険術式確認等で請求術式が確定せず、レセプト請求が間に合わず保留となったものがC項目に全く評価されていない状況にあります。

(参考) 術式確認・手術システム障害による請求遅延状況



C項目評価データ漏れ防止対策①



- ◆ 手術終了後に速やかに手術システムPrime Gaiaに診療報酬上“適切”な保険術式を入力し、レセプト請求が間に合わずデータ漏れとなる事例の防止にご協力ください。

進捗確認 ◀ **手術伝票** ▶ 術中看護記録 ◀ 人工心肺記録 ◀ 患者一覧

HIS送信実施時刻 2019/8/5 19:19:18 HIS送信
HIS受信時刻 2019/8/5 19:19:25 状態 OK

HIS送信可能です。

■ 患者情報

執刀医 麻酔科医 看護師 ME 会計確認

術後病名 前立腺癌 確定術式 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 内視鏡手術用支援機器を用いる 保険術式 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機)

手術日 2019/08/05 生年月日 1947/05/31 身長 163.6 cm 測定用身長 cm 病棟
診療科 泌尿器科 年齢 72歳2ヶ月5日 体重 40.3 kg 測定用体重 kg 申込区分 定期
性別 男性 血液型 B BMI 15.04 計算用BMI 入外区分 入院

手術情報 執刀医入力 麻酔加算 検査処置 薬剤・輸液・輸血

手術情報 **執刀医入力** 麻酔加算 検査処置 薬剤・輸液・輸血

■ Title

保険術式 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機)

主治医 執刀医 助手

患者さんにも退院会計が間に合わず、
大変ご迷惑をおかけすることとなります。



その他の指示



C項目評価データ漏れ防止対策②



- ◆ 医事課（診療報酬請求担当）から紙媒体で術式確認の**質問票**が送られてきた場合は、**速やかに回答を返却**し、レセプト請求が間に合わずデータ漏れとなる事例の防止にご協力ください。

※保険術式の入力等ご不明な点がございましたら、
医事課（診療報酬請求担当）へお問い合わせください。

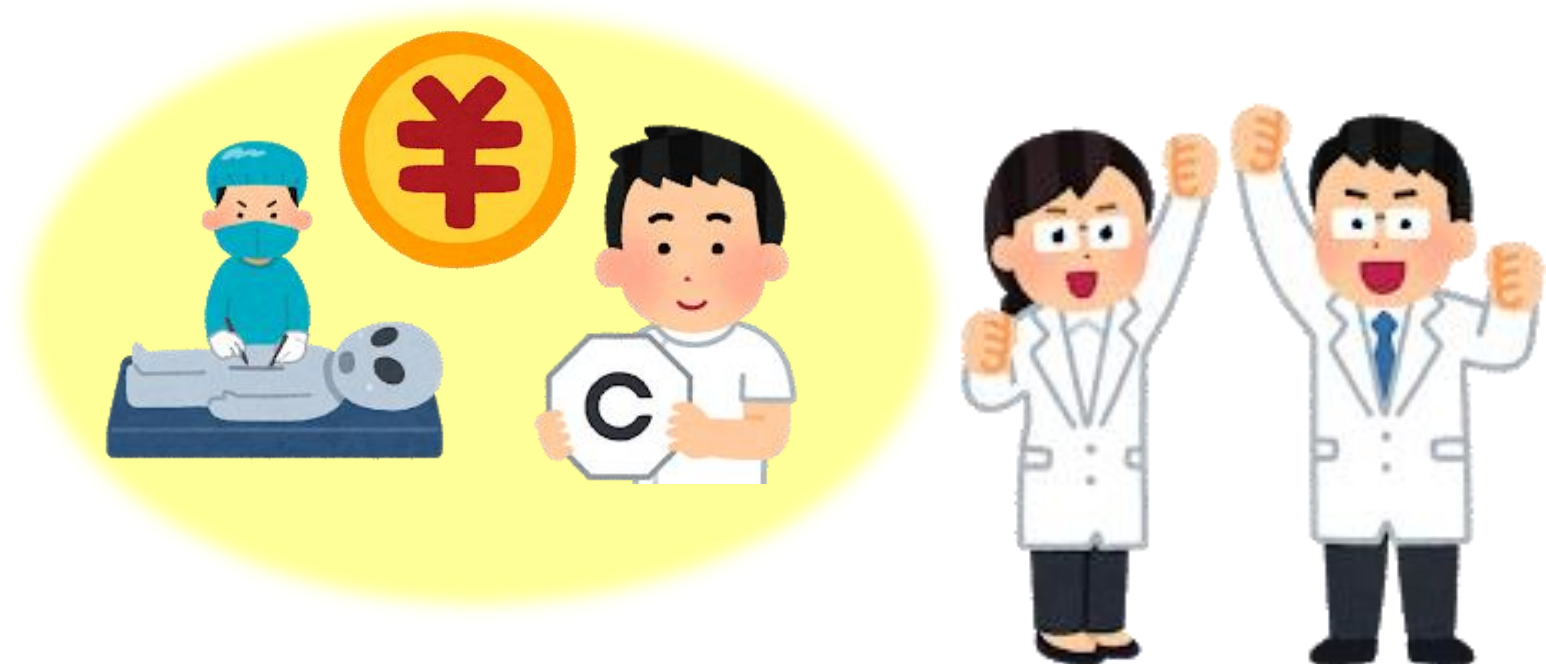


患者さんにも退院会計が間に合わず、
大変ご迷惑をおかけすることとなります。

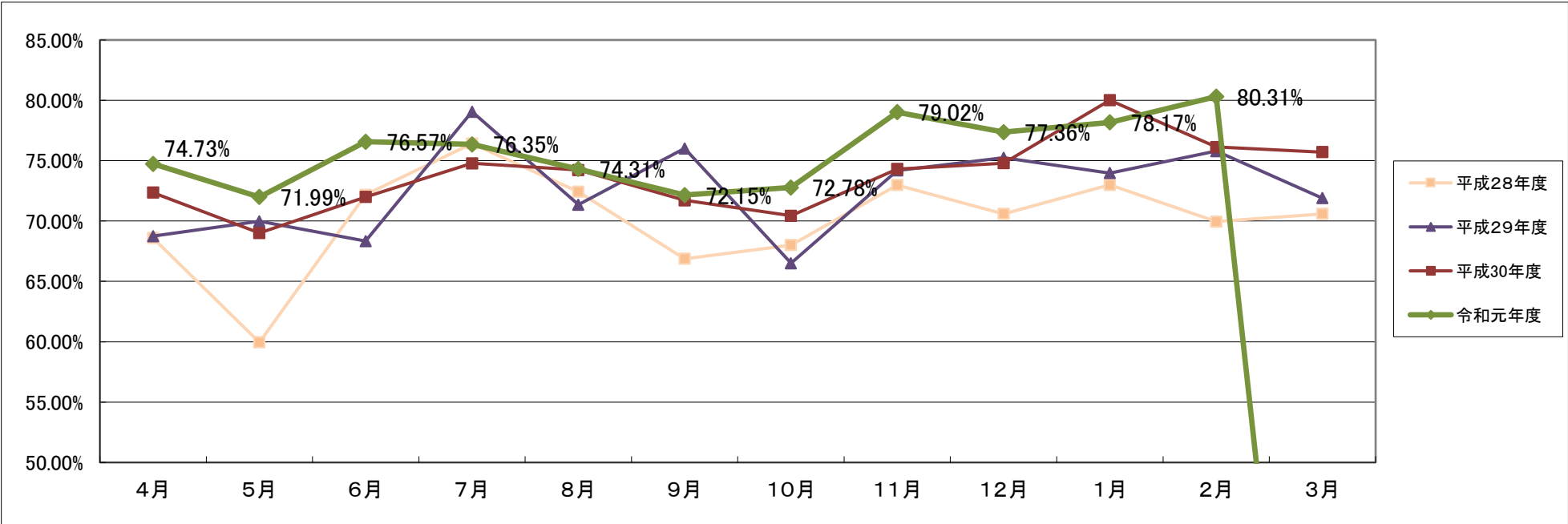
まとめ

手術、麻酔にかかる診療報酬は、医師の専門的要素ドクターフィーが評価されています。

先生方がされた診療行為を正確かつ速やかに請求し、
“重症度、医療・看護必要度Ⅱ”の評価へ繋げていきましょう！！



平成28～令和元年度 手術室稼働率の推移(手術室数に対する稼働率)



手術室番号	H31.4月	R01.5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R02.1月	2月	3月	合計
1－A	90.10%	103.50%	93.69%	101.80%	102.01%	99.19%	91.97%	103.78%	100.02%	111.93%	101.19%		99.84%
1－B													
2	108.30%	81.49%	103.97%	103.54%	98.72%	93.49%	90.09%	96.86%	92.22%	91.62%	112.86%		97.57%
3	84.57%	74.56%	89.74%	94.28%	88.70%	73.75%	68.42%	81.23%	86.01%	83.83%	91.92%		83.42%
4	86.19%	72.92%	71.72%	69.11%	78.31%	82.61%	81.82%	78.07%	76.65%	87.85%	93.06%		79.61%
5	79.64%	74.79%	82.03%	81.38%	87.38%	84.44%	78.80%	71.10%	79.91%	90.38%	89.21%		81.65%
6	77.88%	75.63%	91.57%	77.11%	80.49%	71.50%	91.22%	92.49%	79.72%	88.59%	84.46%		82.80%
7	104.35%	97.96%	89.65%	115.35%	92.83%	100.57%	95.57%	111.96%	104.39%	105.75%	88.54%		100.80%
8	61.09%	53.91%	69.81%	67.76%	70.97%	75.53%	68.84%	71.97%	77.32%	67.35%	71.18%		68.73%
9	84.42%	78.54%	75.23%	90.36%	68.26%	68.64%	83.52%	85.63%	88.26%	87.45%	92.30%		82.03%
10	51.19%	47.88%	66.33%	66.27%	62.89%	64.01%	70.56%	64.01%	69.95%	64.06%	60.02%		62.62%
11	40.70%	47.83%	39.11%	39.19%	37.84%	38.57%	38.18%	50.71%	28.49%	46.21%	42.94%		40.78%
12													
13	72.34%	64.22%	66.47%	65.24%	70.38%	62.12%	63.25%	70.14%	75.65%	67.12%	65.21%		67.50%
14	29.78%	55.55%	41.35%	36.66%	24.08%	35.29%	32.37%	54.17%	46.25%	31.86%	49.72%		39.49%
15	75.61%	79.10%	91.31%	60.87%	77.48%	60.33%	64.33%	74.21%	78.26%	70.45%	81.77%		73.81%
合計	74.73%	71.99%	76.57%	76.35%	74.31%	72.15%	72.78%	79.02%	77.36%	78.17%	80.31%	0.00%	75.76%

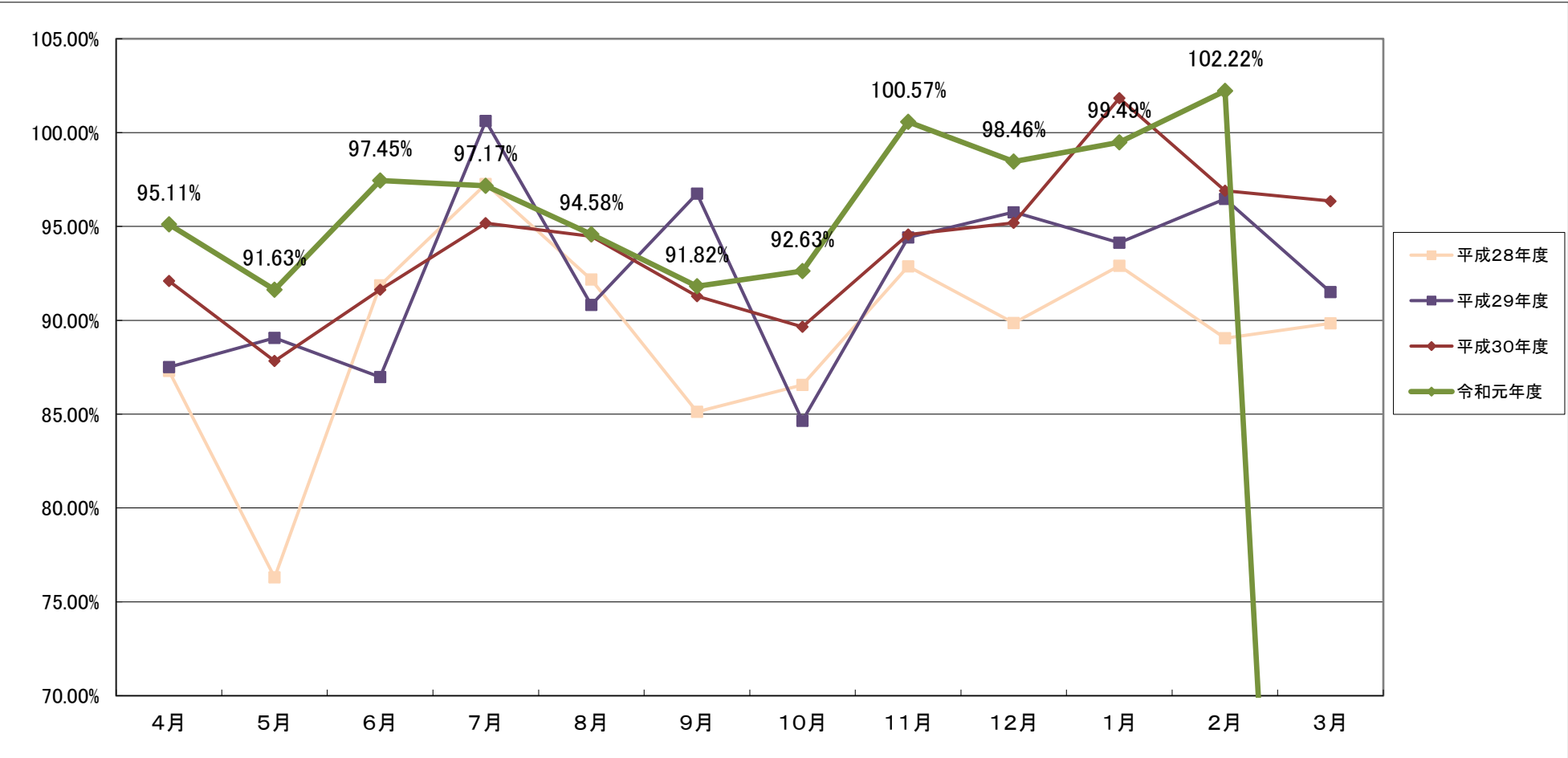
※H28.2から14室で算出

診療日数	20	19	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	240
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】手術時間÷(8時間×診療日数×手術室数)

平成28～令和元年度 手術室稼働率の推移(列数に対する稼働率)



区分	H31.4月	R01.5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R02.1月	2月	3月	合計
稼働率	95.11%	91.63%	97.45%	97.17%	94.58%	91.82%	92.63%	100.57%	98.46%	99.49%	102.22%		87.99%

※H28.2から11列で算出

診療日数	20	19	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	240
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】手術時間÷(8時間×診療日数×列数)

各科月別件数 2019年度

件数	9月			10月			11月			12月			1月			2月		
時間	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻
消化器外科	50 204:13	49 200:29	1 3:44	56 239:24	56 239:24	0 0:00	52 232:46	52 232:46	0 0:00	55 212:05	55 212:05	0 0:00	48 203:04	48 203:04	0 0:00	52 221:38	52 221:38	0 0:00
小児外科	14 31:18	14 31:18	0 0:00	21 49:50	20 49:02	1 0:48	15 41:54	15 41:54	0 0:00	19 13:45	19 13:45	0 0:00	21 41:12	20 39:09	1 2:03	9 27:20	9 27:20	0 0:00
食乳甲外科	44 156:22	40 150:39	4 5:43	47 152:35	43 146:16	4 6:19	42 104:40	35 95:08	7 9:32	39 119:35	34 113:31	5 6:04	27 100:20	26 98:05	1 2:15	37 102:21	33 95:54	4 6:27
呼吸器外科	14 51:05	14 51:05	0 0:00	20 64:12	19 62:53	1 1:19	15 57:28	14 55:56	1 1:32	14 53:18	13 52:23	1 0:55	19 80:36	19 80:36	0 0:00	20 74:49	19 73:25	1 1:24
整形外科	54 175:00	42 150:33	12 24:27	57 192:01	50 177:53	7 14:08	65 207:59	58 194:42	7 13:17	77 266:49	62 234:12	15 32:37	67 226:30	56 206:17	11 20:13	68 264:27	57 239:07	11 25:20
脳神経外科	22 136:45	20 133:38	2 3:07	27 135:56	24 132:12	3 3:44	41 206:56	40 205:37	1 1:19	33 181:52	31 179:12	2 2:40	32 186:54	31 185:30	1 1:24	36 179:49	31 173:17	5 6:32
心臓血管外科	18 80:44	17 79:18	1 1:26	18 97:04	14 87:44	4 9:20	20 114:15	17 104:06	3 10:09	19 57:04	16 50:48	3 6:16	18 92:54	18 92:54	0 0:00	19 75:25	17 70:11	2 5:14
泌尿器科	51 136:42	37 115:24	14 21:18	55 164:45	37 141:15	18 23:30	54 150:09	36 129:38	18 20:31	56 168:16	38 148:02	18 20:14	48 132:53	31 107:32	17 25:21	44 128:25	31 115:18	13 13:07
眼科	94 121:13	14 33:52	80 87:21	87 123:05	11 28:32	76 94:33	104 146:15	20 20:46	84 101:29	102 125:54	15 32:44	87 93:10	105 148:06	13 33:26	92 114:40	90 120:10	12 24:24	78 95:46
耳鼻咽喉科	36 150:27	34 148:43	2 1:44	39 133:54	36 128:59	3 4:55	35 131:03	32 127:18	3 3:45	45 136:47	41 130:22	4 6:25	32 103:49	30 100:26	2 3:23	34 155:28	31 147:35	3 7:53
産婦人科	43 129:37	27 103:46	16 25:51	54 161:51	37 134:14	17 27:37	55 168:33	37 138:21	18 30:12	45 128:46	38 122:59	7 5:47	55 137:01	30 100:42	25 36:19	48 108:10	27 77:29	21 30:41
皮膚科	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00
形成外科	33 87:53	20 67:07	13 20:46	38 101:55	24 82:11	14 19:44	33 120:28	19 100:46	14 19:42	37 119:35	22 98:16	15 21:19	44 135:37	29 105:10	15 30:27	34 111:12	26 101:13	8 9:59
精神科神経科	12 4:00	12 4:00	0 0:00	37 12:03	37 12:03	0 0:00	20 7:09	20 7:09	0 0:00	10 3:11	10 3:11	0 0:00	6 2:05	6 2:05	0 0:00	3 0:59	3 0:59	0 0:00
小児科	8 22:41	8 22:41	0 0:00	13 33:31	13 33:31	0 0:00	5 13:02	5 13:02	0 0:00	8 15:33	8 15:33	0 0:00	4 8:39	4 8:39	0 0:00	7 19:36	7 19:36	0 0:00
麻酔科	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	1 1:00	1 1:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00
その他	1 2:51	1 2:51	0 0:00	3 9:45	3 9:45	0 0:00	5 15:26	2 6:07	3 9:19	5 16:13	4 13:11	1 3:02	2 5:00	2 5:00	0 0:00	5 11:35	2 4:10	3 7:25
口腔内科	7 14:49	4 10:14	3 4:35	9 18:03	3 8:40	6 9:23	10 19:25	4 9:47	6 9:38	5 11:09	4 10:04	1 1:05	8 16:42	4 9:36	4 7:06	7 18:10	3 12:17	4 5:53
口腔外科	25 59:35	15 43:46	10 15:49	28 70:19	17 54:03	11 16:16	24 73:44	20 69:09	4 4:35	27 81:35	24 78:43	3 2:52	23 63:16	14 52:29	9 10:47	20 45:19	12 32:59	8 12:20
その他歯科	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00	0 0:00
医科 合計	494 1490:51	349 1295:24	145 195:27	572 1671:51	424 1465:54	148 205:57	561 1718:03	402 1220:47	159 1619:43	565 1421:14	407 198:29	158 1604:40	528 1368:35	363 236:05	165 1601:24	506 1391:36	357 209:48	149 209:48
歯科 合計	32 74:24	19 54:00	13 20:24	37 88:22	20 62:43	17 25:39	34 93:09	24 78:56	10 14:13	32 92:44	28 88:47	4 3:57	31 79:58	18 62:05	13 17:53	27 63:29	15 45:16	12 18:13
医科歯科合計	526 1565:15	368 1349:24	158 215:51	609 1760:13	444 1528:37	165 231:36	595 1811:12	426 1235:00	169 1712:27	597 1510:01	435 202:26	162 1684:38	559 1430:40	381 253:58	178 1664:53	533 1436:52	372 228:01	161 228:01

2月	2019年度	2020年度	
総件数 (件)	534 (19日)	533 (18日)	1件減
総在室時間 (時間)	1657	1664	7時間増

各科月別件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
消化器外科	2017	35	32	42	36	47	37	42	46	52	47	39	47	502
	2018	41	41	46	47	53	36	52	47	53	47	48	58	569
	2019	55	52	55	55	53	50	56	52	55	48	52	0	583
小児外科	2017	14	18	14	13	27	20	23	24	20	20	20	21	234
	2018	21	14	24	30	37	29	20	20	23	19	16	20	273
	2019	16	9	16	20	29	14	21	15	19	21	9	0	189
食乳甲外科	2017	23	29	18	24	33	29	20	29	26	32	27	34	324
	2018	33	28	23	32	33	32	37	37	40	33	26	33	387
	2019	30	26	21	37	29	44	47	42	39	27	37	0	379
呼吸器外科	2017	22	25	19	22	24	23	25	21	22	21	16	18	258
	2018	22	17	26	21	29	17	28	22	21	22	19	16	260
	2019	21	17	26	22	22	14	20	15	14	19	20	0	210
整形外科	2017	64	54	77	80	79	82	51	70	80	70	69	75	851
	2018	69	53	68	65	86	53	51	68	72	73	69	77	804
	2019	54	50	70	65	64	54	57	65	77	67	68	0	691
脳神経外科	2017	31	35	31	29	21	39	31	30	32	27	25	31	362
	2018	30	36	27	30	22	32	40	32	25	28	41	30	373
	2019	36	27	37	36	31	22	27	41	33	32	36	0	358
心臓血管外科	2017	27	32	25	26	29	23	23	25	25	28	21	26	310
	2018	15	14	13	25	11	11	20	18	17	19	18	20	201
	2019	12	18	14	19	14	18	18	20	19	18	19	0	189
泌尿器科	2017	43	44	40	46	52	48	51	41	47	47	45	56	560
	2018	55	47	53	51	54	41	51	48	46	47	45	49	587
	2019	49	46	52	55	58	51	55	54	56	48	44	0	568
眼科	2017	91	82	101	94	78	82	65	74	83	82	97	93	1022
	2018	89	85	95	93	82	79	80	105	76	91	81	106	1062
	2019	85	103	97	108	107	94	87	104	102	105	90	0	1082
耳鼻咽喉科	2017	26	34	33	34	28	29	32	32	31	31	32	27	369
	2018	32	32	29	33	39	27	42	32	35	35	28	31	395
	2019	32	29	37	47	38	36	39	35	45	32	34	0	404
産婦人科	2017	46	48	60	51	62	53	57	43	47	44	59	51	621
	2018	52	54	52	54	55	54	52	53	49	48	55	42	620
	2019	39	45	44	52	56	43	54	55	45	55	48	0	536
皮膚科	2017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2019	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	2017	31	24	38	33	47	40	47	37	43	35	23	39	437
	2018	29	42	47	37	48	31	34	39	42	31	41	40	461
	2019	46	40	38	28	55	33	38	33	37	44	34	0	426
精神科神経科	2017	18	18	14	9	12	7	18	22	12	13	19	24	186
	2018	14	4	13	27	7	9	16	11	14	6	3	6	130
	2019	13	37	9	4	2	12	37	20	10	6	3	0	153
小児科	2017	4	3	8	5	8	4	6	6	9	1	6	9	69
	2018	4	9	6	7	12	10	10	9	8	8	9	5	97
	2019	8	5	10	10	12	8	13	5	8	4	7	0	90
麻酔科	2017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2019	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
その他	2017	5	2	6	3	4	3	3	4	2	4	3	6	45
	2018	7	5	5	5	4	6	4	4	2	3	2	6	53
	2019	2	1	3	4	3	1	3	5	5	2	5	0	34

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
口腔内科	2017	8	11	6	12	10	11	7	12	7	11	8	10	113
	2018	3	11	10	7	9	8	11	9	8	9	10	11	106
	2019	11	9	11	10	9	7	9	10	5	8	7	0	96
口腔外科	2017	21	28	25	29	35	17	25	27	21	26	24	22	300
	2018	32	22	21	27	31	24	30	20	20	21	23	29	300
	2019	30	26	24	32	29	25	28	24	27	23	20	0	288
その他歯科	2017	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2018	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2019	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医科 合計	2017	480	480	526	505	551	519	494	504	531	502	501	557	6150
	2018	513	481	527	557	572	467	537	545	523	510	501	539	6272
	2019	498	505	529	562	573	494	572	561	565	528	506	0	5893
歯科 合計	2017	29	39	31	41	45	28	32	39	28	37	32	32	413
	2018	35	33	31	34	40	32	41	29	28	30	33	40	406
	2019	42	35	35	42	38	32	37	34	32	31	27	0	385

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医科歯科合計	2017	509	519	557	546	596	547	526	543	559	539	533	589	6563
	2018	548	514	558	591	612	499	578	574	551	540	534	579	6678
	2019	540	540	564	604	611	526	609	595	597	559	533	0	6278

資料3-1 2時間以上延長
2020年1月 9件 2020年 2月 11件

4時間以上延長
2020年1月 2件 2020年2月 1件

手術日	実施診療科1	手術予定時間	手術所要時間(1回目)	延長時間	確定術式1
2020/2/21	眼科	1:00	4:11	3:11	硝子体茎顕微鏡下離断術(その他)
2020/2/14	形成外科	8:00	11:53	3:53	デブリードマン 100平方◆未満
2020/2/5	呼吸器外科	4:30	8:41	4:11	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 3肺葉切除術又は1肺葉を超えるもの
2020/2/20	産科婦人科	3:00	5:38	2:38	子宮附属器腫瘍摘出術(両側)(開腹によるもの)
2020/2/3	耳鼻咽喉科	12:00	15:16	3:16	下咽頭悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部等の操作による再建を含む)
2020/2/19	耳鼻咽喉科	7:00	9:12	2:12	鼓室形成手術
2020/2/3	耳鼻咽喉科	3:30	7:00	3:30	内視鏡下鼻・副鼻腔手術(例型)(拡大副鼻腔手術)
2020/2/3	耳鼻咽喉科	3:00	5:00	2:00	翼突管神経切断術
2020/2/27	消化器外科	8:00	10:53	2:53	ロボット支援腹腔鏡下直腸切除術
2020/2/4	消化器外科	4:30	7:58	3:28	腹腔鏡下胃切除術 2悪性腫瘍手術
2020/2/12	整形外科	3:00	5:07	2:07	関節鏡下および直視下腫瘍切除

資料3-2

50%以上延長 2020年1月 30 件 2020年2月 26 件
 100%以上延長 2020年1月 8 件 2020年2月 5 件
 150%以上延長 2020年1月 2 件 2020年2月 2 件
 200%以上延長 2020年1月 1 件 2020年2月 1 件

手術日	実施診療科1	手術予定時間	手術所要時間(差	%	確定術式1	
2020/2/4	眼科	2:00	3:23	1:23	69	左眼結膜嚢形成術
2020/2/21	眼科	1:00	4:11	3:11	318	硝子体茎頭微鏡下離断術(その他)
2020/2/28	眼科	0:30	1:29	0:59	197	硝子体茎頭微鏡下離断術(網膜付着組織を含むもの)
2020/2/14	眼科	0:30	1:00	0:30	100	水晶体再建術 眼内レンズを挿入する場合 その他のもの(片側)
2020/2/21	眼科	1:30	2:40	1:10	78	増殖性硝子体網膜症手術
2020/2/7	形成外科	2:00	3:16	1:16	63	デブリードマン 100平方◆以上3,000平方◆未満
2020/2/5	呼吸器外科	4:30	8:41	4:11	93	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 3肺葉切除術又は1肺葉を超えるもの
2020/2/19	口腔外科	2:00	3:13	1:13	61	J000-3 抜歯手術(1歯につき)(臼歯)
2020/2/20	産科婦人科	3:00	5:38	2:38	88	子宮附属器腫瘍摘出術(両側)(開腹によるもの)
2020/2/20	産科婦人科	1:00	1:53	0:53	88	帝王切開術(選択帝王切開術)
2020/2/20	産科婦人科	1:00	1:31	0:31	52	帝王切開術(選択帝王切開術)
2020/2/21	産科婦人科	1:00	1:32	0:32	53	帝王切開術(選択帝王切開術)
2020/2/21	耳鼻咽喉科	1:00	2:23	1:23	138	リンパ節摘出術(長径3 未満)
2020/2/7	耳鼻咽喉科	3:30	5:23	1:53	54	耳下腺腫瘍摘出術(耳下腺浅葉摘出術)
2020/2/19	耳鼻咽喉科	2:00	3:55	1:55	96	内視鏡下鼻・副鼻腔手術(単型)(選択的(複数洞)副鼻腔手術)
2020/2/3	耳鼻咽喉科	3:30	7:00	3:30	100	内視鏡下鼻・副鼻腔手術(単型)(拡大副鼻腔手術)
2020/2/3	耳鼻咽喉科	3:00	5:00	2:00	67	翼突管神経切断術
2020/2/27	小児科	2:00	3:50	1:50	92	心臓カテーテル検査
2020/2/20	小児外科	1:00	1:40	0:40	67	精巣固定術(陰嚢アプローチ)
2020/2/10	消化器外科	1:00	1:56	0:56	93	胃瘻造設術
2020/2/4	消化器外科	4:30	7:58	3:28	77	腹腔鏡下胃切除術 2悪性腫瘍手術
2020/2/6	消化器外科	1:30	2:43	1:13	81	腹腔鏡下胆嚢摘出術
2020/2/14	消化器外科	1:30	2:42	1:12	80	腹腔鏡下胆嚢摘出術
2020/2/12	整形外科	3:00	5:07	2:07	71	関節鏡下および直視下腫瘍切除
2020/2/5	整形外科	1:00	1:38	0:38	63	内視鏡下ヘルニア摘出術(PED)
2020/2/12	泌尿器科	1:00	1:45	0:45	75	PDカテ出口部変更